

Pioneer

HDDナビゲーションマップ TypeⅢ Vol.8

ナビ操作編
ナビゲーション
ブック

carrozzeria

はじめに

基本操作

検索

ルート

登録・
編集・
操作

設定操作

YCS・
各種情報
操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例：この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意



自動車の運転中に地点登録・地名検索などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。



安全走行のために



走行中に運転者がナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。

走行中はナビゲーションの操作をしない

走行中に運転者が操作するのは、絶対におやめください。

走行中に制限される機能の操作は

安全な場所に車を止めてパーキングブレーキをかけてから操作してください。
ルート探索の設定などの複雑な操作は、安全のため、走行中にはできないように設計されています。(操作しようとする、「走行中は操作できません」とメッセージが表示されます。)

操作はエンジンをかけたままで

エンジンを止めて本機を操作すると、バッテリー消耗の原因になります。本機の操作はエンジンをかけたままで行ってください。

交通規則に従って走行する

ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制などの交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。
ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定・操作

各種情報・操作
VICS

通信





その他の操作

音声操作

付録

本書の見かた

本書の表記のしかた

表記	意味
	注意マーク 本製品の操作および取り扱い上ご注意して頂きたい内容が記載されています。
	メモマーク 操作する上で注意すべきことやヒント、便利な使いかたなどについて説明します。
	画面上のタッチキーを表します。 例： 確認 にタッチする
	リモコンや本体についているボタンを表します。 例： メニュー を押す
→斜体	参照していただきたい本文タイトルやページなどを表わします。 例： →「文字の入力操作」(P167)
つづく→	続きマーク 右ページにおいて、操作手順が次ページに続く場合を表します。



- 本書で使っているイラストや画面例は、実際の製品と異なることがあります。
- 実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。
- 本機の画面等に表示される内容は、実際とは異なる場合があります。
- 「FOMA/フォーマ」は株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標です。
- 「cdmaOne」はCDG(CDMA Development Group)の登録商標です。
- CFカードは「コンパクトフラッシュ」型カードの略です。
- 「コンパクトフラッシュ」はサンディスクコーポレーションの登録商標です。
- その他、製品名等の固有名詞は各社の商標又は登録商標です。

各ボタンの表記

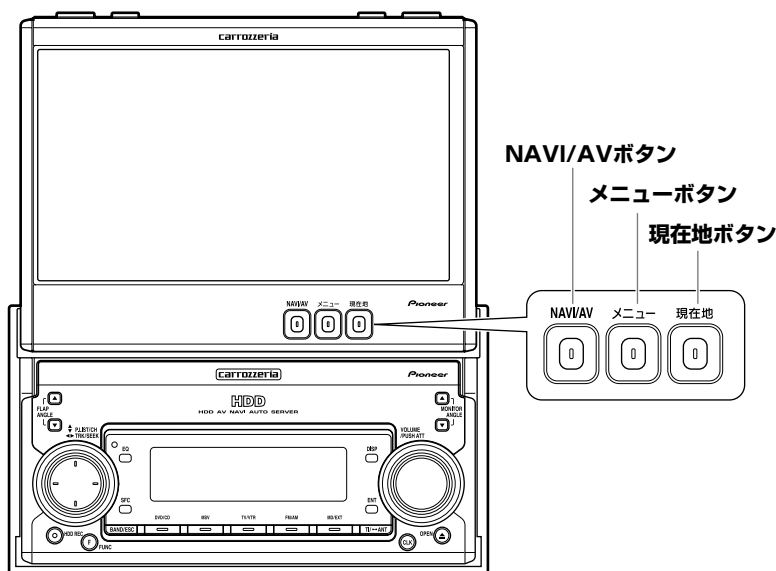
操作手順の説明では、各ボタンをイラスト表示や名称で表しています。



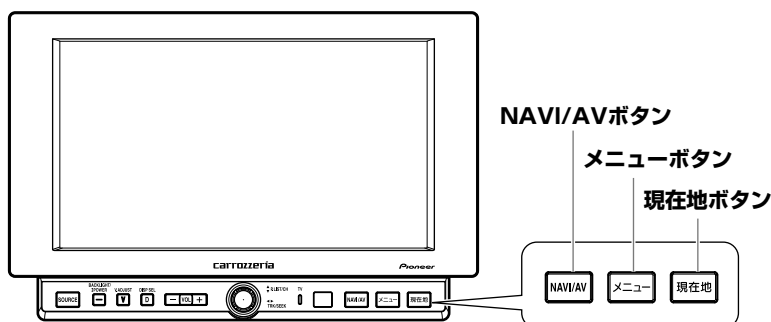
•ナビゲーション以外の操作ボタンの名称は、『スタートブック』または『オーディオブック』を参照してください。

TVモニター部

AVIC-ZH990MD/ZH990/ZH900MD/ZH900



AVIC-XH990/XH900



•AVIC-H990/H900の場合は、リモコンの同じ名称のボタンで操作します。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

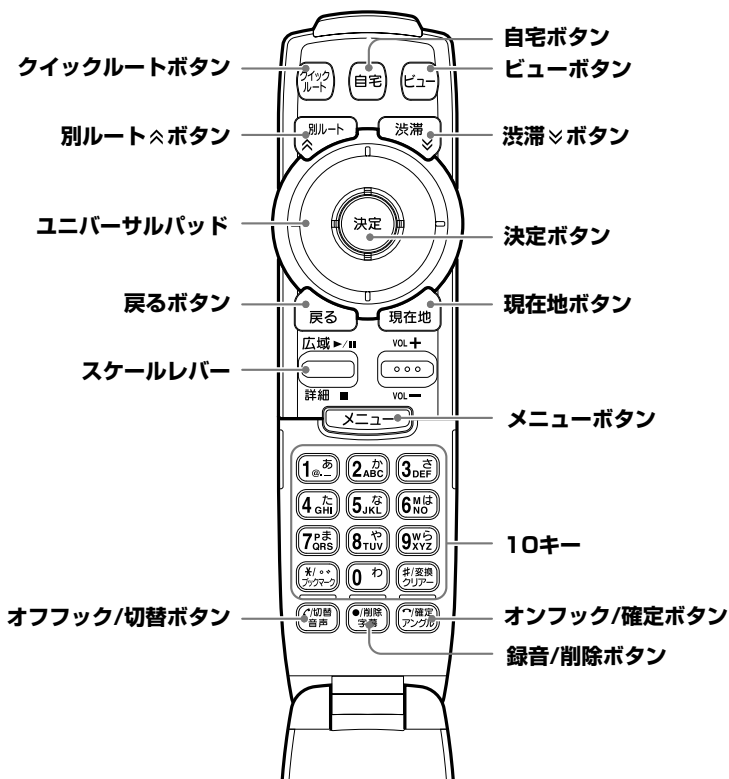
その他の操作

音声操作

付録

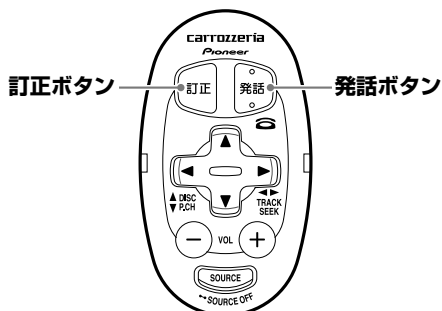
本体リモコン

例：AVIC-ZH990MD/ZH990/ZH900MD/ZH900付属



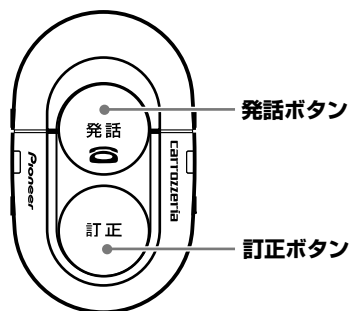
ステアリングリモコン

AVIC-ZH990MD/ZH990/
ZH900MD/ZH900付属



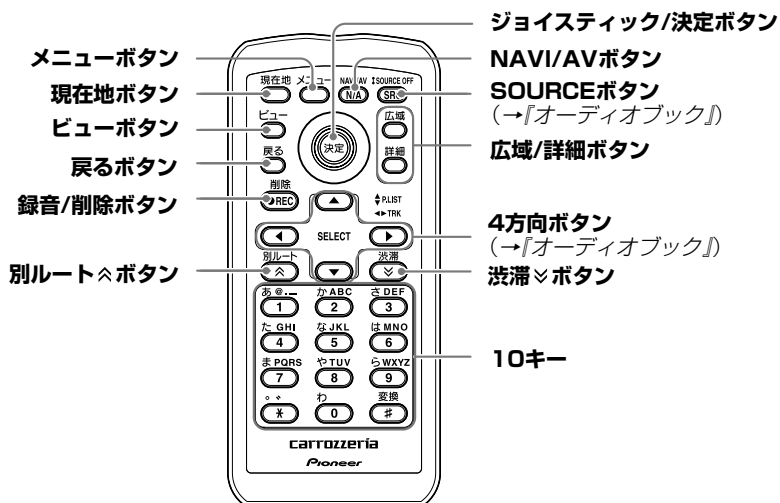
音声認識コントローラー

AVIC-XH990/H990/XH900/
H900付属



※他のボタンについては『スタートブック』を参照してください。

リビングキット付属リモコン



はじめに

基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

目次

はじめに		検索	35
安全にお使いいただくために	2	場所を探す	36
安全走行のために	3	地図で探す	36
走行中はナビゲーションの		名称で探す	36
操作をしない	3	ジャンルワードで探す	37
交通規則に従って走行する	3	ジャンルリストで探す	38
本書の見かた	4	住所で探す	39
本書の表記のしかた	4	電話番号で探す	40
各ボタンの表記	5	周辺施設を探す	40
TVモニター部	5	登録地から探す	41
本体リモコン	6	検索履歴から探す	42
ステアリングリモコン	6	観光エリアから探す	42
音声認識コントローラー	6	緯度経度で探す	43
リビングキット付属リモコン	7	通信で探す(駐車場満空情報)	44
		詳細情報を見る	45
基本操作	13	マップクリップ®	
ナビゲーション基本操作	14	(2次元バーコード)を使う	47
基本操作	14		
スタートメニューの操作	15	ルート	49
リスト操作	17	行き先までのルートを探索させる	50
地図画面の見かた	20	他のルートを選ぶ	51
現在地画面	20	学習ルート探索	52
スクロール画面	21	VICS情報を考慮したルート探索	
走行中に表示される画面	21	(渋滞考慮ルート探索)	52
走行中の音声案内	22	回避エリアを考慮した	
サイドマップ表示	23	ルート探索	52
地図の操作	24	素早くルートを探索させる	
現在地画面を表示させる	24	(クイックルート探索)	53
地図を動かす	24	過去に探した場所へルートを	
地図のスケールを変える	25	探索させる	53
オートフリーズームについて	25	サイドマップ画面からルートを	
地図画面の表示方法を変える	26	探索させる	53
地図の設定を変える	28	自宅に帰るルートを探索させる	53
ハイウェイモードの情報を見る	31	渋滞予測ルートを探索させる	54
		ルートイコライザーで探索する	55

ルートを確認する	56
ルートスクロールで確認する	56
ルートプロフィールで確認する	57
設定地点リストで確認する	57
デモ走行で確認する	57
ルートを再探索させる	58
条件を変えてルートを	
探索させる	58
現在案内中のルートとは	
別のルートを探索させる	58
ルートを詳細に設定する	59
立寄地を追加する	59
乗り降りIC(インターチェンジ)	
を指定する	60
有料道路の料金を指定する	61
登録道を使う	62
出発地を指定する	63
目的地や立寄地の位置を	
修正する	63
ルートを消去する	64
ルート案内を開始する	65
ルート誘導・案内	66
ルート案内中の現在地画面	66
音声による誘導・案内	68
ルート案内中の操作と機能	70
ルートから外れたときに自動的に	
ルートを再探索させる	70
次の案内地点が見えるスケールに	
自動的に変更させる	70
状況に応じて新しいルートを	
提案させる	71
次の案内地を確認する	71
ルート上の立寄地を先送りする	71
ドライブプランを使う	72
ドライブプランを作成する	72
ドライブプランを実行させる	76
ドライブプランを編集する	77

登録・編集操作	79
地点の登録	80
自宅を登録する	80
場所を登録する	81
登録地の編集	82
登録地の登録内容を変更する	82
登録地を消去する	85
登録地のグループ名を変更する	86
登録道の登録・編集	87
通りたい道路を登録する	87
登録道を編集する	88
回避エリアの登録・編集	90
回避したい場所を登録する	90
回避エリアを編集する	91
その他のデータの編集	92
携帯電話情報を消去する	92
ルートの学習内容を消去する	92
検索履歴を消去する	93
走行軌跡を消去する	93
オートリルート履歴を消去する	94
オービスデータを消去する	94
設定操作	95
機能設定	96
設定を変更する	96
設定内容の詳細	97
通信接続設定	103
通信機器を準備する	103
携帯電話または通信カードの	
接続設定を行う	104
Bluetoothの接続設定を行う	106
リビングキットでLANの	
接続設定を行う	107
接続先を切り替える	108
メールの設定	109
その他の設定	110
車両設定を行う	110

コンビニなどのロゴマークを 表示させる	110	LIVE・COMの準備	145
音量を設定する	111	ウェザーライブ	147
画面の表示位置を調整する	111	ポイントパーティー	150
自転車位置のずれを修正する	112	オービスライブ	153
10キーをカスタマイズする	113	プログラムバージョンアップ	154
日時の設定を行う	114	携帯電話	155
設定を初期状態に戻す	114	携帯電話で通話するときは	155
		ハンズフリー通話を使う	155
		メモリダイヤルを使う	157
VICS・各種情報操作	115		
VICS情報を利用する	116	その他の操作	159
VICSとは	116	車両情報を管理する	
地図上でVICS情報を見る	118	(車両メンテナンス)	160
ルート上の渋滞情報を 案内させる	120	消耗品などの交換時期を 設定する	160
VICSの文字・図形情報を見る	121	車検・任意保険・免許更新の 期日を設定する	161
放送局を選ぶ	122	メモリーカードを使う	162
放送局の受信感度の 確認について	122	メモリーカードの電源を OFFにする	162
オンデマンドVICSで情報を 取得する	122	メモリーカードに保存する	162
各種情報の利用	124	メモリーカードから読み込む	163
渋滞予測MAPを見る	124	メモリーカードから消去する	164
FM文字放送を見る	124	メモリーカードを フォーマットする	164
ハードウェア情報を見る	126	ETC管理機能を使う	165
取付け角度を設定する (AVIC-H990/H900のみ)	130	前払い料金を設定する	165
		ETC利用履歴を見る	166
通信	131	文字の入力操作	167
インターネット/メール	132	文字の入力操作の流れ	167
基本操作	132	文字の種類を切り替える	167
ウェブページを見る	133	全角・半角を切り替える	168
ブラウザメニューの操作	134	文字を入力する	168
メールを受信する	139	無変換、変換を行う	169
メールを送信する	140	文字入力を終了する	169
その他の機能	142	かな漢字変換できる記号	169
TV番組表を見る		音声操作	171
(サービスは終了しました)	144	音声操作のポイント	172
LIVE・COM	145		

発話を正しく認識させるには	172	誤差について	193
キャラクターの案内	173	その他の情報	196
基本的な音声操作のしかた	173	検索における	
ナビゲーションの音声操作	176	データベースについて	196
場所を探す	176	ルートに関する注意事項	196
地図操作	178	VICS情報に関する注意事項	198
ルート操作	179	予報に関する注意事項	199
VICS情報	179	アメダス情報について	200
携帯電話操作	179	シティマップ(詳細市街地図)	
AV機能の音声操作	180	収録エリア	200
AV共通操作	180	ソリッドシティマップ収録エリア	203
各ソースの操作	180	阪神高速道路公団からのご連絡	203
画面設定の操作	181	収録データベースについて	203
10キーカスタマイズコマンドを		索引	206
操作する	182	メニュー索引	206
音声操作の設定を変える	183	用語索引	208
オーディオミュート	183		
話者学習していない人が			
使うときは	183		
付録	185		
故障かな?と思ったら	186		
エラーメッセージと対処方法	187		
共通項目	187		
ナビゲーション	187		
Bluetoothユニット	188		
ETC	189		
画面が動かなくなった場合は	190		
頻繁にシステムエラーが			
発生する場合は	190		
工場出荷状態に戻すには	190		
センサーメモリーのリセットについて	191		
センサー学習状況の			
リセットが必要な場合	191		
センサー学習状況の			
リセットのしかた	191		
ナビゲーションのしくみ	192		
現在地がわかるしくみ	192		
測位の精度を高めるためのしくみ	192		

基本操作

ナビゲーション基本操作.....	14	地図の操作.....	24
基本操作.....	14	現在地画面を表示させる.....	24
タッチ操作とリモコン操作の 違いについて.....	14	地図を動かす.....	24
スタートメニューの操作.....	15	地図を移動させる.....	24
ショートカットメニューの操作.....	17	地図のスケールを変える.....	25
リスト操作.....	17	地図を詳しく/広い範囲を見る.....	25
基本的なリストの操作.....	17	オートフリーズームについて.....	25
50音タブの操作.....	18	市街地図を表示させる.....	26
サブメニューの操作.....	18	地図画面の表示方法を変える.....	26
チェックリストの操作.....	19	表示方法の種類.....	27
サイドマップ画面の操作.....	19	地図の設定を変える.....	28
地図画面の見かた.....	20	地図表示の向き.....	29
現在地画面.....	20	スケールを登録する.....	30
スクロール画面.....	21	地図を左右に回転させる (地図回転).....	30
走行中に表示される画面.....	21	地図を見る角度を変える (アングル設定).....	30
交差点に近づくとき.....	21	ハイウェイモードの情報を見る.....	31
駐車場に入ると.....	21	有料道路の施設情報を見る.....	31
有料道路を走行すると.....	22	ハイウェイモードの現在地画面.....	31
抜け道があると.....	22	出口情報を表示する.....	32
走行中の音声案内.....	22	料金表示について.....	32
サイドマップ表示.....	23	先の施設情報を見る.....	32
		ジャンクションの分岐先の 情報を見るには.....	33
		サービスエリアやパーキング エリアで表示される情報.....	33
		VICS情報表示について.....	34
		都市高速走行中のハイウェイマップ (ソリッドシティマップ).....	34

ナビゲーション基本操作

基本操作

本機はタッチパネルとリモコンのどちらでも操作することができます。

(AVIC-H990/H900の場合、タッチパネルタイプのモニターと組み合わせていない場合は、リモコン操作のみとなります。)

タッチパネルで操作するときは、画面上のタッチキー(マークや項目など)にタッチします。リモコンで操作するときは、ユニバーサルパッドの上下左右に触れることで操作し、画面上の項目を選んで **決定** を押します。



- 本書では、タッチキーまたはリモコンでの操作を説明する場合、「～を選ぶ」と表記しています。
- リモコン操作のみ操作が異なる場合は、「リモコン操作：○○」で表記しています。

タッチ操作とリモコン操作の違いについて

画面上に表示されるタッチキーのうち、銀色で表示されているキーはリモコンで選ぶことはできません。その場合は次のボタンを押して操作します。

メニュー画面のタッチキー操作

タッチキー：リモコンボタン

：メニュー

：戻る

：ユニバーサルパッドを右に操作する

：ユニバーサルパッドを左に操作する

：ユニバーサルパッドを上下に操作する

：

～ ： ～ またはユニバーサルパッドを左右に操作する

地図画面のタッチキー操作

タッチキー：リモコンボタン

：スケールレバーを「広域」または「詳細」側に倒す

：決定

：ビュー

：ビュー

：クイックルート

(ショートカット)を開く：決定

(ショートカット)を閉じる： /

スタートメニューの操作

スタートメニューを表示させて、メニュー項目を選びます。

スタートメニューには、[行き先・場所]、[情報・通信]、[編集・設定]のメニューがあります。

1 [メニュー] を押す

- メモ
- 地図画面のときに [メニュー] を押してください。AV画面になっているときは、[NAVI/AV] ボタンを押して地図画面に切り替えます (→「オーディオブック」)。

2 メニューの種類を選ぶ



行き先・場所 [行き先・場所]メニューが表示されます。

情報・通信 [情報・通信]メニューが表示されます。

編集・設定 [編集・設定]メニューが表示されます。

リモコン操作：ユニバーサルパッドを左右に操作する

- メモ
- [戻る] にタッチするか [戻る] または [メニュー] を押すとメニューを閉じることができます。
 - [現在地] ボタンを押すと、いつでも操作を中断して現在地画面を表示させることができます。

3 メニュー項目を選ぶ



選んだ項目を実行する画面が表示されます。

■ [行き先・場所]メニュー

行き先を設定してルート案内を始めたり、場所を探して詳細情報の表示や登録などを行うことができます。

メニューは2ページあり、[次ページ]>>、<<[前ページ] または [ルートを]、[戻る] で切り替えます。

[1ページ目]



- 名称 (→P36)
- ジャンルワード (→P37)
- ジャンルリスト (→P38)
- 住所 (→P39)
- ドライブプラン (→P72)
- 電話番号 (→P40)
- 周辺施設 (→P40)
- 登録地 (→P41)
- 検索履歴 (→P42)
- 自宅 (→P53)
- ルート消去 (→P64)

つづく→

[2ページ目]



- 観光エリア (→P42)
- 緯度経度 (→P43)
- 通信 (→P44)

■ [情報・通信]メニュー

ドライブに役立つ各種情報の表示や、携帯電話やインターネットなどを使用することができます。



- VICS (→P116)
- 渋滞予測MAP (→P124)
- LIVE・COM (→P145)
- インターネット (→P132)
- 携帯電話 (→P155)
- FM文字放送 (→P124)
- ハードウェア情報 (→P126)
- TV番組表 (→P144)
- 日時設定 (→P114)



- **日時設定** は、日時データが未取得のときだけ表示されます。
- リビングキット使用時、**VICS** はオンデマンドVICS情報が取得済みの場合か、通信機器が接続されているときに操作できます。

■ [編集・設定]メニュー

各種設定や編集を行うことができます。



- ルート編集 (→P54)
- データ編集 (→P82)
- 各種設定 (→P96)
- 車両メンテナンス (→P160)
- ロゴマーク (→P110)
- 音量設定 (→P111)
- カード電源OFF (→P162)

ショートカットメニューの操作




現在地画面や場所を探した後に操作するメニューです。ルート探索や地点登録、詳細情報の表示などを行うことができます。

1 現在地画面またはスクロール画面で (ショートカット) にタッチする

リモコン操作：(決定) を押す。

十字カーソル位置または現在地に対して、それぞれの状況に応じたメニュー項目が表示されます。



-  にタッチするか、 または  を押すと、ショートカットメニューを開くことができます。

現在地画面のとき



- クイックルート探索 (→P53)
- ルートを編集する (→P54)
- ここを登録する (→P81)
- 周辺施設を探す (→P40)
- マップクリップ (→P47)
- ノースアップ/ヘディングアップ (→P29)

スクロール画面のとき



- ここへ行く (→P50)
- 詳細情報を見る (→P45)
- ここを登録する (→P81)
- 周辺施設を探す (→P40)
- マップクリップ (→P47)
- ノースアップ (→P29)

リスト操作

メニュー操作中に表示されるリスト画面の共通操作について説明します。

基本的なリストの操作



1行送り

リストを上下に1行移動します

タッチ操作：  にタッチする

リモコン操作：ユニバーサルパッドを上下に操作する

ページ送り

一画面ずつ移動します

タッチ操作：  にタッチする

リモコン操作：  を押す

タブ送り

タブ付きリストでは選んだタブのリストに切り替わります。

タッチ操作：タブ(例: **ルート周辺**)にタッチする

リモコン操作：ユニバーサルパッドを左右に操作する

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録操作

設定操作

各種情報操作・VICS

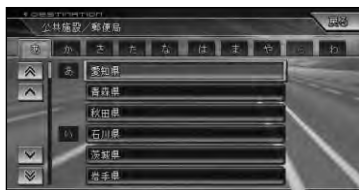
通信

その他の操作

音声操作

付録

50音タブの操作



行送り

リストを行送りすることができます。

(例：あ→か→さ→た→な)

タッチ操作：タブ(あ～わ)にタッチする

リモコン操作：ユニバーサルパッドを左右に操作する

音送り

リストを音送りすることができます。

(例：あ→い→う→え→お)

タッチ操作：タブ(例：あ)に繰り返しタッチする

リモコン操作：ボタン(例：1あ)を繰り返し押す

サブメニューの操作



サブメニュー

➤が表示されているときは、サブメニューを表示できます。サブメニューでは、リストの並べ替えや削除などの操作をすることができます。

タッチ操作：➤にタッチする

リモコン操作：ユニバーサルパッドを右に操作する。



•サブメニューを閉じるには、◀にタッチするかユニバーサルパッドを左に操作します。

チェックリストの操作



チェックリストでは、項目を選ぶと☑(チェックマーク)が表示され、選択中であることを示します。もう一度項目を選ぶと☑が消え、選択が解除されます。

またチェックリストでは、サブメニューを表示できるものがあり、サブメニューから**全選択**、**全解除**を操作することもできます。

サイドマップ画面の操作



サイドマップ付きリスト画面では、リスト項目(施設名)にカーソルを合わせると、その施設周辺の地図がサイドマップに表示されます。

クイック 選んだ施設までのクイックルート探索を行います。

リモコン操作: **クイックルート**を押す

情報 施設の詳細情報がサイドマップ部分に表示されます。**地図**にタッチすると地図表示に戻ります。

リモコン操作: **ビュウ**を押す

>> << タブをページ送りします。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

地図画面の見かた

ナビゲーションの地図表示には、自分の車(自車)の現在地を表示する「現在地画面」と見たい場所を表示する「スクロール画面」(→P21)があります。

現在地画面

ノーマルビュー



- 本機を初めて使うときや、長期間使っていなかったときは、現在地を表示するまでに5分程度かかることがあります。
- 自車マークは、実際の現在地からずれる場合があります。
- 軌跡表示は、今までに通った約250km分の走行軌跡が表示できます。通常は白、車の速度が5km/h未満のときは赤、5km/h以上20km/h未満のときは橙の点で表示されます。
- 現在地情報表示は、地図スケール表示が100m～1kmのときに市区町村名まで表示されます。10m～50mの詳細市街地図を表示中は、市区町村名、住所名、丁目まで表示されます。2km以上の場合には表示されません。場所によっては表示されないところもあります。
- 現在地情報表示は、「市区町村名」以外にも「緯度経度」「走行道路名」の切り替えができます。→「設定を変更する」(P96)
- 抜け道表示は、対象エリア内の10m～200mスケールの範囲で表示されます。→「抜け道データについて」(P205)
- 抜け道表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- 現在の時刻は、GPS衛星やインターネットからの情報に基づいて表示しています。時刻の変更はできません。
- リモコンの10キーの²ABCを押すごとにAV情報のON/OFFを切り替えられます。→「10キーをカスタマイズする」(P113)

スクロール画面

ノーマルビュー

現在地から十字カーソルを結んだ線



現在地から十字カーソル 位置までの直線距離
十字カーソル位置の地名

スクロール画面は、地図を移動させたときに表示されます。→「地図を動かす」(P24)



- ドライバーズビュー、ソリッドシティマップでは、ウィンドウマップ (P27) がスクロールします。
- スクロール画面は、2D (ノーマルビュー) に固定できます。→「設定を変更する」(P96)

走行中表示される画面

交差点に近づく

交差点の手前約300mに近づく、場所により通過する交差点名、レーン情報、方面案内、および信号機のマークが表示されます。



- 方面案内表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)

駐車場に入ると

データが収録されている大規模駐車場に入ると、入口、出口、エレベーターの位置などがわかる駐車場マップが表示されます。



- 駐車場マップは、4mスケールで表示されます。(スケールレバーを「広域」側に操作することで8mスケールにも切り替えられます)
- 駐車場マップの自動表示を行わないように設定することもできます。→「設定を変更する」(P96)

有料道路を走行すると

自動的にハイウェイモードに切り替わります(オートハイウェイマップ)。



ソリッドシティマップ(都市高速)対象路線では、ソリッドシティマップ(→P27)に切り替わります。



●オートハイウェイマップの設定は変更できます。→「設定を変更する」(P96)

抜け道があると

ハードディスク内に収録されている抜け道情報が紫色に点滅して表示されます。



●収録エリア内の地図のスケールが200m以下の場合に表示されます。
→「抜け道データについて」(P205)
●抜け道表示はON/OFFできます。
→「設定を変更する」(P96)

走行中の音声案内

運転の状況に応じて音声で案内を行います(セーフティインフォメーション)。

有料道注意 地点・県境案内 ここからおよそ5キロ先までは、十分運転に注意してください。

この先、左からの合流があります(右からの合流があります)(合流があります)、ご注意ください。
○○県に入ります。

踏切案内 この先踏切です。ご注意ください。

右左折専用レーン案内 およそ300m先、右折専用レーンがあります。ご注意ください。
およそ300m先、左折専用レーンがあります。ご注意ください。

リフレッシュ案内 そろそろ2時間になります。休憩しませんか?

ライト点灯案内 まもなく日が暮れます。ライトの確認をしてください。



- 有料道注意地点・県境案内は、有料道路を走行中のみ行われます。
- 踏切案内は、走行中の道路の先に踏切がない場合でも近くに踏切があれば案内される場合があります。また、全ての踏切で案内されるわけではありません。
- 右左折専用レーン案内は、直進レーンが右折または左折専用レーンに変化する地点を案内します。ルート案内中であっても案内されます。
- 右左折専用レーン案内では、誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状と合わない場合があります。
- それぞれの案内についてはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- リフレッシュ案内とライト点灯案内はリビングキット使用時には動作しません。

サイドマップ表示

ハイウェイモード表示、および場所を探すリスト画面、情報画面などを表示している場合は、画面右側に地図画面が表示されます(サイドマップ)。



- サイドマップのスケールは変更できます。
→「地図のスケールを変える」(P25)

■ハイウェイモード

ハイウェイモードでは、現在地またはスクロール先の施設の地図がサイドマップに表示されます。



■リスト画面

場所を探す場合などのリスト画面では、現在カーソルが合っている施設の周辺の地図がサイドマップに表示されます。サイドマップには、現在地からの距離が表示されます。



■候補表示画面

周辺検索時の候補表示画面では、リストにカーソルが合っている施設に矢印マークが付きます。



■情報画面

VICSの図形情報や文字情報画面、FM文字多重放送の受信画面では、情報画面とともに自転車位置周辺の地図がサイドマップに表示されます。



- リストの基本的な操作については、「基本的なリストの操作」(→P17)をご覧ください。
- サイドマップ画面の操作については、「サイドマップ画面の操作」(→P19)をご覧ください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

地図の操作

現在地画面を表示させる

1 現在地を押す

現在地の地図が表示されます。
地図には、自分の車の現在地と進行方向を示す自車マークが表示されます。



- メモ
- 現在地画面のときに **現在地** を押すと、登録したスケール (→P30) になります。
 - オートフリーズーム (→P25) がONのときに上記の操作をすると、一時的に登録したスケールになります。**現在地** を押すか次の案内地を通過するとオートフリーズームに戻ります。

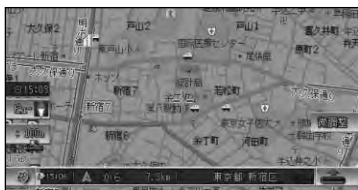
地図を動かす

地図を移動させる

地図上の見たい場所に地図を移動させます(スクロール)。

1 地図上の見たい場所を選ぶ

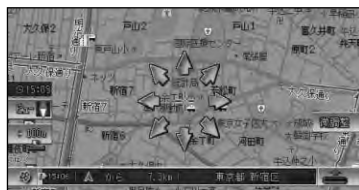
タッチパネルでは見たい方向をタッチし、リモコンでは見たい方向に合わせてユニバーサルパッドを操作します。選んだ方向が中心となるように地図が動きます。



- メモ
- 画面にタッチしたまま指を動かし、スクロールすることもできます。
 - 走行中は、タッチ操作でスクロールすると、タッチした場所までスクロールし、リモコン操作でスクロールすると、表示中の地図の端まで(約画面半分)スクロールします。ただし詳細市街地図表示中はスクロールできません。
 - ドライバーズビューやソリッドシティマップでウィンドウマップ (→P29) を表示しない設定にしている場合も、スクロール中はウィンドウマップが表示されます。

2 位置を微調整したい場合は **微調整** を選んでから微調整したい方向の矢印にタッチする

矢印を選ぶごとに地図が少しずつ動きます。



微調整 はノーマルビューのときだけ可能です。

リモコン操作では微調整を選択できません。

- メモ
- 8方向矢印はもう一度 **微調整** を選ぶと消えます。

地図のスケールを変える

10m～500kmの範囲で地図のスケールを変えることができます。

地図を詳しく/広い範囲を見る

1 スケール表示(100m)を選ぶ

スケールバーが表示され、スケールレベルを確認できます。

リモコン操作：スケールレバーを「広域」または「詳細」側に倒す。

2 ダイレクトスケールキーまたは 「詳細」や「広域」を選ぶ



ダイレクトスケールキー

「詳細」

より詳細な地図が表示され、詳しく見ることができます。

「広域」

より広域な地図が表示され、広い範囲を見ることができます。



- 「詳細」や「広域」を選ぶたびに、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km、200km、500kmとスケール表示が変わります。
- 「詳細」や「広域」にタッチし続けると、スケールが段階的に変わります(フリーズーム)。ただし、走行中は安全のためフリーズームの操作はできません。
- リモコンでダイレクトスケールキーを選ぶことはできません。「詳細」や「広域」へ倒す機能は、タッチ操作と同様です。

地図を2画面(ツインビュー)で表示している場合：

左画面のスケール表示を選ぶと、左画面のスケールのみ変わります。

右画面のスケールを変えたいときは、右画面内のスケール表示を選んでから操作します。



- リモコンで右画面のスケールを変更するときは、**[ビュー]** ボタンを押し続け、ビュー設定変更画面で **「右画面スケール変更」** を選んでから操作します。(→P29)

オートフリーズームについて

オートフリーズームをONに設定すると、ルート案内中は、次の案内地点が地図に表示されるよう、地図のスケールが自動的に変化します。



- オートフリーズームは、ON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- オートフリーズームは、最大500m、最小50mの範囲内でスケールが自動的に変化します。
- 次の案内地点が遠い場合は、スケールが変更されないことがあります。案内地点に近づく、適切なスケールに変更されます。
- オートフリーズーム中にスケール変更の操作をすると、オートフリーズームは一時停止します。オートフリーズームを再開させるには、現在地画面で **「現在地」** を押します。
- 目的地付近で本機の電源を入れ直す(エンジンをかけ直す)と、地図は登録されたスケールで表示されます。
- ソリッドシティマップとハイウェイモードのときは動作しません。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録
操作・

設定操作

各種情報
VICS・
操作

通信

その他の
操作

音声操作

付録

市街地図を表示させる

詳細市街地図収録エリア(P200)では、10m～50mスケールのときに詳細な市街地図を表示させることができます。

ノーマルビューでの市街地図 (シティマップ)

各施設の名称や細街路、一方通行などの詳しい情報が表示されます。



- シティマップ表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- シティマップ表示がONでも、シティマップの境界付近では、自動的に通常地図に表示が切り替わります。
- シティマップの境界を表示するように設定することもできます。(→P97) その場合、シティマップのみ表示され、境界の外側は何も表示されません。

スカイビューでの市街地図(スカイシティマップ)

代表的なビルなどが立体表示されるビジュアルランドマークや登録地の3Dマーク(→P84)が表示されます。自転車マークを隠す位置にある建物は、自転車マークが見えるように透かし表示されます。(ある程度手前に来ると、表示されなくなります。)このほか10m～50mスケールでは、一方通行などの詳しい情報が表示されます。



- スカイシティマップ表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- 全ての建物が立体表示されるわけではありません。
- スカイシティマップではスケールが50mまで、スカイビューでは200mまで登録した場所に設定した立体ランドマーク(3Dマーク)(→P84)が表示されます。

地図画面の表示方法を変える

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変えることができます。

1 ビューにタッチする

リモコン操作：[ビュー]を押す。



2 表示方法を選ぶ

ビュー切り替えメニュー



- ハイウェイモードは、有料道路走行中のみ選択できます。

表示方法の種類

●ノーマルビュー

通常の地図(2Dの地図)で表示されます。



詳細市街地図収録エリアでは、10m～50mスケールのときに詳細な市街地図(シティマップ)が表示されます。



●スカイビュー

上空から見ているような地図(3Dの地図)が表示されます。



詳細市街地図収録エリアでは、10m～50mスケールのときに立体的な市街地図(スカイシティマップ)が表示されます。



- シティマップ、スカイシティマップ表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)

●ドライバーズビュー／ソリッドシティマップ

ドライバーズビュー

ドライバースの視線から見たような地図が表示されます。

ウィンドウマップ



ソリッドシティマップ(一般道)

ソリッドシティマップ(一般道)収録エリア内では、よりリアルに立体表現された3Dマップを表示します。



ソリッドシティマップ(都市高速)

ソリッドシティマップ(都市高速)対象路線を走行中は、よりリアルに立体表現された3D高速マップを表示します。



- ソリッドシティマップでは、視点の高さを2段階(HIGH/LOW)に設定できます。→「設定を変更する」(P96)
- ドライバーズビューまたは、ソリッドシティマップ(一般道、都市高速)では、小画面で2Dの地図が表示されます(ウィンドウマップ)。ウィンドウマップの地図は、スケール変更、スクロールができます。
- ドライバーズビューでは、ルート案内中に、オートアングルチェンジ機能により、視点を自動的に変化させることができます。

つづく→

地図の操作

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

●ソリッドシティマップ（都市高速）の自動表示、オートアングルチェンジ、ドライバースビューウィンドウマップはそれぞれON/OFFできます。

→「設定を変更する」（P96）

●ソリッドシティマップ（都市高速）では、ハイウェイウィンドウマップの表示を高速マップと通常マップに切り替えることができます。→「設定を変更する」（P96）

●一部のエリアで地形や建物が表示されなかったり、実際と異なる場合があります。

●ツインビュー（2画面表示）

右画面には現在地を表示したまま、左画面は地図スクロールやスケール変更をすることができます。詳細地図と広域地図を同時に見たいときに便利です。



- 左画面の地図は、スクロール、スケール変更、2D/3D設定などができます。
- 右画面の地図には現在地が表示され、地図のスケールを変更できます。
- 左画面の2D/3D設定や、右画面のスケール変更は、「地図の設定を変える」（→次項）をご覧ください。

●ハイウェイモード

有料道路走行時の専用画面です。前方の有料道路施設までの距離や有料料金、予想到着（通過）時刻、分岐方向などが表示されます。ハイウェイモードについては、「ハイウェイモードの情報を見る」（→P31）をご覧ください。



地図の設定を変える

地図の向きや表示方法など、ビュー毎に地図の表示のしかたを設定することができます。



- それぞれのビューの一部の項目は、機能設定でも設定することができます。→「設定を変更する」（P96）

1 ビューにタッチし続ける

リモコン操作: **ビュー** を押し続ける。

2 設定項目を選ぶ

それぞれのビューで設定できることは、以下の通りです。

ノーマルビュー



地図方位 地図の向きを設定します。

ヘディングアップ (→P29)

ノースアップ

スケール登録 スケールを登録します。
(→P30)

地図回転 地図の向きを回転させます。(→P30)

スカイビュー

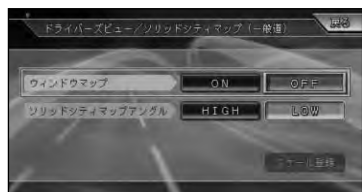


アングル設定 地図を見る角度を設定します。(→P30)

スケール登録 スケールを登録します。
(→P30)

地図回転 地図の角度を回転させます。(→P30)

ドライバーズビュー/ソリッドシティマップ(一般道)



ウィンドウマップ

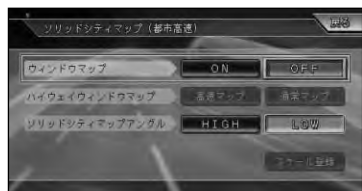
- ON** ウィンドウマップを表示します。
OFF ウィンドウマップを表示しません。

ソリッドシティマップアングル

- HIGH** 視点を高くします。
LOW 視点を低くします。

- スケール登録** スケールを登録します。
(→P30)

ソリッドシティマップ(都市高速)



ウィンドウマップ

- ON** ウィンドウマップを表示します。
OFF ウィンドウマップを表示しません。

ハイウェイウィンドウマップ

- 高速マップ** 高速マップで表示されます。
通常マップ ノーマルビューで表示されます。

ソリッドシティマップアングル

- HIGH** 視点を高くします。
LOW 視点を低くします。

- スケール登録** スケールを登録します。
(→P30)

ツインビュー



- 左画面アングル** 左画面の表示方法を設定します。
2D 3D

- 左画面スケール登録** 左画面のスケールを登録します。(→P30)

- 右画面スケール変更** 右画面のスケールを変更します。(→P25)

ハイウェイモード



- サイドマップアングル** サイドマップの表示方法を設定します。

2D 3D

- スケール登録** サイドマップスケールを登録します。(→P30)

地図表示の向き

ノーマルビューでの地図表示の向きは次の2種類があります。

ヘディングアップ

「進行方向」が常に上になるように、地図が自動的に回転する。(工場出荷時の設定)

ノースアップ

「北」が常に上になるように表示される。



- ヘディングアップ/ノースアップへの切り替えは、ショートカットメニュー(→P17)からも変更できます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

スケールを登録する

それぞれのビュー毎にスケールを登録することができます。登録したスケールは、現在地画面で^{メモ}現在地を押すと呼び出すことができます。(→P24)

1 ビュー設定画面(→P28)で スケール登録を選ぶ



• ツインビューでは、左画面スケール登録を選びます。

2 表示するスケールを選び 決定を選ぶ



地図を左右に回転させる (地図回転)

ノーマルビューやスカイビューでは、地図を左右に回転させて違う方向から地図を見ることができます。

1 ビュー設定画面(→P28)で 地図回転を選ぶ



2 画面上の左右の矢印を選ぶ

リモコン操作：ユニバーサルパッドを左右に操作する。



3 決定を選ぶ

地図が回転します。



- 地図を回転した場合、地図の向きが固定され、走行しても自動的に回転しくなくなります。自動的に回転させたい場合は、^{メモ}現在地を押して地図の回転を解除してください。
- 走行中は、90°単位の回転となります。

地図を見る角度を変える (アングル設定)

スカイビューでは、地図を見る角度を変えることができます。

1 ビュー設定変更画面(→P28)で アングル設定を選ぶ

2 画面上の上下の矢印を選ぶ

リモコン操作：ユニバーサルパッドを上下に操作する。



3 決定を選ぶ

地図を見る角度が変わります。



- この設定は、ツインビュー左画面(3D)、ハイウェイモードのサイドマップ(3D)でも使われます。

ハイウェイモードの情報を見る

有料道路の施設情報を見る

ハイウェイモードでは、現在向かっているインターチェンジやサービスエリアまでの距離、および施設情報などを確認できます。また、車の走行に合わせて、自動的に次の施設情報に切り替わります。本線上や分岐先の施設情報も、見ることができます。



- 都市間高速または、ソリッドシティマップ（都市高速）対象路線以外の都市高速を走行すると、自動でハイウェイモードに切り替わります。（オートハイウェイマップ）
- 一部表示対象外の有料道路もあります。
- 手動でハイウェイモードに切り替えるには、有料道路走行中にビュー切り替えメニュー（→P26）で「ハイウェイモード」を選びます。
- オートハイウェイマップは、変更できます。→「設定を変更する」(P96)

ハイウェイモードの現在地画面

ルートインフォメーション



次の施設

その先の施設

さらにその先の施設



- ハイウェイモードのサイドマップは、地図のアングルを変更できます。
→「設定を変更する」(P96)
- ハイウェイモードでは、それぞれの施設の種類(IC/PA/SA/JCT/ランプ/料金所)と施設名および現在地からの距離と予想到着(通過)時刻が表示されます。
- 次の施設には、施設のサービス情報（→P33）と料金（IC/料金所の場合）が表示されます。
- ルート案内中は、ルートが道塗りされルートインフォメーション(次の案内地までの距離と施設の名称)が表示されます。
- 次の施設にタッチするか、(決定) ボタンを押すと、次の施設周辺の地図を表示させることができます。
- ルートインフォメーションの矢印にタッチするか、リモコンの **4 GH** を押すと、次の案内地の音声案内と地図表示を行います。
- VICS情報を取得している場合は、VICS情報（→P34）が表示されます。
- 天気予報のデータ（→P147）を取得しているときは、背景の空が天気に合わせて変化します。
- ルート案内中は、有料道路出口のおおよそ1km手前になると有料道路出口の案内が表示され、出口を通過すると自動的にハイウェイモードは解除されます。
- ビュー切り替えメニュー（→P26）で他の地図表示に切り替えることもできます。
- 有料道路施設が近接しているときは、施設表示の自動切り替えが間に合わないことがあります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

出口情報を表示する

ルート案内中は、出口の情報(有料料金や距離、予想到着(通過)時刻)を表示することができます。

1 出口施設を選ぶ

リモコン操作： **3 DEF** を押す。



出口施設の情報が表示されます。



- 出口情報の表示にタッチするか、**(決定)** を押すと、出口周辺の地図を表示させることができます。
- 有料道路上に目的地を設定した場合と、ルートの無い場合には、出口施設を表示することができません。

料金表示について

- 有料道路上でルートを設定した場合は、料金が表示されない場合があります。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道路です。→「有料道路料金データについて」(P205)
- 料金表示は、車両設定により、中型車、普通車、軽自動車に切り替えられます。→「車両設定を行う」(P110)

先の施設情報を見る

ハイウェイモード表示中は、施設を先送りさせて先の施設情報を見ることができます。

1 ^ v で表示させたい施設を選ぶ

リモコン操作：ユニバーサルパッドを上下に操作する。



選択中の施設



- 先の施設にタッチして、その施設を選択することもできます。
- サイドマップ(→P23)には選択中の施設周辺の地図が表示されます。
- ルート案内中は、ルートに沿って施設が送られます。
- 選択中の施設にタッチするか、**(決定)** ボタンを押すと、選択中の施設周辺の地図を表示させることができます。
- 100施設先まで見ることができます。
- **(現在地)** を押すと、ハイウェイモードの現在地画面(→P31)が表示されます。

ジャンクションの分岐先の情報を見るには

ルートが設定されていない場合は、走行中の路線に沿った施設情報を見ることができます。途中にジャンクションがある場合は、分岐先を選んで先の情報を見ることができます。

1 ジャンクションを選んで施設名にタッチするか(決定)を押す



2 見たい分岐先を選ぶ



- **地図表示** を選ぶと、ジャンクションがある地点の地図を表示します。確認後、**戻る** を選ぶか **戻る** を押すと、分岐先を選ぶメニュー画面に戻ります。

分岐先の路線が表示されます。



サービスエリアやパーキングエリアで表示される情報

	ガソリンスタンド(各ガソリンスタンドのロゴマークが表示されます。例：出光興産)
	身障者用トイレ
	レストラン
	ショッピングコーナー
	仮眠休憩所
	案内所
	風呂
	ファクシミリ
	郵便ポスト
	キャッシュサービス



- 同時に表示される情報は8種類までです。9種類以上の情報がある場合は、上表の並び順に優先表示され、9番目以降は表示されません。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

VICS情報表示について

VICS情報を取得している場合は、自車位置に最も近い混雑状況（渋滞または混雑）および規制情報がそれぞれ1つずつ画面に表示されます。



- 施設間で交通規制があるときは、VICS情報マーク（→P119）が表示されます。

都市高速走行中のハイウェイマップ（ソリッドシティマップ）

都市高速では、ドライバーが目にする風景そのままを描き出したような地図が表示され、ランプやジャンクションはイラスト表示されます。



ルートインフォメーションおよび方面案内イラストの矢印表示は、ルート案内中のみ表示されます。



- ソリッドシティマップの自動表示は変更できます。→「設定を変更する」（P96）
- ソリッドシティマップでは、視点の高さを2段階（HIGH/LOW）に設定できます。→「設定を変更する」（P96）

検索

場所を探す	36
地図で探す	36
名称で探す	36
ジャンルワードで探す	37
ジャンルリストで探す	38
テーマで探す	39
住所で探す	39
電話番号で探す	40
周辺施設を探す	40
登録地から探す	41
検索履歴から探す	42
観光エリアから探す	42
緯度経度で探す	43
通信で探す(駐車場満空情報)	44
詳細情報を見る	45
ロゴマークまたは登録地に 合わせたとき	45
建物の形に合わせたとき	46
VICSマークに合わせたとき	46
目的地、立寄地、出発地の マークに合わせたとき	46
ポイントパーティーの 車マークに合わせたとき	46
マップクリップ® (2次元バーコード)を使う	47

場所を探す

ナビゲーションの操作は場所(行き先、立寄地などの目的地)を探すことから始まります。目的地の地図を表示させることができれば、そこまでのルートを設定したり、詳細情報を見たりすることができます。



- 場所を探すと、探した場所が自動的に検索履歴に300件まで保存されます。保存された履歴は「検索履歴から探す」(→P42)、「クイックルート探索」(→P53)で使われます。
- 検索した場所によっては、表示された地図が目的地を中心にしたピンポイントの地図ではない場合があります。その場合は、ピンポイントでない旨のメッセージが表示され、代表地点の地図が表示されます。
- 場所を検索したときに、十字カーソルから少し離れた場所に旗のマークが表示されることがあります。そのような施設の場合、スクロールせずに目的地に設定すると、表示されている旗のマークの位置が目的地に設定されます(駐車場ポイントリンク)。表示されるマークの意味は次の通りです。

駐車場の入り口や、施設・敷地の入り口

上記以外

地図で探す

地図上で直接探します。

1 地図をスクロールさせて、目的の場所に十字カーソルを合わせる

2 (ショートカット)にタッチする

リモコン操作: を押す。



以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

名称で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 — **名称** を選ぶ (→P15)

2 施設の名称をひらがなで入力して **候補表示** を選ぶ

→「文字の入力操作」(P167)



ジャンル ジャンルによる絞り込みができます。

エリア 都道府県や市区町村などによる絞り込みができます。



- ひらがな以外の入力ではできません。カタカナ、漢字、ローマ字、数字などを含む施設を探すときも、全てひらがなで入力します。

- 名称はわかっている部分だけ入力して、検索することができます(キーワード検索)。
- 濁音(゜)や半濁音(゜)の入力は省略できます。また、促音(よ)などは(よ)などで代用できます。
- 名前による絞り込みの結果、検索対象が1万件以下になるとジャンルやエリアでの絞り込みが可能になります。
- 検索方法は、最初は完全一致(入力した文字と完全に一致する施設を検索)で検索され、ある程度絞り込まれると、部分一致(入力した文字が含まれる場所を全て検索)で検索されます。
- 部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている件数は、入力した文字の横に表示されます。
- ある程度検索対象が絞り込まれると、自動的にリストが表示されます。

3 目的の施設をリストから探す(→P17)



4 施設名称を選ぶ

施設付近の地図とショートカットメニューが表示されます。
以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

ジャンルワードで探す

ジャンルのキーワードを入力して各種施設を探することができます。

1 **メニュー** — **ジャンルワード** を選ぶ (→P15)

2 探したい施設のジャンルワードをひらがなで入力し、**候補表示**を選ぶ

例：くう (空港を探したいとき)



- ひらがな以外の入力ではできません。カタカナ、漢字、ローマ字などの名称のジャンルワードを探すときも、ひらがなで入力します。
- 濁音(゜)や半濁音(゜)の入力は省略できます。また、促音(よ)などは(よ)などで代用できます。
- ある程度検索対象が絞り込まれると、自動的にリストが表示されます。
- 検索方法は、最初は完全一致(入力した文字と完全に一致する施設を検索)で検索され、ある程度絞り込まれると、部分一致(入力した文字が含まれる場所を全て検索)で検索されます。
- 部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている件数は、入力した文字の横に表示されています。

3 「ジャンルワード候補表示」、 「ジャンル候補表示」を順に選ぶ



4 選んだジャンルの検索方法を選ぶ



つづく→



- 表示される項目は、表示している地図の状態と、選んだジャンルによって異なります。

5 表示される画面に従って絞り込み、目的の施設を選ぶ



施設付近の地図とショートカットメニューが表示されます。
以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

ジャンルリストで探す

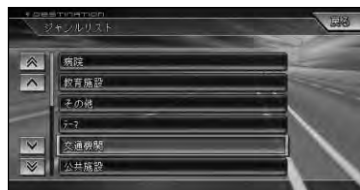
ジャンルリストから各種施設を探すことができます。

検索できるジャンル

- 交通機関
- 公共施設
- 金融機関
- 宿泊施設
- グルメスポット
- プレイスポット
- スポーツスポット
- 文化スポット
- 自動車関連施設
- その他の店
- 病院
- 教育施設
- その他
- テーマ(→P39)

1 メニュー — ジャンルリスト を選ぶ (→P15)

2 探している施設のジャンルを選ぶ



3 都道府県を選ぶ

ポップアップメニューが表示されます。



- 選んだジャンルによっては、市区町村を選ぶリストが表示されるものもあります。

4 並べたい順番を選ぶ



5 目的の施設をリストから探す(→P17)

6 施設名を選ぶ



施設付近の地図とショートカットメニューが表示されます。
以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。



- **ヒュー** を押すか **情報** にタッチするとカーソル位置の施設の詳細情報をサイドマップ部分に表示することができます。→「サイドマップ画面の操作」(P19)
- 施設を検索した場合、検索後はそのままスクロールさせずに目的地に設定してください。例えば高速道路上の施設を検索後にスクロールさせて目的地に設定すると、一般道路が目的地になる場合があります。
- 自然を対象とした検索では、周囲に道路がないポイントが表示されることがあります。このような場所では、地図をスクロールして近くの道路の上に目的地を設定してください。周囲に道路がない場所を目的地にすると、ルート探索できないことがあります。

テーマで探す

ジャンルリスト検索の **テーマ** を選ぶと、レジャースポットや史跡など、テーマで探すことができます。

検索できるテーマ

- アウトドアレジャー
- 雨の日のレジャー
- 海辺の風景を楽しむ
- おすすめグルメ
- 季節の風物詩
- 季節の味覚を狩る
- ショッピングモールでお買い物
- 身障者用トイレのある施設
- 全国巡礼めぐり
- 大自然の100選スポット
- 日本一を探す
- ペットと楽しむ
- 星のきれいな場所
- ミステリースポットで不思議体験
- 夜景のきれいな場所
- 歴史探訪

住所で探す

住所や地名で探すことができます。

1 **メニュー** — **住所** を選ぶ (→P15)

2 都道府県、市区町村名、地名を順に選ぶ



- **主要部** を選ぶと、選んだ地域の代表地点の地図が表示されます。

3 番地、号を入力する



- 番地を入力しないで **入力終了** を選ぶと、丁目または住所名の代表地点が検索されます。

4 **入力終了** を選ぶ

▼
入力した住所を中心とする地図とショートカットメニューが表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P17) を参照してください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

電話番号で探す

行き先の電話番号を入力して探すことができます。

1 **メニュー** — **電話番号** を選ぶ (→P15)

2 電話番号を入力する



- 電話番号を全桁入力すると自動的に検索を始めます。自動的に検索を開始しない場合は、**入力終了**を選びます。
- 市外局番と市内局番は必ず入力してください。
- 10桁まで入力できます(090、080、070、050で始まる電話番号は11桁まで入力できます)。
- ダイヤルQ2(0990-〇〇)、携帯電話、IP電話、短縮ダイヤルは、対象外です。ただし、該当する電話番号が登録地点に登録されている場合は検索できます。
- タウンページに登録されているフリーダイヤル(0120-〇〇)は、検索できます。



該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

周辺施設を探す

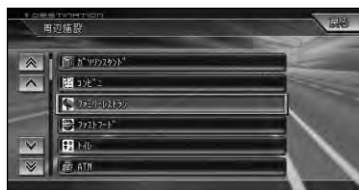
ガソリンスタンドやレストランなど、現在地やルート周辺、スクロール先周辺の施設を最大100件まで探すことができます。



- ショートカットメニュー(→P17)の**周辺施設を探す**からも操作することができます。

1 **メニュー** — **周辺施設** を選ぶ (→P15)

2 ジャンルを選ぶ



3 **全選択** または **詳細選択** を選ぶ




全選択

全ての詳細ジャンルが選ばれます。

詳細選択

詳細ジャンルを指定できます。

結果消去











直前の周辺検索で表示された地図上のロゴマークを消去します。
結果消去するには手順**2**で現在表示しているジャンル(「」マークのあるジャンル)を選択してください。

4 目的の施設をリストから探す(→P17)



自転車周辺	自転車周辺の施設を検索します。
ルート周辺	案内中のルート周辺の(ルート案内中のみ)施設を検索します。



- **[ヒュー]** を押すか **情報** にタッチするとカーソル位置の施設の詳細情報をサイドマップ部分に表示することができます。→「サイドマップ画面の操作」(P19)
- 駐車場、ATM、コンビニ、ガソリンスタンド、ファミリーレストラン、ファストフードを検索すると、営業時間が考慮され、現在利用できる施設(例: )と利用できない施設(例: )が区別されて表示されます。(営業時間考慮検索)
- 隔週定休日、不定期な休日および不定期な営業時間には対応していません。また実際の営業時間とは異なる場合があります。
- コンビニでは、酒()・タバコ()を取り扱う店がわかるように表示されます。
- ファストフードでは、ドライブスルー()対応の店がわかるように表示されます。
- , , ,  は一部表示されない施設もあります。
- 駐車場は、「車両設定」(→P110)の「駐車制限」を考慮して検索されます。利用できない駐車場は()と表示されます。(実際の車両設定と異なる場合があります)
- 駐車場の詳細選択でデパート提携駐車場を検索することもできます。
- ルート案内中で自車がルート上にあるときは、ルート周辺を優先して検索します。自車の周辺で探す場合は **自転車周辺** を選びます。
- ルート周辺で探す場合は、案内中のルート前方両側約200mから検索されます。自転車周辺またはスクロール位置で探す場合は、自転車位置または十字カーソルの約16km四方の範囲から検索されます。
- 検索後は地図にロゴマークが表示されます。ロゴマークを消去するには、手順 **3** で **結果消去** を選ぶか、車のエンジンスイッチをOFFにします。

• リモコンの **(7^{6ns})** を押すと、周辺検索で表示されたロゴマークの表示/非表示を切り替えることができます。→「10キーをカスタマイズする」(P113)

5 施設名を選ぶ

選んだ施設を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

登録地から探す

すでに登録されている場所から探すことができます。(登録地検索)

1 **[メニュー]** — **登録地** を選ぶ

(→P15)

2 目的の施設をリストから探す(→P17)



3 登録地を選ぶ

選んだ登録地を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録
操作・

設定操作

各種情報操作
VICS・

通信

その他の操作

音声操作

付録

検索履歴から探す

過去に検索した場所や目的地とした場所から探すことができます。



- 「クイックルート検索」(→P53)を使うと、簡単な操作で過去に探した場所へルートを探索することができます。

1 メニュー — 検索履歴 を選ぶ

(→P15)

2 目的の施設をリストから探す(→P17)



3 履歴名を選ぶ

選んだ場所を中心とした地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

観光エリアから探す

観光エリアから、「見る」「遊ぶ」「食べる」「買う」の観点で探すことができます。

1 メニュー — 次ページ>> —

観光エリア を選ぶ (→P15)

2 エリアを順に選ぶ



3 目的の施設をリストから探す(→P17)



見る 遊ぶ ジャンルを切り替えること
食べる 買う ことができます。



- 季節などを考慮したおすすめ順に施設をリスト表示します。
- 画像付きのスポットには マークが表示されます。
- おすすめスポットには が付きます。
- おすすめスポット()とは、各小ジャンルの中からおすすめのスポットとして選ばれた場所です。はじめにおすすめスポットが最大20件までおすすめ順に表示され、次に各小ジャンルのリストが表示されますので、同じスポット名称が二度表示されることがあります。
- 選んだジャンルのタブを繰り返し選べると、ジャンル内の各小ジャンルの先頭にカーソルが移動します(リモコンでは操作できません)。

4 施設名を選ぶ

選んだ施設を中心とした地図と詳細情報画面が表示されます。

5 地図表示 を選ぶ

該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

緯度経度で探す

緯度経度を入力することで、その地点を素早く呼び出すことができます。



- 緯度経度で検索できる範囲は、日本近辺です。
- 本機は日本測地系に対応しています。

1 **メニュー** — **次ページ** — **緯度経度** を選ぶ (→P15)

2 緯度と経度を入力する



緯度経度の数値を全て入力すると自動的に検索を始めます。



該当する地図とショートカットメニューが表示されます。

以降の操作は、ショートカットメニューの操作 (→P17) を参照してください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作
VICS・

通信

その他の操作

音声操作

付録

通信で探す(駐車場満空情報)



インターネット上の専用サーバーから周辺の駐車場の満空情報を取得することができます。



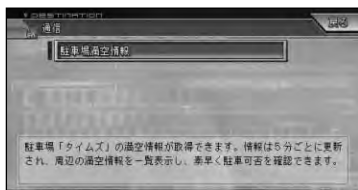
- インターネットに接続するには、あらかじめ通信接続設定を行ってください。
→「通信接続設定」(P103)
- 本機能のご使用には、ユーザー登録および初期登録が必要です。(→P145)
- ライブマガジン(有料)は、2009年6月30日をもって終了しました。

1 メニュー — 次ページ>> — 通信 を選ぶ (→P15)

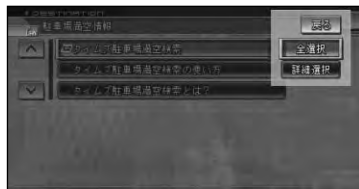


- 「回線を接続します。よろしいですか?」という確認メッセージが表示されます。「はい」を選ぶと通信を開始します。通信を中止する場合は、 または  にタッチするか **メニュー** を押します。
- LAN接続時は、確認メッセージは表示されません。

2 駐車場満空情報 を選ぶ



3 タイムズ駐車場満空検索 を選び、全選択 または 詳細選択 を選ぶ

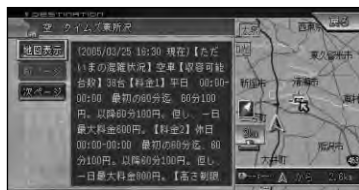


- | | |
|------|-------------------------|
| 全選択 | 全ての施設が選べれます。 |
| 詳細選択 | 空車、混雑、満車、その他から指定して選べます。 |

4 目的の施設を選ぶ



5 地図表示 を選ぶ



該当する地図とショートカットメニューが表示されます。
以降の操作は、ショートカットメニューの操作(→P17)を参照してください。

詳細情報を見る

検索した場所や、地図上の詳細情報を
見ることができます。



- 施設によっては、詳細情報が無いもの
もあります。

1 場所を探して(→P36)ショートカッ トメニュー(→P17)を表示させる

2 詳細情報を見る を選ぶ



- 複数の情報がある場合はリスト画面が
表示されますので、見たい情報を選ん
でください。

3 情報を確認する



地図表示 地図画面が表示されます。

次ページ 次ページにページを切り替
えます。

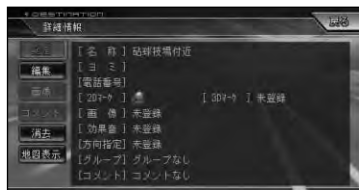
画像 登録されている画像が表示
されます。

発信 登録されている電話番号
に電話をかけます。(→
P157)



- 検索結果のサイドマップ内の **情報** を
選んだ場合は、文字情報のみが表示さ
れます。ただし、名称、住所、電話番号し
かデータがない場合は、文字情報は表
示されません。

ログマークまたは登録地に 合わせたとき



発信 登録されている電話番号
に電話をかけます。(→
P157)

編集 登録されている情報を編集
します。(登録地のみ)
(→P82)

画像 登録されている画像が表示
されます。(登録地のみ)
(→P83)

コメント 登録されているコメントを
表示します。(登録地のみ)

消去 登録地を消去します。

地図表示 地図が全画面で表示され
ます。

は
じ
め
に

基
本
操
作

検
索

ル
ー
ト

編
集
登
録
操
作

設
定
操
作

各
種
情
報
操
作
V
I
C
S

通
信

そ
の
他
の
操
作

音
声
操
作

付
録

建物の形に合わせたとき

シティマップ(→P26)やスカイシティマップ(→P26)の表示中(ドライバーズビュー(→P27)ではウィンドウマップから建物の情報を見ることができます。)に、建物の形に十字カーソルを合わせてショートカットメニューを表示させ、**詳細情報を見る**を選べると、その建物の情報が収録されている場合は詳細情報が表示されます。



- 詳細情報が収録されていない場合もあります。

VICSマークに合わせたとき

VICSの情報が表示されます。→「VICS情報マークの詳細を見る」(P119)

目的地、立寄地、出発地のマークに合わせたとき

十字カーソルを目的地、立寄地、出発地に合わせてショートカットメニューを表示させたときは、ルート確認ができます。

→「ルートを確認する」(P56)

ポイントパーティーの車マークに合わせたとき

十字カーソルをポイントパーティーのメンバーの車マークに合わせると、メンバーの詳細情報が表示できます。→「ポイントパーティー」(P150)

マップクリップ® (2次元バーコード)を使う

2次元バーコード(QRコード)を携帯電話で読み取るだけで、本機で探した場所と同じ場所の地図を携帯電話で見ることができます。たとえば、駐車場から目的地までの距離が少し離れている場合にこの機能を使って地図を持ち出せば、携帯電話に表示されている地図を見ながら行きたい場所までスムーズに行くことができます。



- ドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話でご利用いただけます。2次元バーコードの読み取りに対応していない機種もあります。

2次元バーコード読み取りの操作手順は、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

- 2次元バーコードで読み取った地図1画面のみの閲覧は無料です（通信費はお客様負担となります）。
- 有料会員の方は、地図の縮尺変更や移動ができます。

NTTドコモ	iMapFan(アイマップファン) 月額315円(税込) ※地図1画面の閲覧は無料
au	ケータイ地図MapFan 月額315円(税込) ※地図1画面の閲覧は無料
ソフトバンク	ケータイ地図MapFan 月額315円(税込) ※地図1画面の閲覧は無料

地図サービス提供：インクリメントP(株)

- MapFan** (iMapFan)、**MapFan** (ケータイ地図MapFan)とは？
携帯電話で利用できる地図検索サイトです。簡単な操作で、日本全国の詳細な地図をすぐに見ることができます。住所や駅名から検索したり、レストランやコンビニ、公共施設、トイレ、駐車場など、「この近くで探したい」場所を検索できます。

- 「マップクリップ」はインクリメントP(株)の登録商標です。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- 「マップクリップ」のサービスは、予告無く変更・中断・中止される場合があります。

1 場所を探して(→P36)、ショートカットメニュー(→P17)を表示させる



- 「マップクリップ」では、ここでカーソルを合わせた場所付近の地図が携帯電話に表示されます。現在地ではなく目的地付近の地図を携帯電話に持ち出したい場合は、目的地にカーソルを合わせてからショートカットメニューで操作してください。

2 マップクリップを選ぶ



3 スケールを選び「広域」「詳細」で地図のスケールを決める



つづく→



- 携帯電話には、ここで選択したおおよそのスケールで地図が表示されます（場所によっては、縮尺スケールなどが変更になることがあります）。
- フリーズーム（→P25）はできません。
- 約4秒間操作しないと、**広域** **詳細** は消えます。

4 携帯電話で2次元バーコードを読み取る



- 大** **中** **小** を選ぶと、バーコードの大きさを変更できます。読み取りやすい大きさを選んでください。

ルート

行き先までのルートを探索させる ...	50	ルートを消去する	64
他のルートを選ぶ	51	ルート案内を開始する	65
学習ルート探索	52	ルート誘導・案内	66
VICS情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)	52	ルート案内中の現在地画面	66
回避エリアを考慮したルート探索	52	案内地に近づくとき	66
素早くルートを探索させる (クイックルート探索)	53	都市高速道路の入口に近づくとき	67
過去に探した場所へ ルートを探索させる	53	有料道路の分岐に近づくとき	67
サイドマップ画面から ルートを探索させる	53	有料道路の入口や出口の 料金所に近づくとき	67
自宅に帰るルートを探索させる	53	音声による誘導・案内	68
渋滞予測ルートを探索させる	54	一般道路走行時の案内	69
ルートイコライザーで探索する	55	有料道路を走行しているときは	69
渋滞予測ルートを解除するには	55	ルート案内中の操作と機能	70
ルートを確認する	56	ルートから外れたときに自動的に ルートを再探索させる	70
ルートスクロールで確認する	56	ルート上に通行止めが発生した場合	70
ルートプロフィールで確認する	57	次の案内地点が見えるスケールに 自動的に変更させる	70
設定地点リストで確認する	57	状況に応じて新しいルートを 提案させる	71
デモ走行で確認する	57	次の案内地を確認する	71
ルートを再探索させる	58	ルート上の立寄地を先送りする	71
条件を変えてルートを探索させる	58	ドライブプランを使う	72
現在案内中のルートとは 別のルートを探索させる	58	ドライブプランを作成する	72
ルートを詳細に設定する	59	日時を設定する	72
立寄地を追加する	59	必要に応じて条件を設定する	73
立寄地を削除するには	60	同行者を設定する	73
立寄地を並べ替えるには	60	食事場所を案内させる	73
乗り降りIC(インターチェンジ)を 指定する	60	休憩場所を案内させる	74
有料道路の料金を指定する	61	目的地を設定する	74
登録道を使う	62	プランを作成する	75
出発地を指定する	63	ドライブプランを実行させる	76
出発地を解除するには	63	ドライブプランを編集する	77
目的地や立寄地の位置を修正する	63		

行き先までのルートを探索させる

検索した場所を「行き先」として設定すると、現在地から行き先までのルートが探索され、ルート案内画面が表示されます。

1 場所を探して(→P36)行き先を決める

2 ここへ行くを選ぶ



- 目的地の近くに有料道路があるときは、[一般道路]か[有料道路]を確認する画面が表示される場合があります。その場合はどちらかを選んでください。

3 ルートを確認する



案内開始 現在選ばれているルートで案内を開始します。(→手順4)

ルート確認 現在選ばれているルートを確認できます。(→P56)

他のルート 他のルートを選びます。(→P51)

渋滞予測ルート 指定した条件に渋滞予測を考慮してルートを探索したり、ルートイコライザー機能で探索したりします。(→P54)

詳細ルート設定 立寄地指定(→P59)、乗降IC指定(→P60)、料金考慮探索(→P61)、登録道指定(→P62)、出発地指定(→P63)ができます。



- 最初に表示されるルートは、「ルート探索基準」(→P98)、「有料道路使用条件」(→P99)の探索条件に従ったルートになります。
- 以下の場合は、**他のルート**を選ぶことはできません。
 - ・ 音声操作でルートを探索した(→P179)
 - ・ **自宅**を選んでルートを探索した(→P53)
 - ・ **渋滞予測ルート**を選んでルートを探索した(→P54)
 - ・ **詳細ルート設定**を選んでルートを探索した(出発地指定時を除く)(→P59)
- **ルート確認**、**渋滞予測ルート**や**詳細ルート設定**が選べるようになるまで時間がかかる場合があります。

4 案内開始を選ぶか、走行を開始します

現在のルートで案内を開始します。(→P65)

案内開始画面の見かた

探索条件

現在選ばれているルート
の探索条件が表示されます。

IC表示(インターチェンジ)

利用する有料道路の最初のICと
最後のICが表示されます。



メニュー表示

ルート表示

現在選ばれているルートが
概略表示されます。

距離：選ばれているルートの総距離
が表示されます。

所要時間：設定した平均車速による
所要時間と、渋滞予測データを考
慮した所要時間が表示されます。

料金：利用する有料道路の料金が
表示されます。



- 案内開始画面は、北上固定となります。
- 料金表示は、「車両設定」(→P110)により設定された「有料道路料金区分」の料金で表示されます。
- 料金非対応路線を含むルートの場合、「〇〇円以上」と表示されたり、「不明」と表示されることがあります。
- サービスエリアなどの有料道路施設を行き先とした場合、料金が表示されないことがあります。
- ルート確認** および **詳細ルート設定** が選べるようになるまで時間がかかる場合があります。

他のルートを選ぶ

現在選ばれているルートとは異なる探
索条件のルートを選ぶことができます。



- 最大6本の候補ルートの中から選ぶことが
できます。(候補ルートが同じになる
場合もあります)
- 現在選ばれているルートの探索条件は
画面に表示されます。

1 案内開始画面で他のルートを選ぶ

2 1～6でルートを選んでから決定を選ぶ



ビュー

スクロール確認画面(→次項)
でスケール変更と地図のスク
ロールができます。

リモコン操作：**ビュー**を押す。

スクロール確認画面の操作

スクロール確認画面では、地図のスクロー
ルとスケール変更ができます。また、
別ルート または **別ルート** でルートを選び
決定 を選べると、ルートを切り替えること
ができます。



はじめに

基本操作

検索

ルート探索

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

学習ルート探索

出発地、立寄地、目的地付近でよく使う道を考慮してルート探索を行います。



- 学習ルート探索はON/OFFできます。
→「設定を変更する」(P96)
- 学習した道が必ず使われるとは限りません。

VICS情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮してルート探索を行います。



- VICS用ビーコンユニットを接続していないときは、規制情報のみを考慮したルート探索になります。
- VICS情報が取得できないときは、渋滞考慮ルート探索はできません。
- 必ずしも実際の渋滞を避けるルートになるとは限りません。
- 渋滞考慮ルート探索はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)

回避エリアを考慮したルート探索

回避エリアを登録すると、その場所をなるべく通らないようにルートを探します。

→「回避したい場所を登録する」(P90)



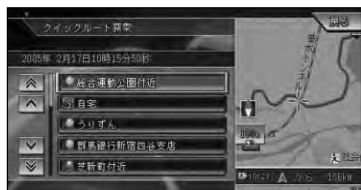
- 回避エリアを考慮したルート探索はON/OFFできます。
→「設定を変更する」(P96)

素早くルートを探索させる(クイックルート探索)

過去に探した場所へルートを探索させる

過去に探した場所へ、簡単な操作でルートを探索させることができます。(クイックルート探索)

1 現在地画面で **クイックルート** を押す



- ショートカットメニュー(→P17)の**クイックルート探索**から操作することもできます。

2 探した場所の履歴から行きたい場所を選ぶ



- 探した場所の履歴は50件まで表示されます。探した場所の履歴を消去するには→「**検索履歴を消去する**」(P93)

選んだ場所までのルートが1本だけ探索され、案内を開始します。

サイドマップ画面からルートを探索させる

サイドマップ画面(→P23)から簡単な操作でルートを探索させることができます。

1 サイドマップ画面で、**クイック** を選ぶ

リモコン操作: **クイック** を押す。



選んだ場所までのルートが1本だけ探索され、案内を開始します。

自宅に帰るルートを探索させる

自宅が登録されているときは、簡単な操作で自宅へ帰るルートを探索させることができます。

1 **自宅** を押す

自宅へのルートが1本だけ探索され、案内を開始します。



- この機能を使うには、自宅が登録されている必要があります。→「**自宅を登録する**」(P80)
自宅が登録されていないときに**自宅**を押すと、自宅を登録する画面になります。(→『スタートブック』)
- スクロール画面では操作できません。
- メニュー** — **自宅** と操作することもできます。

渋滞予測ルートを探索させる

本機内蔵のハードディスクに収録された渋滞統計データと、現在のVICSデータから渋滞を予測し、所要時間なるべく少なくなるようなルート探索をします。



●案内開始画面(→P51)や、現在地画面のショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作することができます。その場合は手順**2**から操作を続けてください。

1 メニュー — 編集・設定 — ルート編集 を選ぶ (→P15)

2 渋滞予測ルートを選ぶ



3 このルートで再探索 または ルートイコライザーで再探索 を選ぶ



このルートで再探索 選んだルート(→P50)に渋滞予測データを考慮して、ルートを再探索します。

ルートイコライザーで再探索 ルートイコライザー(→P55)で選んだ探索基準をもとに渋滞予測データを考慮して、ルートを再探索します。

▼
渋滞予測を考慮したルートが探索され、案内開始画面が表示されます。

4 案内開始を選ぶ



- 探索されるルートは1本になります。
- 実際の渋滞を避けたルートになるとは限りません。
- ドライブプランのときは、プラン作成時に渋滞予測ルートを使うように設定します。(→P73)
- 所要時間が最も少なくなるルートになるとは限りません。

ルートイコライザーで探索する

5つの探索基準の中から強調したい基準を選び、渋滞予測データを考慮してルートを再探索します。選んだ探索基準は強調度を5段階で調整することもできます。

1 P54の手順3で

ルートイコライザーで再探索を選ぶ

2 強調したい探索基準の一つを選ぶ



- 時間優先** 所要時間が短くなるようなルートを探索します。
- 距離優先** 距離が短くなるようなルートを探索します。
- 料金節約** 料金が安くなるようなルートを探索します。
- 幹線優先** 幹線道路を優先して通行するルートを探索します。
- 学習優先** 通りなれた道路を優先して通行するルートを探索します。



- 強調度の5段階の調整は、**+** または **-** を選んで行います。**+** を選ぶと強調度が高くなり、**-** を選ぶと低くなります。

3 探索開始を選ぶ



案内開始画面（→P51）が表示されますので、**案内開始**を選びます。

渋滞予測ルートを解除するには

案内開始画面（→P51）またはP54の手順2で**渋滞予測解除**を選ぶ



はじめに

基本操作

検索

ルート編集

登録・編集操作・

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルートを確認する

ルートをいろいろな方法で確認することができます。



- 案内開始画面(→P51)や、現在画面のショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作することができます。その場合は手順**2**から操作を続けてください。
- 設定地点リスト** および **デモ走行** は、案内開始画面(→P51)からは操作できません。

1

メニュー — **編集・設定** — **ルート編集**

を選ぶ (→P15)

2

ルート確認 を選び、**確認する方法** を選ぶ



ルートスクロール ルートスクロールで確認します。(→次項)

ルートプロフィール ルートプロフィールで確認します。(→P57)

設定地点リスト 設定地点リストで確認します。(→P57)

デモ走行 デモ走行で確認します。(→P57)

ルートスクロールで確認する

出発地から行き先までのルートをなぞるように地図を動かして、ルートを確認できます。



へ 前進

タッチすると前方へ自動スクロールします。ユニバーサルパッドを上方向に操作しても同様の操作が行えます。

▽ 後退

タッチすると後方へ自動スクロールします。ユニバーサルパッドを下方向に操作しても同様の操作が行えます。

停止

自動スクロールを停止します。リモコンの**(決定)**を押しても停止します。



- 自動スクロール中に走行を開始すると、自動スクロールは停止します。

ルートプロフィールで確認する

出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道路の料金(有料道路を使用する場合)などの情報を確認できます。



設定地点リストで確認する

案内中のルートの目的地、立寄地、出発地をリスト表示させて地図で確認することができます。



デモ走行で確認する



- デモ走行は繰り返し走行します。デモ走行を終了させるには、**デモ中** にタッチするか、P56手順**2**で**デモ走行終了**を選びます。また、走行を開始したときも「デモ走行」は終了します。

はじめに

基本操作

検索

ルート案内

登録・編集操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルートを再探索させる



- ショートカットメニュー(→P17)の「ルートを編集する」からも操作することができます。その場合は手順 2 から操作を続けてください。
- すでに通過した立寄地は、ルートを再探索しても考慮されません。

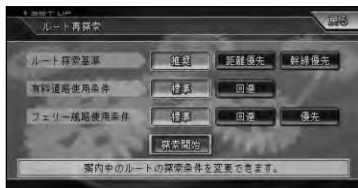
条件を変えてルートを探索させる

案内中のルートの探索条件を一時的に変えて、再探索することができます。

1 メニュー → 編集・設定 → ルート編集 を選ぶ (→P15)

2 ルート再探索 を選ぶ

3 お好みの探索条件に変更して 探索開始 を選ぶ



案内開始画面(→P51)が表示されますので、案内開始 を選びます。



- 上記探索条件の変更は一時的なもので、機能設定(→P96)には反映されません。

現在案内中のルートとは別のルートを探索させる

ルート上を走行中に、現在案内中のルートとは異なるルートを探索させることができます。

1 別ルートを押す

メニュー → 編集・設定 → ルート編集 →

別ルート を選んでも操作できます。

2 新ルート または 元ルート を選ぶ

リモコン操作：

(決定) または (発話) で「新ルート」、戻る または (訂正) で「元ルート」が選ばれます。



- 料金の差は、新ルートまたは元ルートのいずれかが有料道路を使用しているときに表示されます。どちらか一方の料金が不明な場合は表示されません。
- 別の候補ルートが無い場合は、この画面は表示されません。
- この画面のまま何も操作しないでしばらく走行するか、何らかの操作や割り込み等で別な画面に切り替わった場合は、機能設定(→P99)の「ルートアドバイザー自動決定ルート」に従ったルートが選ばれます。工場出荷時は「元ルート」に設定されています。

選択されたルートで案内を開始します。

ルートを詳細に設定する



- ルート案内開始画面(→P51)やショートカットメニュー(→P17)の **ルートを編集する** から操作することができます。その場合は手順 **2** から操作を続けてください。
- 詳細ルートを設定すると、探索されるルートは1本だけになります。

立寄地を追加する

ルート上に立寄地を追加して、立寄地を経由するルートを案内させることができます。



- ショートカットメニュー(→P17)から **ここへ行く** - **立寄地** と操作することもできます。その場合は、その場所へ最初に立ち寄るルートとなります。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **ルート編集** を選ぶ (→P15)

2 **詳細ルート設定** - **立寄地指定** を選ぶ

3 **追加** を選ぶ



4 **場所を探して** (→P36) **立寄地を決める**



- 立ち寄る順番に指定します。
- 後から順番を並び替えることもできます。

5 **探索開始** を選ぶ



追加 さらに立寄地を追加できます。

削除 立寄地を削除できます。(→P60)

並び替え 立寄地の並び替えができます。(→P60)



- さらに立寄地を追加するときは、手順 **3**、**4** の操作を繰り返します。
- 立寄地は最大5力所まで指定することができます。
- 乗り降りICを指定(→P60)した場合は、それぞれが立寄地として扱われます。
- 登録道を使用(→P62)した場合は始点・終点がそれぞれ立寄地として扱われます。
- 登録道の始点と終点の間に立寄地を追加することはできません。

指定した立寄地に立ち寄るルートが1本だけ探索され、案内開始画面が表示されますので、**案内開始** を選びます。

はじめに

基本操作

検索

ルート案内

編集登録操作・

設定操作

各種情報操作・VICS・

通信

その他の操作

音声操作

付録

立寄地を削除するには

不要になった立寄地を削除することができます。

1 P59の手順5で削除を選ぶ



2 削除する立寄地を選び、はいを選ぶ



- 登録道の始点と終点のいずれか一方を削除すると、両方削除されます。

立寄地を並べ替えるには

立寄地に立ち寄る順番を、出発地からの距離順や任意の順番に並べ替えることができます。

1 P59の手順5で並べ替えを選ぶ



2 並べ替える方法を選ぶ



オート 前の立寄地から近い順に並べ替えられます。

マニュアル 立ち寄る順番を指定する。



- 登録道を使用をしているときや乗り降りICを指定しているときは、[オート]は選択できません。
- 登録道の始点と終点の間に立寄地を追加することはできません。

3 マニュアルを選んだ場合は、立ち寄る順に立寄地を選ぶ



乗り降りIC (インターチェンジ) を指定する

有料道路を使うルートを設定した場合は、入口と出口のインターチェンジを指定することができます。



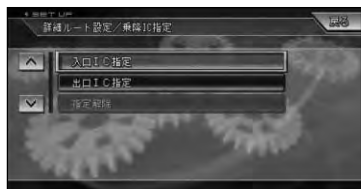
- 指定されたインターチェンジは、通常の立寄地として追加されます。
- 指定できるインターチェンジは、ルートの全行程における最初の入口と最後の出口のみです。途中で乗り降りするインターチェンジは変更できません。

1 メニュー — 編集・設定 — ルート編集 を選ぶ (→P15)

2 詳細ルート設定 — 乗降IC指定 を選ぶ



3 入口IC指定 または 出口IC指定 を選ぶ



メモ • 指定後は、手順3で 指定解除 を選ぶと、入口・出口 入口 出口 のいずれかを選択してインターチェンジの指定を解除することができます。

4 入口または出口となるインターチェンジを選ぶ

メモ • ジャンクション(JCT)を選ぶと、分岐先の有料道路のインターチェンジリストが表示されます。

指定したインターチェンジを通るルート探索が開始されます。

有料道路の料金を指定する

有料道路の通行料金を指定した金額以下になるようなルート探索ができます。(料金考慮ルート探索)



- 目的地が高速道路上やインターチェンジやサービスエリアなどの場合は料金の計算ができないため、この機能は使えません。
- 料金考慮探索では設定した料金以内のルートを探しますが、通行料金が設定金額以上のルートしか探索できなかった場合には、設定料金以上のルートになることがあります。
- 通常のルートより少ない料金を指定した場合、有料道路をまったく使わないルートになることがあります。
- 料金計算のできない路線を回避したルートになります。
- 料金が計算できないルートに対しては、料金考慮探索はできません。
- 料金考慮探索を行ったルートでオートリルートをした場合、異なる料金のルートとなってしまうことがあります。

1 メニュー — 編集・設定 — ルート編集 を選ぶ (→P15)

2 詳細ルート設定 — 料金考慮 を 選ぶ



- 料金考慮解除 を選ぶと、料金考慮指定が解除できます。

つづく→

3 指定金額を入力して、**入力終了**を選ぶ



指定された金額以下になるルートが探索されます。

登録道を使う

よく使う近道などをあらかじめ登録しておき(→P87)、その道路を使ったルートを探索することができます。(登録道指定ルート)

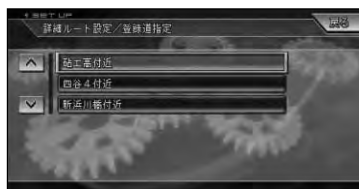
1 **メニュー** — **編集・設定** — **ルート編集**を選ぶ (→P15)

2 **詳細ルート設定** — **登録道指定**を選ぶ

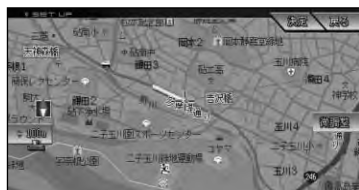


- 登録道指定解除を選ぶと、登録道指定を解除することができます。

3 リストから、組み込みたい登録道を選ぶ



4 登録道を地図で確認し、**決定**を選ぶ



5 **はい**を選ぶ

選択した登録道を追加したルートが探索されます。



- 登録道は1本だけ組み込むことができます。
- 登録道は、すでに指定されている立寄地の後に追加されます。
- 登録道を逆方向にたどるルートは設定できません。
- 登録道を走行中は、渋滞や交通規制は考慮されません。
- 登録道の最初と最後が立寄地として扱われるため、指定できる立寄地の数は3カ所になります。
- 登録道に到達する前にオートリルートが行われた場合、登録道の入口までのルートが再探索されます。
- 登録道を走行中にリルート(オートリルートを含む)すると、登録道を使用しないルートが探索されることがあります。
- 登録道を走行中は、渋滞考慮オートリルートおよびルートアドバイザーは働きません。

出発地を指定する

指定した出発地からルートを探索することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **ルート編集**
を選ぶ (→P15)

2 詳細ルート設定 — 出発地指定



3 場所を探して(→P36)出発地を決める

指定した場所を出発地としてルートが探索されます。

出発地を解除するには

前項の手順 **2** で **出発地指定解除** を選ぶ



目的地や立寄地の位置を修正する

目的地や立寄地の位置を修正することができます。この機能はルート案内開始画面(→P51)からは操作できません。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **ルート編集**
を選ぶ (→P15)

2 詳細ルート設定 — 設定地点位置修正を選ぶ



3 修正したい地点を選ぶ



4 位置を修正し、決定を選ぶ



位置が修正され、案内開始画面(→P51)が表示されます。

はじめに

基本操作

檢
索

ルート案内

登錄・編集操作

設定操作

VICS.
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルートを消去する

案内中のルートが不要になったときは、ルートを消去してルート案内を中止することができます。



• ショートカットメニュー (→P17) の **ルートを編集する**、または編集・設定メニュー (→P15) の **ルート編集** から操作することもできます。

1 メニュー - **ルート消去** を選ぶ

(→P15)

2 **はい** を選ぶ



案内中のルートが消去されます。



• 消去したルートは復活できません。

ルート案内を開始する

ルートを探索してルートが決まったら、
ルート案内を開始します。

1 ルート案内開始画面(→P51)から 案内開始を選ぶか、走行を開始する



ルート案内が開始されます。

2 設定されたルート上を走行する

走行を開始すると状況に応じて画面と音声でルート案内を行います。目的地に近づく
とルート案内は終了します。



- ルート案内を中止するには、ルートを
消去します。(→P64)

はじめに

基本操作

検索

ルート案内

編集登録・
集録操作

設定操作

各種情報
VICS・
報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルート誘導・案内

ルート案内中の現在地画面



ルートインフォメーション(→P71)

レーン案内

交差点情報表示

目的地までの距離と 案内中のルート
到着予想時刻



- 案内中のルートは、一般道は緑色で有料道路は青色で道塗り表示されます。また、出発地付近、立寄地付近、目的地付近は細街路まで探索され、ピンク色で表示されます。場所によっては道塗りされない場合もあります。
- 到着予想時刻には、「機能設定」(→P99)で設定した到着予想時刻速度と走行中の平均速度、渋滞予測データの内容がそれぞれ反映されます。またVICS情報も考慮されます。表示される時刻はあくまでも推測時刻で実際の到着時刻とは異なります。
- ルートインフォメーションには、次の案内地までの距離と曲がる方向および交差点名が表示されます。また、左側にさらにその先の案内地までの距離と曲がる方向が表示されます。交差点によっては、交差点名が「案内地」と表示される場合があります。
- 交差点情報表示には、次に通過する交差点名とレーン情報、案内看板が表示されます。交差点によっては情報が表示されない場合があります。
- レーン情報表示は、誘導中のレーンが緑色で表示されます。推奨レーンは緑色に白の矢印で表示されます。

- ルート探索については、「ルートに関する注意事項」(→P196)を参照してください。
- 案内中の案内音声をシンプルにすることができます。→「設定を変更する」(P96)

案内地に近づくとき

案内地の手前約300m(シンプルガイド時は約500m)に近づくとき、交差点案内表示の画面に切り替わり、曲がる方向や目印となる施設が表示されます。

ドライバズビュー/ソリッドシティマップ(一般道)



拡大図





- 交差点案内表示は、ドライバーズビュー／拡大図の変更ができます→「設定を変更する」(P96)。工場出荷時はドライバーズビューに設定されています。
- ドライバーズビューの設定の時、案内地がソリッドシティマップのエリア内の場合はソリッドシティマップで表示されます。

都市高速道路の入口に近づく

ルート上の都市高速道路入口の手前約300mに近づく、イラストが表示されます。



- 一部の都市高速入口において、イラストが表示されないことがあります。
- 都市高速入口の直前に案内地点がある場合には、イラストが表示されないことがあります。

有料道路の分岐に近づく

ルート上の有料道路分岐の手前約2kmに近づく、ルートの進行方向の方面名称を表示します。また都市高速・都市間高速では分岐の手前約1kmに近づく、イラストが表示されます。



有料道路の入口や出口の料金所に近づく

別売のETCユニット「ND-ETC6」などを接続している場合、ETCの情報を受信したときは、ETCが利用可能かどうか、および料金が音声案内され、料金がメッセージで表示されます。



- ETCの料金表示は、現在地表示の時のみ表示されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート案内

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

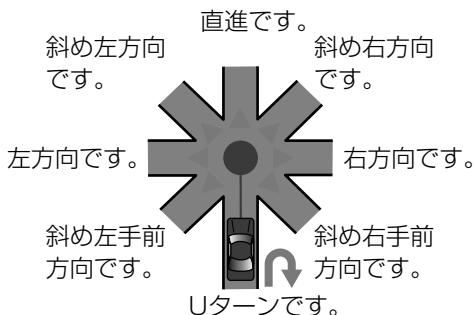
付録

音声による誘導・案内

ルート走行中は、運転の状況や車の速度に応じて、きめ細かく音声案内が行われます。

進行方向案内

進行方向(8方向)は、音声で右のように案内されます。



種類	案内例
側道案内	およそ〇〇m先、側道を左方向です。
レーン案内	およそ〇〇m先、右方向です。右折レーンがあります。
方面案内	およそ〇〇m先、左方向、練馬方面です。
有料道路入口・出口案内	およそ〇〇m先、〇〇インターチェンジ、左方向、入口です。
有料道路料金所案内	およそ〇〇km先、〇〇料金所です。
ETC情報案内	料金は〇〇円でした。
ランドマーク音声案内	まもなく左方向です。〇〇が目印です。



- 右方向や左方向などの案内だけではうまく案内できない地点においては、走行すべきレーンなども案内します。
- 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- 本機のETC情報案内機能を利用するには、本機に別売のETCユニットを接続する必要があります。
- ETC情報案内は、情報提供施設からの情報により案内が行われます。

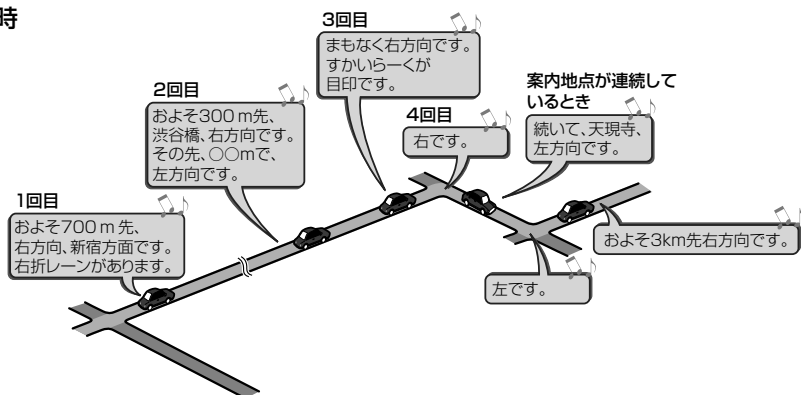
一般道路走行時の案内

車の速度に合わせ、交差点の手前で最大4回、音声案内が流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内が表示されます。

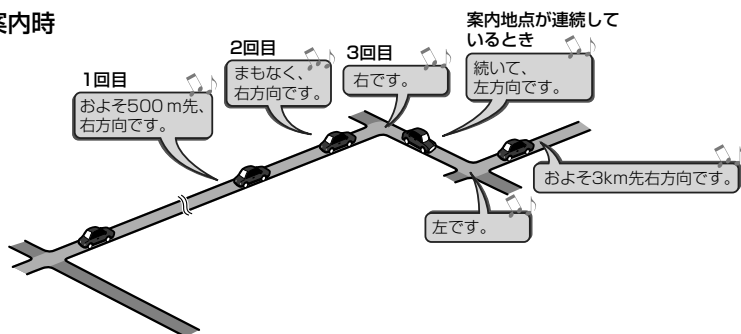


- 音声案内の回数や内容をシンプルにすることができます。→「設定を変更する」(P96)
- シンプル案内時は、案内地点の交差点名や目印になる施設名は案内されません。

通常時



シンプル案内時



立寄地が近づいたら

立寄地の約500m手前に近づくと、「およそ500m先、立寄地点です。」と音声案内が流れます。

有料道路を走行しているときは

ルート上の有料道路分岐の手前約2kmに近づくと、ルートの進行方向の方面名称を表示します。また都市高速・都市間高速ではイラストが表示されます。さらに、出口の料金所で料金とこれから進む方向が案内されます。



- 料金案内では、有料道路に入る前にルート設定した入口から出口までの料金が案内されます。有料道路に入ってからルートを設定した場合は、料金案内が実際と異なったり、料金が案内されないことがあります。
- 料金表示は、車両設定により、中型車、普通車、軽自動車に切り替えられます。→「車両設定を行う」(P110)

はじめに

基本操作

検索

ルート案内

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ルート案内中の操作と機能

ルートから外れたときに自動的にルートを再探索させる

案内中のルートから約30m以上外れた場合、自動的にルートを再探索します。(オートリルート)



- ドライバーが意図的にルートを外れたのか、道を間違えたのかを内部で判断し、全ルート再探索または復帰ルート再探索を行います(インテリジェントリルート)。
- オートリルートが働くと、探索されたルートはオートリルート履歴に保存され(最大300件)、ルートアドバイザー(→P71)で使用されます。300件を超えた場合は、使用されていない履歴から順番に消去されます。
- オートリルートはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- オートリルートがOFFの状態でルートを再探索するには、**ルート編集** — **ルート再探索** (→P58)にてルートを再探索してください。

ルート上に通行止めが発生した場合

ルート上に通行止めが発生した場合は、「ルート上に通行止めが発生したため、新ルートで案内します」と音声案内と画面表示され、新ルートの方の案内となります。**確認**にタッチするか**決定**を押してください。

次の案内地点が見えるスケールに自動的に変更させる

ルート案内中、次の案内地点が地図に表示されるように、地図のスケールを自動的に拡大・縮小させることができます。(オートフリーズーム)



- オートフリーズームはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- オートフリーズームは、広域側500m～詳細側50mのスケール内で自動的にスケールが変化します。
- 次の案内地点が遠い場合は、スケールが変更されないことがあります。

状況に応じて新しいルート を提案させる

新しいルートが見つかった、「新しい候補ルートが見つかりました」または「渋滞考慮オートリルートを行いました」と音声案内が流れ、新しいルートを表示します。(ルートアドバイザー)



- この画面の操作は、「現在案内中のルートとは別のルートを探索させる」(→P58)を参照してください。
- ルートアドバイザーは、ルート上に次のような情報があった場合に提案されます。
 - ・登録道(→P87)、オートリルート履歴(→P70)が見つかった場合。
 - ・抜け道データにより、他に効率が良いルートが見つかった場合(抜け道考慮)。
 - ・VICS情報により、渋滞情報や規制情報が見つかった場合(渋滞考慮)。
- ルートアドバイザーはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96) また、「抜け道考慮」、「渋滞考慮」はそれぞれON/OFFできます。
- VICS用ビーコンユニットを接続しているときは、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞が考慮されます。VICS用ビーコンユニットが接続されていないときは、FM多重放送による規制情報のみが考慮されます。
- 案内地付近や案内地が連続している場合は、働かないことがあります。
- 新しい候補ルートは、元のルートより所要時間、または距離が増加するルートが提示されることがあります。

次の案内地を確認する

ルートインフォメーション(→P66)の矢印にタッチすると、次の案内地の音声案内と地図表示を行います。

リモコン操作：[4] を押す。

ルート上の立寄地を先送りする

ルート案内中に次の立寄地を取り消すことができます。

1 現在地画面で (ショートカット) にタッチする (→P17)

リモコン操作：(決定) を押す。

2 ルートを編集する — 立寄地送りを選ぶ

立寄地を先送りしたルートで案内を開始します。



- スクロール画面からは操作できません。
- メニュー — 編集・設定 — ルート編集 — 立寄地送り を選んで操作することができます。

はじめに

基本操作

検索

ルート案内

編集・登録・操作

設定操作

VICS各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ドライブプランを使う

ドライブプランを作成する

日時と目的地を指定してドライブプランを作成します。

同行者に応じた観光スポットを検索したり、休憩場所や食事場所を自動的に案内させることができます。



- 1日あたり1件のドライブプランを作成できます。(最大10件のプランを作成できます)

日時を設定する

1 メニュー—ドライブプランを選ぶ

(→P15)



- ドライブプランおよび過去のプランが設定されていると、ドライブプランメニューが表示されますので **新規作成** を選びます。

2 日にちを指定する



前月 **今月** カレンダーを月送ります。

次月

設定終了時 プラン作成後、現在地を出発地としてすぐにプランが実行されます。



- 作成日当日の日付には青の枠(□)が付きます。
- プラン設定済みの日付には橙色の下線()が付きます。
- 過去の日付や、すでにドライブプランが設定されている日付を選ぶことはできません。

3 時刻設定を選ぶ



4 出発時刻 または 到着時刻 を選ぶ



5 時刻を入力し、入力終了を選ぶ



- 10分単位で入力してください。
- 過去の時刻を入力することはできません。
- 到着時刻を設定すると、それに合わせて出発時刻が決まります。

必要に応じて条件を設定する

6 必要に応じて設定項目を選び、内容を指定する

ドライブプラン設定画面



時刻設定 出発時刻や到着時刻を修正できます。(手順**3**)

同行者 同行者を指定できます。(手順**7**)

出発地 出発地を指定できます。指定しない場合は、プラン作成時の現在地が出発地となります。

目的地 目的地を指定します。(手順**10**)

渋滞予測 [ON]を選ぶと渋滞予測ルート(→P54)でルートを探します。

プラン作成 現在設定されている内容でプランを作成します。(手順**16**)

食事場所 プランに食事場所が含まれていない場合に昼食と夕食をおすすめするかどうかを設定します。

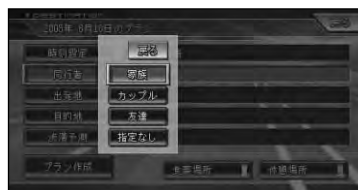
休憩場所 休憩場所をジャンルで指定できます。(手順**9**)

同行者を設定する

同行者を設定しておくと、同行者を考慮したおすすめ観光スポットを探して目的地に設定することができます。

同行者はプラン毎に設定できます。

7 手順6で同行者を選び、同行者を設定する



食事場所を案内させる

プランに食事場所が含まれていないときに、昼食時(12時00分)と夕食時(18時30分)に近くのおすすめ食事スポットを案内させることができます。

この設定は全てのプランに有効です。

8 手順6で食事場所を選び、ONを選ぶ



•おすすめ食事スポットは、グルメスポット、ファストフード、ファミリーレストランです。

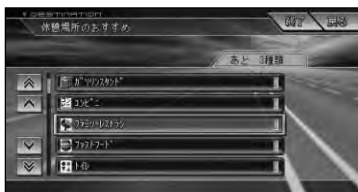
つづく→

休憩場所を案内させる

ナビゲーション起動後、2時間経過時にドライブプラン実行中に指定したジャンルで周辺検索を行い休憩を促すことができます。

この設定は全てのプランに有効です。

9 手順6で休憩場所を選び、ジャンルを設定して終了を選ぶかメニューを押す



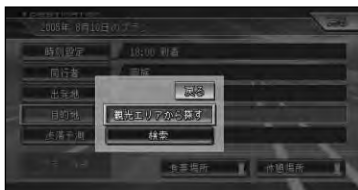
- ジャンルは最大3つまで選択できます。
- 目的地の到着予測時刻が、残り20分以内の場合は案内されません。
- 有料道路走行中は休憩を促す音声案内のみとなります。

目的地を設定する

目的地は、観光エリアから探す方法と場所を探して指定する方法があります。

10 手順6で目的地を選ぶ

11 探す方法を選び、目的地を設定する



観光エリアから探す

手順7で指定した同行者やお店の定休日等を考慮して、観光エリア(→P42)のおすすめスポットが検索できます。

検索

任意の場所を探すことができます。検索後は手順13へ進みます。

12 おすすめ自動選択 または おすすめスポット を選ぶ



おすすめ自動選択

おすすめスポットから自動的に最大で3地点(「見る」「遊ぶ」「食べる」から各1地点)が選択されます。

おすすめスポット

おすすめスポットのリストの中から選びます(→P42)。

13 目的地の名称を選び、詳細項目を設定する



詳細情報

目的地の詳細情報が表示されます(→P45)。

昼食場所

昼食場所に設定します。

夕食場所

夕食場所に設定します。

最終目的地

最終目的地に設定します。

削除

目的地を削除します。



- 設定済みの項目を解除したいときは、～解除を選びます。

14 さらに目的地を追加するときは 追加、追加しないときは 入力終了を選ぶ



- メモ
- 入力終了を選んだときは、手順16へ進みます。


15 探す方法を選んで目的地を探す



おすすめ 自動選択

最初に設定した目的地周辺のおすすめスポットを自動で2〜3件探します。目的地が2カ所以上設定されているときは選ぶことはできません。

おすすめ スポット

設定してある目的地周辺のおすすめスポットをリストから選びます。設定済みのおすすめスポットにはマークが表示されます。

検索

任意の場所を探すことができます(→P36)。

- メモ
- 目的地設定後は手順14に戻ります。
 - 目的地に応じた滞在時間を考慮したプランが作成されます。滞在時間はスポットによって異なりますが、通常1時間に設定されています。滞在時間を修正するときは、詳細情報画面で「滞在時間」を選んでから入力し直します。

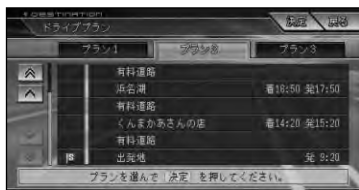
プランを作成する




16 手順6でプラン作成を選ぶ



- メモ
- 時刻指定や目的地が設定されていないと**プラン作成**は選択できません。
 - 目的地に自宅が含まれていない場合は、**日帰りプラン**、**宿泊プラン**の選択画面が表示されます。**日帰りプラン**を選んだ場合は、「自宅に帰るプランにしますか?」と確認メッセージが表示され**はい**を選択すると、「自宅」が最終目的地に設定されます。

17 希望のドライブプランを選択し、 決定を選ぶ



- メモ
- プランは最大3つまで表示されます。
 - 営業時間(食事場所に指定した場合(食事時間)に到着または滞在できない場合は、×が表示され、到着できない旨のメッセージが表示されます。その場合には、**戻る**を選び、目的地を消去または変更してください。
 - 食事時間は、以下のとおりです。
 - 昼食時間帯：11:30〜14:00
 - 夕食時間帯：18:00〜21:00
 - 昼食場所または夕食場所に設定されている目的地はマークが付きます。
 - 指定した時刻より早く到着するときはマーク、指定した時刻に間に合わないときはマークが表示されます。

つづく→

ドライブプランを使う

はじめに

基本操作

検索

ドライブ
プラン

編集
登録
操作

設定
操作

各種
情報
操作

通
信

その
他の
操
作

音
声
操
作

付
録

- 営業時間情報のある施設で、営業開始時刻前に到着見込みの場合、🕒マークが付きます。その場合は、営業開始時刻から滞在時間分、滞在するプランになります。
- 営業時間は、観光エリアから探した場所のみ対象となります。また、実際の営業時間とは異なる場合があります。

18 ルートを確認し、決定を選ぶ



ドライブプランが作成されます。



- ここで表示されるルートは参考ルートです。プラン実行時に探索されるルートは異なる場合があります。
- 所要時間(「通常時」、「渋滞時」)は、目的地の滞在時間も含んだ時間になります。
- 手順16で「宿泊プラン」を選んだ場合は、翌日のプラン作成確認画面が表示されます。作成する場合は「はい」にタッチするか👉を押す、手順3からはじめてください。(翌日の出発地には前日の最終目的地が自動的に入ります。)

ドライブプランを実行させる

設定した出発日当日にナビゲーションを起動すると、ドライブプラン実行確認のメッセージが表示されます。

1 はい にタッチする

リモコン操作：👉 または 📞 を押す。



ドライブプランが実行されます。



- ルートが設定されている場合は、そのルートを消去してドライブプランが実行されます。
- 手順1で「いいえ」を選んでも、当日であれば任意に実行させることもできます。→「ドライブプランを編集する」(次項)
- ナビ画面が走行画面以外のときはメッセージは表示されません(走行画面に戻ったときに表示されます)。
- ドライブプランが実行されると以下の場合でメッセージ表示、プランの変更や休憩等を促します。
 - ・行程遅れ表示(予定より20分遅れる毎に表示されます。2時間を超えた場合は表示されません。)
 - ・営業時間遅れ表示(目的地の営業時間が終了するまでに予定の滞在時間の半分を確保できない場合に表示されます。)
 - ・目的地先送り促し(営業時間に遅れた場合、その目的地を飛ばすかどうか質問されます。)
 - ・ルート変更のすすめ(予定の遅れを半分以上取り戻せるルートが見つかったときに表示されます。)

- ・休憩場所を設定しておけば、ドライブプラン実行中に2時間以上走行した時点で休憩を促し、選んだ施設を表示します。
- ・食事場所のおすすめ(プランに食事場所が設定されていない場合、昼12時00分と夜18時30分になると、おすすめ食事スポットの周辺施設を検索して表示します。)
- 営業時間は観光エリアから探した場所のみ対象となります。また実際と異なる場合があります。
- 目的地に到着しても、駐車場が遠いなどの理由で次の目的地の検索が行われない場合があります。その場合は、目的地を次へ送ってください。→「ドライブプランを編集する」(次項)

ドライブプランを編集する

ドライブプランを編集することができます。実行中のプランの場合、進行状況の確認や、目的地の先送り、終了などの操作を行うこともできます。

1 **メニュー** — **ドライブプラン** を選ぶ (→P15)

2 **設定済みプラン** または **過去のプラン** を選ぶ



設定済みプラン 実行中プランまたは設定済みのプランを編集します。

過去のプラン 過去のプランを確認または消去します。

3 **編集するドライブプラン** を選ぶ



- 実行中のプランには→マークが表示されます。

4 **編集項目** を選ぶ

実行中プランの場合



次の目的地へ行く 現在の目的地を飛ばして、次の目的地に行きます。

編集 プランを編集します。
目的地 と **休憩場所** と **食事場所** と **渋滞予測** のみ編集できます。

確認 プランの進行状況と予定の確認をします。

消去 プランを消去します。プラン実行中は選ぶことはできません。**終了** を選んで先にプランを終了させてください。

終了 実行中のプランを終了します。



- 次の目的地がないときは **次の目的地へ行く** は選択できません。
- 進行状況を確認する画面では、到着済みの目的地はグレー、向かっている目的地、未立寄り目的地は白で区別されます。
- 向かっている目的地の1つ手前には自車位置マーク【▲】が表示されます。

つづく→

設定済みプランおよび過去のプランの場合



編集	プランを編集します。
確認	プランを確認します。
消去	プランを消去します。
実行	プランを実行します。当日のプランを選んだ場合のみ選べます。



- 過去のプランの場合は、**編集** と **実行** は表示されません。
- 実行していない当日のプランの場合もこのメニューになります。その場合、**確認** を選ぶと予定の確認ができます。

登録・編集操作

地点の登録	80
自宅を登録する	80
場所を登録する	81
登録地の編集	82
登録地の登録内容を変更する	82
登録した場所の名称を 地図上に表示させる	83
3Dマーク(立体ランドマーク)の 大きさと向きを設定する	84
登録地に設定する画像について	84
画像表示のされかた	85
効果音の鳴りかた	85
登録地を消去する	85
登録地のグループ名を変更する	86
登録道の登録・編集	87
通りたい道路を登録する	87
登録道を編集する	88
登録道の内容を変更する.....	88
登録道を確認する	89
登録道を消去する	89
回避エリアの登録・編集	90
回避したい場所を登録する	90
回避エリアを編集する.....	91
回避エリアを確認する	91
回避エリアを消去する	91
その他のデータの編集	92
携帯電話情報を消去する	92
ルートの学習内容を消去する	92
検索履歴を消去する	93
走行軌跡を消去する	93
オートリルート履歴を消去する	94
オービスデータを消去する	94

地点の登録

自宅や友人宅などの覚えておきたい場所を登録しておく、ルート設定などの操作が簡単になります。



- 自宅を除き、最大200ヵ所まで登録できます。新たに登録したいときは、リストから不要な場所を消去してください。→「登録地を消去する」(P85)
- 登録したい場所の地点名称などが自動的に登録されます。施設名や周辺の地域などの代表地名が特でない場合は、登録した時刻が名前になります。
- 登録地の名称やマークは変更することができます。→「登録地の編集」(P82)
- 専用ソフトとリビングキットを使用すると、地点の登録や内容の編集がご自宅でも行えます。また別売のメモリーカードを使用すると、本機に登録した地点の情報を保存したり、ご自宅編集した情報を本機に読み込ませたりできます。→「メモリーカードを使う」(P162)

自宅を登録する

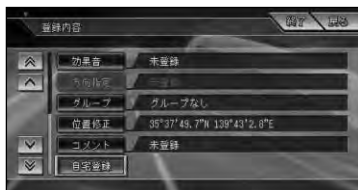
自宅を登録しておく、ワンタッチで自宅へのルートが設定できます。→「自宅に帰るルートを探索させる」(P53)

1 自宅に車を止め、 (ショートカット) — **ここを登録する** を選ぶ



- 自宅以外に居るときは、「場所を探す」(→P36)を参照して自宅の場所を探してください。

2 自宅登録 を選ぶ



▼
自宅が登録されます。



- 自宅が登録されていないときは、**自宅**を押すか、**メニュー** — **自宅** を選んで登録することもできます。詳しくは『スタートブック』を参照してください。
- 自宅の登録後に **自宅** を押すか、**メニュー** — **自宅** を選ぶと、自宅までのルート探索が始まります。
- 自宅を新規に登録すると、「自宅」という名前と「ジタク」というヨミが自動的に入力されます(本機は、上記の操作で登録された地点を自宅として認識します)。
- 自宅を登録した地点には、自宅マークが表示されます。
- 通常の登録地として登録した地点を自宅に変更することができます。→「登録地の登録内容を変更する」(P82)
- 自宅の位置は変更できます。→「登録地の登録内容を変更する」(P82)


場所を登録する

探した場所やドライブで訪れた場所を登録しておく、次回そこへ行くときに簡単にルートを探索することができます。また、登録した場所へ電話をかけたり近づくとき自動的に音を鳴らしたり、画像や立体ランドマークを登録することもできます。

1 場所を探す (→P36)

探した場所の地図上にショートカットメニューが表示されます。



- 現在地を登録したいときは、現在地画面で  (ショートカット) にタッチします。
リモコン操作：(決定) を押す。

2 ここを登録する を選ぶ



- 走行中は、手順 2 の操作後に地点が登録されます。手順 3 の画面は表示されません。

3 終了 を選ぶか [メニュー] を押す



- ジャンルリスト検索などで呼び出した施設などを登録する場合、その施設に電話番号のデータがあれば、自動的にその番号が登録されます。
- 各項目を選ぶと、項目の内容を編集することができます。→「登録地の編集」(P82)

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・

設定操作

各種情報操作・VICS・

通信

その他の操作

音声操作

付録

登録地の編集

登録地に関する情報(名称、ヨミ、電話番号、マーク、画像、効果音、方向指定、グループ、位置、コメント)を変更したり、登録地を消去したりすることができます。



・自宅として登録された登録地は、「ヨミ」、「グループ」は変更できません。また、他の登録地への変更もできません。

登録地の登録内容を変更する

登録時に設定された内容を変更することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集**
を選ぶ (→P15)

2 **登録地** を選ぶ

3 **編集** を選ぶ

4 **登録内容を変更したい地点** を選ぶ



- ・グループは常に登録地点の後に表示されます。
- ・グループを選んだときは、グループ内の登録地点リストが表示されます。
- ・地点が登録されていないグループは表示されません。
- ・> を選ぶとリストを並べ替えることができます。

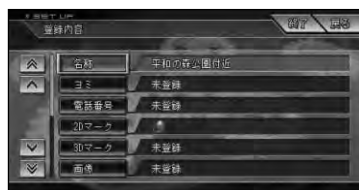
呼出日時順 登録または呼び出しの日時順に並べ替えます。

自車位置から近い順 自車位置から近い順に並べ替えます。

ヨミ順 よみ順(50音順)に並べ替えます。

2Dマーク順 マークごとに並べ替えます。

5 変更したい項目を選ぶ



名称 変更したい名称を全角で20文字(半角で40文字)まで入力できます。

ヨミ 音声操作で登録地を呼び出すときの「ヨミ」を入力します。ヨミは全角で20文字まで入力できます。

電話番号 電話番号を入力します。電話番号を設定しておくと、電話番号からその場所を検索できるようになります。また、携帯電話を接続していれば、その場所に電話をかけられます。

2Dマーク 地図上に表示される登録地の2Dマークを変更します。

3Dマーク スカイビューなどの3D地図でスケールを200m以下にしたときに表示される登録地の3Dマークを変更します。→「3Dマーク(立体ランドマーク)の大きさと向きを設定する」(P84)

画像 登録地に画像を設定できます。画像を設定しておく、自車が登録した場所に近づいたとき、設定された画像を表示させることができます。また、デジタルカメラなどで撮影した画像を設定することもできます(デジカメリンク)。

効果音 登録地に近づいたときに鳴らす効果音を設定できます。

方向指定 画像の表示や効果音を鳴らすタイミングを自車が近づく方向で指定できます。**あり**を選んで表示される矢印をタッチするか、ユニバーサルパッドを左右に操作して設定します。

グループ 登録地をグループ分けします。グループリスト画面が表示されますので、振り分けたいグループ名を選びます。グループ分けしないときは、**グループなし**を選びます。

位置修正 登録地の位置を修正します。

コメント 登録地点にお好きなコメントを入力します。コメントは全角で2048文字まで入力できます。

自宅登録 登録地を自宅として登録します。


6 終了を選ぶか **メニュー** を押す

地図画面に戻ります。



- 音声操作を使用しないときは、ヨミの設定は不要です。
- ヨミには、「ン〇〇」「ッ〇〇」などの日本語として発声できないヨミや、「ゲンザイチ」などの音声認識語と同じヨミは付けないでください。誤動作の原因になります。
- 3Dマークが表示されない500m以上のスケールでは、2D地図と同じマークが表示されます。
- 3Dマークを狭いエリアに数多く登録すると、3D地図表示のスクロールなどの反応が遅くなります。
- 3Dマーク表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- 方向指定では、登録地が有料道路付近にあるときは、その旨を確認する画面が表示されることがあります。**一般道路**または**有料道路**を選んでください。
- 購入直後のグループ名は[グループ01]～[グループ10]です。
- グループ名は変更できます。→「登録地のグループ名を変更する」(P86)

登録した場所の名称を地図上に表示させる

2Dマークリスト上の  マークを選ぶと、マークに加え登録した場所の名称も地図上に表示されます。(プライベートマッピング)



はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

3Dマーク(立体ランドマーク) の大きさと向きを設定する

3Dマークリスト上のマークを選ぶと、3Dマークの大きさと向きが設定できます。

1 3Dマークリスト上から変更したいマークを選ぶ



変更した登録地のマークが保存され、地図画面が表示されます。

2 3Dマークの大きさと向きを設定して決定を選ぶ



変更した登録地のマークの大きさと向きが保存され、登録地点内容表示画面に戻ります。

▲ 拡大 ▼ 縮小

3Dマークを拡大、縮小します。

< 左回転 右回転 >

3Dマークを回転させます。

リモコン操作：ユニバーサルパッドを上/下/左/右に操作します。

登録地に設定する画像について

ご注意

- 画像の設定(または変更)操作中は、車のエンジンスイッチをOFFにしないでください。登録にエラーが発生したり、メモリーカードのデータが壊れることがあります。



- 自車が近づく方向も指定できます。(→P83)
- デジタルカメラなどで撮影した画像を使用するには、画像が保存されているメモリーカードをブレイクユニットにセットしてください。
- 設定できる画像の形式は、デジタルカメラで対応している一般的なJPEG形式のみです。
- 半角で255文字(全角で127文字)以内、表示形式が「ファイル名.jpg」の名前がナビゲーションのメニュー内の画像リストに表示されます。
- ハードディスク内の画像ファイルとメモリーカード内の画像ファイルの合計が200を超えると、メモリーカード内の画像ファイルがリスト表示されることがあります。表示されないときは、画像ファイルの合計が200以下になるように、メモリーカード内の画像ファイルを削除してください。
- メモリーカード内のフォルダ(ディレクトリ)は8階層(ルートディレクトリを含む)まで認識できます。
- 画像ファイルのサイズは2048×1536ドットまで表示できます。画像ファイルのサイズにより、ナビゲーションに表示される大きさが、多少異なります。
- 大きな画像は、自動的に縮小されます。
- 登録地の画像表示はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- ハードディスクの容量が足りないときは、保存できなかった旨のメッセージが表示されます。

画像表示のされかた

- 画像の設定された登録地が自転車から500m以内に近づくと、画像が表示されます。
- 自転車から500m以内に登録地が複数ある場合は、近いものから表示します。
- 登録地が自転車から500m以上離れたとき、またはステアリングリモコン/音声認識コントローラーの**[訂正]**を押すと、画像が消えます。
- 画像がいったん消えると、30分経過するか本機の電源を入れ直さないと(エンジンをかけ直さないと)画像は表示されません。

効果音の鳴りかた

- 効果音の設定された登録地が自転車から500m以内に近づくと、効果音が鳴ります。
- 自転車から500m以内に登録地が複数ある場合は、近いものから効果音が鳴ります。
- 効果音が鳴っているときにステアリングリモコン/音声認識コントローラーの**[訂正]**を押すと、効果音が止まります。
- いったん効果音が鳴ると、30分経過するか、本機の電源を入れ直さないと(エンジンをかけ直さないと)同じ場所の効果音は鳴りません。
- **あいさつ**を選べると、時刻によって効果音が変わります。

登録地を消去する

不要になった登録地を消去します。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集**
を選ぶ (→P15)

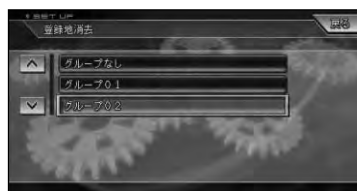
2 **登録地** **を選ぶ**

3 **消去** **を選ぶ**



- **全消去**を選べると、確認画面を表示して登録地を全て消去します。

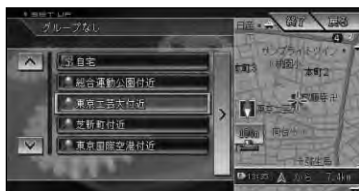
4 **グループ** **を選ぶ**



- グループ分けされていない登録地を削除するときは、**グループなし**を選んでください。
- 自宅は**グループなし**に振り分けられています。
- 登録地がグループ分けされていない場合は、この画面は表示されません。

つづく→

5 削除したい登録地を選ぶ



選んだ登録地には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。



- > を選ぶとサブメニューが表示されます。

全選択	グループ内の全ての登録地が選択されます。
全解除	選択されている登録地全てを解除します。または解除したい登録地を選んで解除できます。
呼出日時順	リストを呼出日時順に並び替えます。
自車位置から近い順	リストを自車位置から近い順に並び替えます。
ヨミ順	リストを読み順に並び替えます。
2Dマーク順	リストを2Dマーク順に並び替えます。

6 終了を選ぶか [メニュー] を押す

確認メッセージが表示されます。

7 はいを選ぶ

リモコン操作：(決定) を押す。

登録地が消去されます。



- 詳細情報から消去することもできます。
→「詳細情報を見る」(P45)

登録地のグループ名を変更する

わかりやすいグループ名に変更しておくと、登録地を見つけやすくなります。



- 購入直後のグループ名は「グループ01」～「グループ10」です。

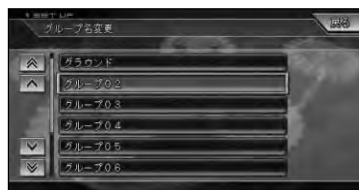
1 [メニュー] — 編集・設定 — データ編集 を選ぶ (→P15)

2 登録地 を選ぶ

3 グループ名 を選ぶ



4 名称を変更したいグループを選ぶ



文字の入力画面が表示されます。

5 変更したい名称を入力する

→「文字の入力操作」(P167)



- 「グループなし」は変更できません。

6 入力終了を選ぶ

変更したグループの名称が保存され、グループリスト画面に戻ります。

7 終了を選ぶか [メニュー] を押す

登録道の登録・編集

通りたい道路を登録する

通りたい道路を100本まで登録しておくことができます。(登録道)

登録道は、ルート探索時に組み込むことやルートアドバイザーに使用することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集** を選ぶ (→P15)

2 **登録道** を選ぶ



3 **新規登録** を選ぶ



4 登録したい道路付近の地図を表示させる

→「場所を探す」(P36)



5 地図をスクロールさせて、登録したい道路に十字カーソルを合わせて **決定** を選ぶ

選ばれている道路は紫色で表示されます。



•十字カーソルが有料道路付近にある場合などに、選んだ道路が有料道路上にあるかどうかを確認する選択画面が表示されることがあります。**一般道路**か**有料道路**を選んでください。

6 通る道を指定して **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

道路は、交差点で区切られた範囲ごとに、進みたい順にひとつずつ指定していきます。指定済みの道路は黄色で表示されます。



指定すると確認メッセージが表示されます。

■ 道路選択の操作方法

候補選択 候補の道を選択します。リモコンの**決定**を押しても同様に候補道を選択します。

前進 前進します。ユニバーサルパッドを上にも操作しても同様に前進します。

後退 後退します(方向転換する)。ユニバーサルパッドを下にも操作しても同様に後退します。

つづく→



- 地図のスケールを変更すると、選びやすくなります。→「地図のスケールを変える」(P25)

7 はいを選ぶ

道路が登録されます。



- 名称は自動的に登録されますが、あとで変更することができます。→「登録道を編集する」(次項)
- 交差点から交差点までを1本の道路として、一度に300本まで指定できます。ただし、場合によっては、300本まで指定できないことがあります。
- 一方通行の道路は、逆方向の指定はできません。
- 登録道の走行中は、渋滞や交通規制は考慮されません。
- 登録道を指定する画面では200mから10mスケールまで選ぶことができます。また、50m以下のスケールでは市街地図が表示されません。
- 登録道は、通りたい道順で登録してください。

登録道を編集する

登録時に自動的に設定される登録道の名称やヨミを変更したり、登録道を消去することができます。

登録道の内容を変更する

登録道の内容のうち、名称、ヨミを変更することができます。

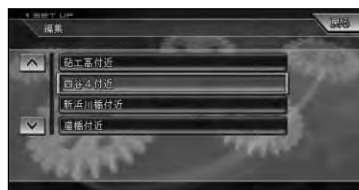
1 メニュー — 編集・設定 — データ編集 を選ぶ (→P15)

2 登録道を選ぶ

3 編集 を選ぶ



4 内容を変更したい登録道を選ぶ



5 名称 または ヨミ を選ぶ



名称	変更したい名称を全角で20文字(半角で40文字)まで入力します。
ヨミ	音声操作で登録道と呼び出すときの「ヨミ」を入力します。ヨミは全角で20文字まで入力できます。

6 内容を変更して 入力終了 を選ぶ

登録道を確認する

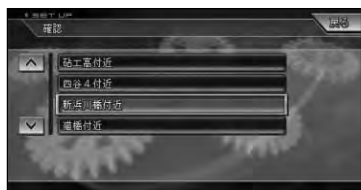
登録道を地図画面で確認することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集**
を選ぶ (→P15)

2 **登録道** を選ぶ

3 **確認** を選ぶ

4 確認したい登録道を選ぶ



5 登録されている道路を確認する



△ 前進

タッチすると前方へ自動スクロールします。ユニバーサルパッドを上方向に操作しても同様の操作が行えます。

▽ 後退

タッチすると後方へ自動スクロールします。ユニバーサルパッドを下方向に操作しても同様の操作が行えます。

停止

自動スクロールを停止します。リモコンの **(決定)** を押しても停止します。

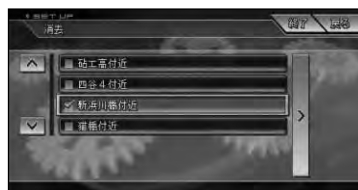
登録道を消去する

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集**
を選ぶ (→P15)

2 **登録道** を選ぶ

3 **消去** を選ぶ

4 消去したい登録道を選ぶ



選んだ登録道には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。



• **>** を選ぶとサブメニューが表示されます。**全選択** を選ぶと、全ての登録道が選択されます。選択を解除するには、**全解除** または解除したい登録道を選んでください。

5 **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

確認メッセージが表示されます。

6 **はい** を選ぶ

リモコン操作：**(決定)** を押す。

登録道が消去されます。



• 案内中のルートに登録道が組み込まれており、かつまだその登録道を通っていない場合は、案内中のルートが再探索されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

回避エリアの登録・編集

回避したい場所を登録する

工事中の道路や渋滞しがちな道路などの通りたくない場所(回避エリア)を、5カ所まで登録しておくことができます。回避エリアを登録しておくことで、これらの場所を通らないようにルートを探索させることができます。

1 メニュー — 編集・設定 — データ編集 を選ぶ (→P15)

2 回避エリアを選ぶ



3 新規登録を選ぶ



4 回避エリアにしたい地点の地図を表示させる

→「場所を探す」(P36)



5 8方向矢印とスケール表示を選んで場所とスケールを合わせ、 決定を選ぶ

確認メッセージが表示されます。



- スケールを変更すると、指定範囲が変化します。
- 指定範囲の中央付近の地名などが、回避エリアの名称として登録されます。

6 はいを選ぶ

リモコン操作：(決定)を押す。

回避エリアが登録されます。



- 回避エリアは紫色で表示されます。
- 回避エリアの設定はON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- 最大で800m四方を回避エリアとして登録できます。
- ルート探索時に他に適切な道路の候補がない場合、回避エリアを通るルートが探索されることがあります。
- 回避エリアの設定が「ON」で、かつ案内中のルートがある場合は、案内中のルートが再探索されます。

回避エリアを編集する

回避エリアを確認したり、消去することができます。

回避エリアを確認する

回避エリアを地図画面で確認することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集**
を選ぶ (→P15)

2 **回避エリア** **を選ぶ**

3 **確認** **を選ぶ**

4 **確認したい回避エリア** **を選ぶ**



選んだ回避エリアが表示されます。

回避エリアを消去する

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集**
を選ぶ (→P15)

2 **回避エリア** **を選ぶ**

3 **消去** **を選ぶ**

4 **消去したい回避エリア** **を選ぶ**



選んだ回避エリアには、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。



- **>** を選ぶとサブメニューが表示されます。
全選択 を選ぶと、全ての回避エリアが選択されます。選択を解除するには、**全解除** または解除したい回避エリアを選びます。

5 **終了** **を選ぶ**か **メニュー** **を押す**

確認メッセージが表示されます。

6 **はい** **を選ぶ**

リモコン操作： **(決定)** を押す。

回避エリアが消去されます。



- 回避エリアの設定がONの場合で、ルート案内中の場合は、ルートが再探索されます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・
編集操作

設定操作

各種情報操作
VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

その他のデータの編集

携帯電話情報を消去する

不要になったメモリダイヤルや発信履歴、着信履歴を消去することができます。



●本機に記録されているデータが消去されます。接続した携帯電話側のデータは消去されません。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集** を選ぶ (→P15)

2 **携帯電話** を選ぶ

3 消去したい電話番号のある項目 を選ぶ



4 消去したい電話番号を選ぶ



選んだ電話番号には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。



●> を選ぶとサブメニューが表示されます。**全選択** を選ぶと、全ての電話番号が選択されます。選択を解除するには、**全解除** または解除したい電話番号を選びます。

5 **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

確認メッセージが表示されます。

6 **はい** を選ぶ

リモコン操作： **決定** を押す。

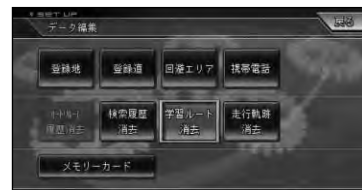
電話番号が消去されます。

ルートの学習内容を消去する

本機はふだん使用する道を学習しており、ルート設定では学習した道を優先的に探索します→「機能設定」(P96)。したがって、他に効率のよい道が見つかって、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときは、ルートの学習内容をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集** を選ぶ (→P15)

2 **学習ルート消去** を選ぶ



確認メッセージが表示されます。

3 **はい** を選ぶ

リモコン操作： **決定** を押す。

学習ルートが消去されます。

検索履歴を消去する

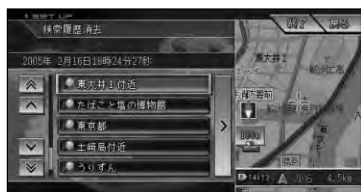
場所を探すと、探した場所が自動的に検索履歴に300件まで保存されていきます。

検索履歴の内容を消去することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集** **を選ぶ** (→P15)

2 **検索履歴消去** を選ぶ

3 消去したい検索履歴を選ぶ



選んだ検索履歴には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。

メモ • **>** を選ぶとサブメニューが表示されます。

全選択	グループ内の全ての登録地が選択されます。
全解除	選択されている登録地全てを解除します。または解除したい登録地を選んで解除できます。
呼出日時順	リストを呼出日時順に並び替えます。
自車位置から近い順	リストを自車位置から近い順に並べ替えます。
ヨミ順	リストを読み順に並べ替えます。

4 **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

確認メッセージが表示されます。

5 **はい** を選ぶ

リモコン操作： **(決定)** を押す。

検索履歴から選んだ場所が消去されます。



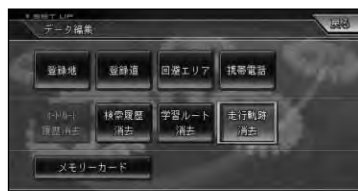
• 詳細情報から消去することもできます。
→「詳細情報を見る」(P45)

走行軌跡を消去する

地図画面に表示される走行軌跡を消去することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集** **を選ぶ** (→P15)

2 **走行軌跡消去** を選ぶ



確認メッセージが表示されます。

3 **はい** を選ぶ

リモコン操作： **(決定)** を押す。

走行軌跡が消去されます。



• 走行軌跡を自動的に消去させることもできます。→「設定を変更する」(P96)

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録操作

設定操作

各種情報操作
VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

オートリルート履歴を消去する

ルートアドバイザーで使用したくないオートリルート履歴を消去することができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集** を選ぶ (→P15)

2 **オートリルート履歴消去** を選ぶ

3 消去したいオートリルート履歴 を選ぶ



選んだオートリルート履歴には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。



- **>** を選ぶとサブメニューが表示されます。**全選択** を選ぶと、全てのオートリルート履歴が選択されます。選択を解除するには、**全解除** または解除したいオートリルート履歴を選びます。

4 **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

確認メッセージが表示されます。

5 **はい** を選ぶ

リモコン操作：(決定) を押す。

選んだオートリルート履歴が消去されます。

オービスデータを消去する

別売のオービスROMから読み込ませたデータ、またはオービスライブからダウンロードしたデータを消去します。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **データ編集** を選ぶ (→P15)

2 **オービスデータ消去** を選ぶ



3 **はい** を選ぶ

リモコン操作：(決定) を押す。

オービスデータが消去されます。

設定操作

機能設定	96
設定を変更する	96
設定内容の詳細	97
地図表示.....	97
ルート・案内.....	98
VICS・FM	100
その他.....	101
通信接続設定	103
通信機器を準備する	103
携帯電話または通信カード の接続設定を行う	104
プロバイダリストから 接続先を選ぶ	104
手動で接続先の設定を行う	105
Bluetoothの接続設定を行う	106
リビングキットでLAN の接続設定を行う	107
オートで設定する	107
マニュアルで設定する	108
接続先を切り替える	108
メールの設定	109
その他の設定	110
車両設定を行う	110
コンビニなどのロゴマーク を表示させる	110
ロゴマークを非表示にする	111
音量を設定する	111
画面の表示位置を調整する	111
自転車位置のずれを修正する	112
一般道路または有料道路へ 自転車位置を修正する	112
10キーをカスタマイズする	113
日時の設定を行う	114
設定を初期状態に戻す	114

機能設定

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

ナビゲーションの設定項目は、機能ごとに次の4つのメニューに分類されています。

- 地図表示(→P97)
- ルート・案内(→P98)
- VICS・FM(→P100)
- その他(→P101)

設定を変更する

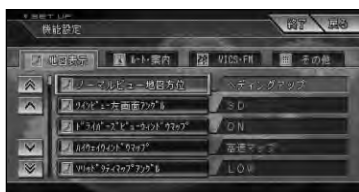
ナビゲーションの機能設定を変更するには、以下のようにします。

1 メニュー — 編集・設定 — 各種設定 を選ぶ (→P15)

2 機能設定 を選ぶ

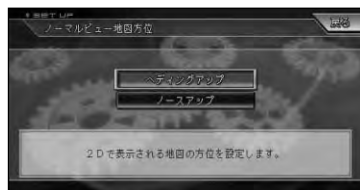


3 設定を変更したい項目を選ぶ



•機能のタブを選ぶと、機能の先頭からリストを表示させることができます。

4 設定内容を選ぶ



設定内容が変更されます。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

5 設定を終了する場合は **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

設定を終了します。

設定内容の詳細

■ 地図表示

太字は、工場出荷時の設定です。

ノーマルビュー地図方位

- 「**ヘディングアップ**」 進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。
「**ノースアップ**」 常に北が上になるように地図が表示されます。

ツインビュー左画面アングル

- 「**2D**」 左画面をノーマルビューで表示します。
「**3D**」 左画面をスカイビューで表示します。

ドライバーズビューウィンドウマップ

- 「**ON**」 画面の右側にウィンドウマップが表示されます。
「**OFF**」 ウィンドウマップは表示されません。

ハイウェイウィンドウマップ（ドライバーズビューウィンドウマップON時に選択可）

- 「**高速マップ**」 高速マップが表示されます。
「**通常マップ**」 ノーマルビューで表示されます。

ソリッドシティマップアングル

- 「**HIGH**」 ソリッドシティマップのアングルを高めにします。
「**LOW**」 ソリッドシティマップのアングルを低めにします。

ハイウェイモードサイドマップアングル

- 「**2D**」 サイドマップをノーマルビューで表示します。
「**3D**」 サイドマップをスカイビューで表示します。

オートハイウェイマップ

- 「**ソリッドシティ/
ハイウェイモード**」 都市高速道路以外ではハイウェイモード、都市高速道路ではソリッドシティマップにします。
「**ハイウェイモード**」 有料道路でハイウェイモードにします。
「**OFF**」 ハイウェイモード、ソリッドシティマップにしません。現状の地図表示モードを維持します。

シティマップ

- 「**ON**」 市街地図が表示されます。
「**OFF**」 通常の地図が表示されます。

スカイシティマップ（シティマップON時に選択可）

- 「**ON**」 市街地図の建物が立体的に表示されます。
「**OFF**」 市街地図の建物が平面的に表示されます。

シティマップ境界表示（シティマップON時に選択可）

- 「**ON**」 シティマップの境界を画面に表示します。
「**OFF**」 シティマップの境界を画面に表示せず、通常画面に切り替えます。

駐車場マップ

- 「**オート**」 駐車場マップが自動的に表示されます。
「**マニュアル**」 駐車場マップはスケールコントローラーで表示させます。

つづく→

地図色切替

「時刻連動」	日没/日出時刻連動で画面の配色が切り替わります。
「イルミ連動」	スモール灯のON/OFFで画面の配色が切り替わります。
「昼色固定」	常に昼画面のままです。

抜け道表示

「ON」	抜け道が表示されます。
「OFF」	抜け道が表示されません。

走行軌跡表示

「ON」	実際の走行に沿って、走行軌跡が表示されます。
「OFF」	走行軌跡は表示されません。

走行軌跡自動消去

「自宅付近」	自宅(登録済)から100m以内の地点で本機の電源を切る(エンジンを切る)と、走行軌跡が自動的に消去されます。
「電源OFF時」	本機の電源を切る(エンジンを切る)と走行軌跡が自動的に消去されます。
「OFF」	走行軌跡は自動消去しません。

天気予報表示

「ON」	地図上に天気予報が表示されます。ルート設定時には目的地付近の天気予報が音声で案内されます。
「OFF」	地図上の天気予報表示、ルート設定時の天気予報は音声案内されません。

登録地画像表示

「ON」	登録した場所に近づいたとき、設定した画像が表示されます。
「OFF」	登録地画像は表示されません。

立体ランドマーク表示

「ON」	立体ランドマークが3D地図上に表示されます。
「OFF」	立体ランドマークは表示されません。

ロゴマーク表示スケール

「100m以下」	100m以下のスケールでロゴマークを表示します。
「200m以下」	200m以下のスケールでロゴマークを表示します。
「500m以下」	500m以下のスケールでロゴマークを表示します。
「1km以下」	1km以下のスケールでロゴマークを表示します。

2D固定スクロール

「ON」	スクロール中、画面をノーマルビューに固定します。
「OFF」	スクロール中、画面をノーマルビューに固定しません。



■ ルート・案内

太字は、工場出荷時の設定です。

ルート探索基準

「推奨」	信号機の数少なく、右左折の量も適度な通りやすいルートが探索されます。
「距離優先」	距離を優先してルートが探索されます。
「幹線優先」	幹線道路を優先してルートが探索されます。

有料道路使用条件	
「標準」	有料道路が標準的な基準でルート探索されます。
「回避」	有料道路を回避したルートが探索されます。
フェリー航路使用条件	
「標準」	フェリー航路が標準的な基準でルート探索されます。
「優先」	フェリー航路を優先的にルート探索されます。
「回避」	フェリー航路を回避したルートが探索されます。
回避エリア	
「ON」	回避エリアを考慮してルートを探します。また、回避エリアが地図画面に表示されます。
「OFF」	回避エリアを考慮しないでルートを探します。また、回避エリアは地図画面に表示されません。
学習ルート探索	
「ON」	学習したルートを検討します。
「OFF」	学習したルートを検討しません。
渋滞考慮ルート探索	
「ON」	渋滞を考慮したルートが探索されます。
「OFF」	渋滞情報は考慮されません。
オートリルート（リビングキット使用時を除く）	
「ON」	働きます。
「OFF」	働きません。
ルートアドバイザー（リビングキット使用時を除く）	
「ON」	利用します。
「OFF」	利用しません。
ルートアドバイザー抜け道考慮（ルートアドバイザーON時に選択可）（リビングキット使用時を除く）	
「ON」	考慮します。
「OFF」	考慮しません。
ルートアドバイザー渋滞考慮（ルートアドバイザーON時に選択可）（リビングキット使用時を除く）	
「ON」	考慮します。
「OFF」	考慮しません。
ルートアドバイザー自動決定ルート（リビングキット使用時を除く）	
「元ルート」	元ルートを選択します。
「新ルート」	新ルートを選択します。
道のり・到着予想時刻表示	
「目的地」	目的地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
「立寄り地」	次の立寄り地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
到着予想時刻速度（一般道）	
「20km/h」	平均速度20km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「30km/h」	平均速度30km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「40km/h」	平均速度40km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「50km/h」	平均速度50km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「60km/h」	平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。

つづく→

到着予想時刻速度（有料道）

「60km/h」	平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「80km/h」	平均速度80km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「100km/h」	平均速度100km/hとして到着予想時刻が計算されます。

交差点案内表示

「ドライバーズビュー」	交差点付近を立体的に表現した案内図が表示されます。
「拡大図」	平面的な交差点拡大図が表示されます。

方面案内表示

「ON」	交差点で方面案内が表示されます。
「OFF」	方面案内は表示されません。

オートフリーズーム

「ON」	働きます。
「OFF」	働きません。

オートアングルチェンジ

「ON」	案内地点でドライバーズビューの視点を自動的に見やすいアングルに変更します。
「OFF」	ドライバーズビューの視点を変更しません。

リクエスト案内

「音声案内/地図表示」	次の地点の案内を音声と地図表示で行います。
「音声案内」	次の地点の案内を音声のみで行います。

一般道シンプルガイド

「ON」	ルート誘導時の音声案内をシンプルにする。
「OFF」	シンプルガイドを行わない。



VICIS・FM

太字は、工場出荷時の設定です。

VICIS情報表示対象道路

「 有料道・一般道 」	有料道・一般道のVICIS情報が表示されます。
「 有料道のみ 」	有料道路のVICIS情報のみが表示されます。
「 一般道のみ 」	一般道路のVICIS情報のみが表示されます。
「 表示しない 」	VICIS情報は表示されません。

渋滞情報表示 ※2

「ON」	道塗り表示されます。
「OFF」	道塗り表示されません。

順調表示 ※1

「ON」	VICIS情報をもとに、交通が順調な道路が道塗り表示されます。
「OFF」	順調表示はされません。

点滅表示 ※1

「ON」	渋滞は常時点滅表示されます。
「OFF」	渋滞は点滅表示されません。

規制表示 ※2

「ON」	交通規制のVICIS情報マークと規制区間が表示されます。
「OFF」	交通規制のVICIS情報マークと規制区間は表示されません。

駐車場情報マーク表示 ※2

「ON」	駐車場のVICS情報マークが表示されます。
「OFF」	駐車場のVICS情報マークは表示されません。

区間旅行時間表示 ※2

「ON」	旅行時間のVICS情報マークが表示されます。
「OFF」	旅行時間のVICS情報マークは表示されません。

ビーコン即時表示 ※3(リビングキット使用時を除く)

「文字・図形」	ビーコン情報が文字表示(レベル1)または図形表示(レベル2)のいずれかで案内されます。都市高速や一般道路の走行時は、この設定が便利です。
「図形」	ビーコン情報が図形表示(レベル2)のみで案内されます。都市間高速の走行時は、この設定が便利です。
「OFF」	ビーコン情報は案内されません。

ビーコン即時表示時間 ※3(ビーコン即時表示がOFF以外のとき選択可)(リビングキット使用時を除く)

「5秒」	受信したビーコン情報が5秒間表示されます。
「10秒」	受信したビーコン情報が10秒間表示されます。
「15秒」	受信したビーコン情報が15秒間表示されます。

渋滞オートガイド(リビングキット使用時を除く)

「ON」	ルート上の渋滞情報が自動で音声案内されます。
「OFF」	ルート上の渋滞情報は自動では音声案内されません。

FM多重チューナーの設定(リビングキット使用時を除く)

「VICS」	VICS情報を受信します。
「FM多重」	FM文字放送を受信します。

※1 「VICS情報表示対象道路」が「表示しない」以外のとき、かつ「渋滞情報表示」が「ON」のときに設定できる機能です。

※2 「VICS情報表示対象道路」が「表示しない」以外のときに設定できる機能です。

※3 ビーコンが接続されている時に設定できる機能です。

■ その他

太字は、工場出荷時の設定です。

現在地情報表示

「市区町村名」	現在地が市区町村名で表示されます。
「走行道路名」	現在地が走行道路名で表示されます。(道路名がない場合は市区町村名が表示されます。)
「緯度経度」	現在地が緯度経度で表示されます。

AV情報表示

「ON」	再生中のトラックタイトルなどが表示されます。
「OFF」	AV情報は表示されません。

AV画面への割り込み

交差点案内表示(「ON」/「OFF」)	交差点案内表示を割り込み表示します。
ビーコン※1(「ON」/「OFF」)	ビーコン情報を割り込み表示します。
ルートアドバイザー(「ON」/「OFF」)	ルートアドバイザーの情報を割り込み表示します。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種VICS情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ボイスヘルプ

- 「オート」 音声操作中は、常にボイスヘルプが表示されます。(ただし走行中は表示されません。)
- 「マニュアル」 “ボイスヘルプ”と発話した時点で、ボイスヘルプが表示されます。

音声認識話者学習（リビングキット使用時を除く）

- 「ON」 学習したデータが音声認識に使用されます。
- 「OFF」 学習したデータは音声認識に使用されません。

有料道注意地点・県境案内

- 「ON」 案内されます。
- 「OFF」 案内されません。

踏切案内

- 「ON」 案内されます。
- 「OFF」 案内されません。

右左折専用レーン案内

- 「ON」 案内されます。
- 「OFF」 案内されません。

リフレッシュ案内（リビングキット使用時を除く）

- 「ON」 案内されます。
- 「OFF」 案内されません。

ライト点灯案内（リビングキット使用時を除く）

- 「ON」 案内されます。
- 「OFF」 案内されません。

起動時自動データ取得

- 「日時/ウェザー」 起動時、日時とウェザーライブの情報を自動取得します。
- 「日時/O.D.VICS」 起動時、日時とオンデマンドVICSの情報を自動取得します。
- 「日時/ウェザー/O.D.VICS」 起動時、日時とウェザーライブ、オンデマンドVICSの情報を自動取得します。
- 「OFF」 起動時の自動データ取得を行いません。

ETC起動時音声案内（ETC接続時のみ選択可）（リビングキット使用時を除く）

- 「ON」 起動時にETCカードの有無をチェックして音声案内されます。
- 「OFF」 音声案内されません。

オービスポイント ※2

- 「全ポイント」 全ての道路で、オービスポイントが案内されます。
- 「有料道のみ」 有料道路走行中のみ、オービスポイントが案内されます。
- 「一般道のみ」 一般道走行中のみ、オービスポイントが案内されます。
- 「OFF」 オービスポイントは案内されません。

※1 ビーコンが接続されている時に設定できる機能です。

※2 別売のオービスROMまたはオービスライブで読み込ませたオービスデータがある場合のみ選択可。
オービスポイントがある時のみ表示されます。無いときは表示自体されません。

通信接続設定

インターネットに接続すると、通信機能をご利用になれます。

インターネットに接続するには、通信機器と通信接続設定が必要です。

(使用する機能やサービスによってはユーザー登録や初期登録、ご利用料金のお支払いが必要になります。)

通信機能	車載時		リビングキット使用時		通信接続 設定	ユーザー 登録 (→P145)	初期登録 (→P146)	ご利用 料金*
	携帯電話	通信カード	通信カード	LAN接続				
携帯電話機能(→P155)	○	×	×	×	不要	不要	不要	無料
オンデマンドVICS (→P122)	○	○	○	○	要	要	要	無料
CDDB/ヒットチャート (→「オーディオブック」)	○	○	○	○	要	不要	不要	無料
T V番組表(→P144)	○	○	○	○	要	不要	不要	無料
ウェザーライブ(→P147)	○	○	○	○	要	不要	不要	無料
ポイントバーティエ(→P150)	○	○	○	○	要	要	要	無料
駐車場満空情報 (→P44)	○	○	○	○	要	要	要	無料
オービスライブ(→P153)	○	○	○	○	要	要	不要	有料
プログラムバージョンアップ (→P154)	×	×	×	○	要	要	不要	一部有料
日時取得(→P114)	—	—	○	○	要	不要	不要	無料

○：使用可 ×：使用不可 —：機能無し

※ 発売時現在。(通信および接続料金はお客様負担となります)

※ 本製品による通信サービスは、提供するコンテンツが収集できない場合やその他サービスの提供に支障をきたす事由が生じた場合、お客様の承諾なく、その提供を中止することがあります。

通信機器を準備する

本機をインターネットに接続するには、通信機器やアダプタが必要になります。

■車載時

携帯電話または通信カードでインターネットに接続することができます。

ナビゲーション本体に携帯電話を接続するには、別売の携帯電話用ケーブルまたはBluetoothユニットが必要になります。

- PDC用ケーブル「CD-H13」(2m)
- CDMA 1X/cdmaOne用ケーブル「CD-H14」(4m)
- FOMA用ケーブル「CD-H15」(2m)
- CDMA 1X WIN用ケーブル「CD-H16」(2m)
- Bluetoothユニット「ND-BT1」



- 携帯電話と通信カードを同時に接続したときは、通信カードが優先で使用されます。ただし、携帯電話機能(→P155)使用時は携帯電話が使用されます。
- Bluetoothによるデータ通信(ダイヤルアップ通信)を行う場合は、「通信接続設定」(→P104)で設定されたものを使用します。

■リビングキット使用時

通信カードまたはLAN接続でインターネットに接続することができます。

リビングキットでLANに接続するには、市販のLANアダプタまたはLANカードが必要になります。



- 通信カードとLANアダプタを同時に接続したときは、LANアダプタが優先で使用されます。
- LANカードとLANアダプタは同時に接続しないでください。

つづく→

※通信機器使用上のご注意

- 接続可能な携帯電話または通信カード、LANアダプタ等に関しては、弊社ホームページをご覧ください。
- 回線接続中の通信料およびプロバイダ接続料はお客様負担となります。
- 通信機能使用中は一定時間(約3～10分)以上通信が行われなかった場合は自動的に回線が切れます。操作をすると「回線を接続しますか?」と表示されますので、接続する場合は「はい」を選びます。
- 通信終了後は必ず通信が切れたことを確認してください。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」などの機能を解除してから接続してください。
- 携帯電話によっては、接続すると常時照明が点灯してしまう場合や電源ボタンが働かなくなることがありますのでご注意ください。
- 携帯電話への充電機能および給電機能はありません。
- お使いの携帯電話によっては、インターネットの利用中に電話を着信した場合、インターネットの接続が切断される場合があります。その場合は、通話終了後にインターネットを再接続してください。

携帯電話または通信カードの接続設定を行う

携帯電話または通信カードを使ってインターネットに接続するための通信設定を行います。

設定の方法は、プロバイダリストから選ぶ方法(→次項)と手動で設定する方法(→P105)があります。



- 携帯電話機能(→P155)のみをご使用になる場合は、通信接続設定の必要はありません。
- 2つの接続先を設定し、手動で切り替えて使用することができます。
→「接続先を切り替える」(P108)

プロバイダリストから接続先を選ぶ

1 メニュー — 編集・設定 — 各種設定 を選ぶ (→P15)

2 通信接続設定 を選ぶ

3 携帯電話 または 通信カード を選ぶ



4 設定 を選ぶ



接続先 接続先を切り替えることができます。(→P108)

5 接続先1 または 接続先2 を選ぶ



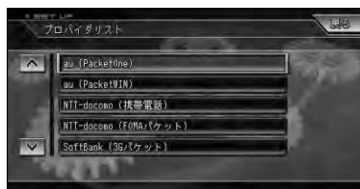
- 初めて設定するときは **接続先1** を選びます。必要に応じて **接続先2** も設定すると、切り替えて使用することができます。→「接続先を切り替える」(P108)

6 プロバイダリストを選ぶ



マニュアル 手で接続設定を行うことができます。(→次項)

7 プロバイダリストからプロバイダを選ぶ



•リストにあるプロバイダの設定内容は、プロバイダの都合により変更される場合があります。その場合はプロバイダに設定内容をお問い合わせのうえ、手動で設定してください。

8 終了を選ぶか **メニュー**を押す

▼
設定を終了します。

手動で接続先の設定を行う

ご希望の接続先がプロバイダリストにない場合や、プロバイダの設定値が変更された場合は、手動で設定を行います。

1 前項の手順6で **マニュアル**を選ぶ

2 設定項目を順に選び、設定内容を入力または選択する



設定できる項目と設定内容は以下のとおりです。

項目	設定内容
「接続先名称」	プロバイダの名称
「接続先電話番号」	アクセスポイントの電話番号
「ID」	プロバイダ入会時に発行された接続ID
「パスワード」	プロバイダ入会時に発行された接続パスワード
「プライマリDNS」	プライマリDNSのIPアドレス
「セカンダリDNS」	セカンダリDNSのIPアドレス
「Proxyサーバー」	「使う」、「使わない」
「Proxyサーバー名」	Proxyサーバーの名称
「ポート番号」	Proxyサーバーのポート番号

つづく→



- パスワードを入力すると、他人に読み取られないように「*」で表示されます。
- プライマリDNSとセカンダリDNSのIPアドレスは3桁ずつ入力し、3桁未満の数字には、数字の前に「0」を付けて3桁にしてください。
例：192.168.2.255の場合は、「192.168.002.255」と入力する。
- セカンダリDNSは、プロバイダから指示されているときのみ入力してください。
- Proxy(プロキシ)サーバーを使用する場合は、**使う**を選択してください。
- 「Proxyサーバー名」「ポート番号」の設定は、「Proxyサーバー」を「使う」に設定した場合にできるようになります。Proxyサーバー名とポート番号は、加入したプロバイダへお問い合わせください。
- Proxyサーバー名にIPアドレスを直接入力するときに、「2」などを入力する場合は、数字の前の「00」を入れないで直接「2」を入力してください。
例：192.168.2.255の場合は、そのまま「192.168.2.255」と入力する。

3 終了を選ぶか **メニュー**を押す

設定を終了します。

Bluetoothの接続設定を行う

Bluetoothを使って携帯電話に接続するための通信設定を行います。

Bluetoothを使用する場合は、別売のBluetoothユニット「ND-BT1」を接続し、以下の手順で通信設定を行います。

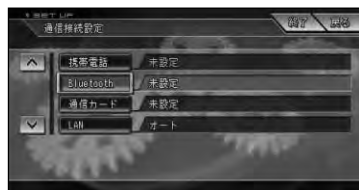


- 2つの携帯電話を設定し、手動で切り替えて使用することができます。
→「接続先を切り替える」

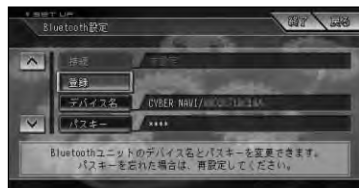
1 **メニュー** — **編集・設定** — **各種設定**を選ぶ (→P15)

2 **通信接続設定**を選ぶ

3 **Bluetooth**を選ぶ

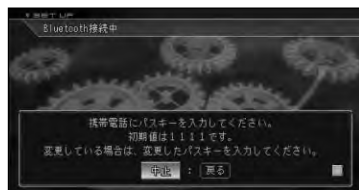


4 **登録**を選ぶ



- 携帯電話側で、Bluetoothユニットを認識するための「デバイス名」、「パスキー」は、それぞれお好みに設定できます。通常は設定を変更する必要はありません。

5 携帯電話にパスキーを入力して、本機を登録する



- 携帯電話に本機を登録(機器登録・機器認証)する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 本機は、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ通信、メモリダイヤル転送に対応しています。
- 本機の出荷時のデバイス名(機器名称)は「CYBER NAVI」、パスキーは「1111」です。



リビングキットでLANの接続設定を行う

LANを使ってインターネットに接続するための通信設定を行います。

LANの接続は、USBのLANアダプターまたはLANカードを使用することができます。



- LAN接続の場合、IPアドレス、DNSアドレスを自動で取得する方法（→次項）と、入力して設定する方法（→P108）があります。
- 2つの接続先を設定し、手動で切り替えて使用することができます。
→「接続先を切り替える」(P108)

オートで設定する

IPアドレス・DNSアドレスを自動取得して設定します。

1 メニュー — 編集・設定 — 各種設定を選ぶ (→P15)

2 通信接続設定を選ぶ

3 LANを選ぶ



4 設定を選ぶ



5 接続先1 または 接続先2 を選ぶ



- 初めて設定するときは **接続先1** を選びます。必要に応じて **接続先2** も設定すると、切り替えて使用することができます。→「接続先を切り替える」(P108)

6 オートを選ぶ



マニュアル 手動で接続設定を行うことができます。(→P108)

7 Proxyサーバーを選ぶ



つづく→

8 使う または 使わない を選ぶ



使う Proxyサーバーとポート番号が設定できます。

使わない Proxyサーバーを使用しません。



- プロキシサーバーの設定は必ずしも必要ではありません。必要な場合のみ **使う** を選んでください。
- **使わない** を選んだ場合は、手順 **10** に進んでください。
- プロキシサーバー名とポート番号は、加入したプロバイダにお問合せください。

9 必要に応じて、Proxyサーバー名とポート番号を設定して入力終了を選ぶ

10 終了を選ぶか [メニュー] を押す

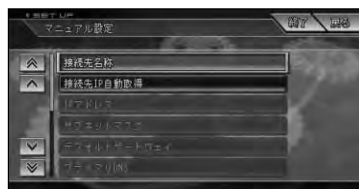
設定を終了します。

マニュアルで設定する

IPアドレス・DNSアドレスなどを手動で入力して設定します。またPPPoEの設定も行うことができます。

1 P107の手順6で マニュアルを選ぶ

2 設定項目を順に選び、設定内容を入力または選択する



設定できる項目と設定内容は以下のとおりです。

項目	設定内容
「接続先名称」	プロバイダの名称
「接続先IP自動取得」	する/しない 「しない」を選ぶと、以下を設定できます。
•「IPアドレス」	本機のIPアドレス
•「サブネットマスク」	サブネットマスク
•「デフォルトゲートウェイ」	デフォルトゲートウェイ
•「プライマリDNS」	プライマリDNSのIPアドレス
•「セカンダリDNS」	セカンダリDNSのIPアドレス
「Proxyサーバー」	使う/使わない 「使う」を選ぶと、以下を設定できます。
•「Proxyサーバー名」	プロキシサーバー名
•「ポート番号」	ポート番号
「PPPoE接続」	PPPoE接続する/しない 「する」を選ぶと、以下を設定できます。
•「ID」	PPPoE接続用ID
•「パスワード」	パスワード

※ご利用のプロバイダによってはPPPoE接続できない場合があります。その場合はルーター(別売)のPPPoE機能をご使用ください。

接続先を切り替える

接続先の設定で、2つの接続先を設定したときは、手動で切り替えて使用することができます。

1 [メニュー] — 編集・設定 — 各種設定を選ぶ (→P15)

2 通信接続設定 を選ぶ

3 切り替える通信機器を選ぶ



4 接続先 または 接続 を選び、切り替える接続先の名称を選ぶ



接続先が切り替わります。

5 終了 を選ぶか [メニュー] を押す

メールの設定

メールの送受信を行うために、メールの設定を行います。

1 [メニュー] - 情報・通信 - インターネット を選ぶ (→P15)

2 メール設定 を選ぶ



3 各項目を選んで入力する

画面内の入力を終えたら **次へ** を選んで次の設定を行ってください。



POPサーバー名 POP(受信)サーバー名を入力します。

SMTPサーバー名 SMTP(送信)サーバー名を入力します。

メールアカウント POPサーバーにアクセスするためのアカウント名を入力します。

メールパスワード POPサーバーにアクセスするためのパスワードを入力します。

メールアドレス メールアドレスを入力します。

発信者名 発信者名を入力します。

署名 署名を登録します。
署名を登録しておくと、メールを作成するときに簡単に署名を挿入することができます。(→P142)

受信メールをサーバに残す この項目のチェックを外すと、メールを受信したときにサーバーからメールを削除します。



•POP/SMTPサーバー名にIPアドレスを直接入力するときに、「2」などを入力する場合は、数字の前の「00」を入れないで直接「2」を入力してください。
例：192.168.2.255の場合は、そのまま「192.168.2.255」と入力する。

4 設定 を選ぶ

設定を終了してインターネットメニュー画面に戻ります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

その他の設定

車両設定を行う

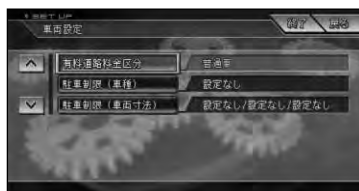
車両の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さを設定します。ここで設定された内容が駐車場および有料道路の料金案内に反映されます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **各種設定** を選ぶ (→P15)

2 **車両設定** を選ぶ

3 各項目を選んで内容を設定する

各項目を選ぶと各設定画面が表示されます。設定を終えた後は **戻る** を選ぶか **戻る** を押してください。



有料道路料金区分 「中型車」「普通車」「軽自動車」

駐車制限(車種) 「3ナンバー」「RV」「1BOX」

駐車制限 (車両寸法) [長さ] [幅] [高さ]
車両寸法は1cm単位で入力できます。車検証を参考にしてください。

メモ • 駐車制限(車両寸法) の 長さ 幅 高さ を選ぶと、数値入力画面が表示されますので、各寸法を入力して **入力終了** を選んでください。

4 **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

▼
地図画面に戻ります。

コンビニなどのロゴマークを表示させる

さまざまな施設のロゴマークを地図上に表示させることができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** — **ロゴマーク** を選ぶ (→P15)

2 **ロゴマークを表示させたい施設** を選ぶ



メモ • 選択されている施設はランプが点灯します。

3 表示方法を選ぶ



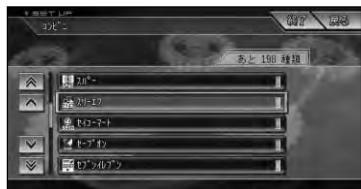
全選択 全ての関連施設が表示される

全解除 選択した施設が全て解除される

詳細選択 施設がさらに分類表示される

メモ • **詳細選択** を選んだときは、さらに分類表示されたリストが表示されます。
• 最大200種類まで選択できます。

4 ログマークを表示させたい施設を選ぶ



選ばれた施設のランプが点灯し、引き続き選ぶことができます。



- 再度施設を選ぶと、ランプが消灯し、選択が解除されます。
- 他の施設を選ぶには、**戻る**を選んでログマーク表示設定画面に戻り、手順**2**～**4**を繰り返してください。

5 終了を選ぶか **メニュー** を押す

地図画面に戻ります。

選択した施設のログマークが表示されます。

ログマークを非表示にする

前項の手順**2**で**>**を選び、サブメニューから**表示OFF**を選ぶと、ログマークを非表示にすることができます。また10キーカスタマイズ(→P113)でも非表示にできます。

音量を設定する

ルートの音声案内、操作音、受話、着信の音量を設定するには、以下のようにします。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **音量設定** を選ぶ (→P15)

2 調整したい音の **+**、**-** を選ぶ

リモコン操作：ユニバーサルパッドの上/下で調整したい項目を選び左/右で調整する



案内音量 音声案内の音量を調整する

操作音量 タッチキーやボタン等の操作音量を調整する

受話音量 携帯電話の受話音量を調整する

着信音量 携帯電話の着信音量を調整する



- 案内音量と操作音量の設定は、車載時とリビングキット時で別々に記憶されます。

3 終了を選ぶか **メニュー** を押す

地図画面に戻ります。

画面の表示位置を調整する

他社のテレビや家庭用テレビを本機に接続した場合の、画面の表示位置を調整することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選ぶ (→P15)

2 画面表示位置調整 を選ぶ

つづく→

3 ユニバーサルパッドを操作して画面を動かして位置を調整する



•画面表示位置の設定は、車載時(AVIC-H990/H900と他社製TVを組み合わせた場合のみ)とリビングキット時で別々に記憶されます。

4 **決定**を押す

位置調整を終了して各種設定メニュー画面に戻ります。

自車位置のずれを修正する

自車位置がずれた場合は、修正することができます。自車位置修正は必ず停車した状態で行ってください。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定**を選ぶ (→P15)

2 **自車位置修正**を選ぶ

3 8方向矢印キーを選んで十字カーソルを現在地に合せる



4 **決定**を選ぶ

5 左右の回転矢印を選んで自車の向きを調整する

リモコン操作：ユニバーサルパッドを左右に操作する。



6 **決定**を選ぶ

自車位置が修正されます。

一般道路または有料道路へ自車位置を修正する

一般道路と有料道路が平行している道路を走行中に、異なる種別の道路へ自車位置がマップマッチングしてしまった場合は、正しい種別の道路に自車位置を修正することができます。

1 現在地画面で **別ルート** を押し続ける



異なる種別の道路へ自車位置が修正されます。



•自車位置が修正できない場合もあります。
•**メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** と操作し、**自車位置修正** を選びつづけても同じ操作ができます。

10キーをカスタマイズする

あらかじめ10キーに設定されている機能を変更することができます。

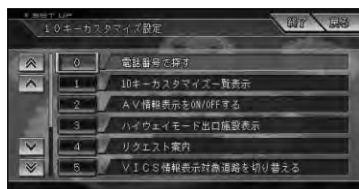


- 現在10キーに設定されている機能は、10キーの**1**を押すことで一覧表示できます。(工場出荷時または10キーカスタマイズ一覧表示が割り当てられているとき)

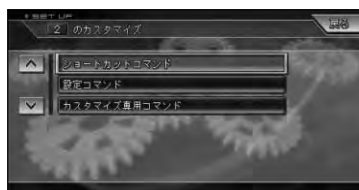
1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選ぶ (→P15)

2 **10キーカスタマイズ** を選ぶ

3 機能を変更したい10キーの番号を選ぶ



4 設定したいコマンドの種類を選ぶ



5 設定したい機能を選ぶ



選んだ機能に変更されます。

6 **終了** を選ぶか **メニュー** を押す

地図画面に戻ります。

カスタマイズ機能一覧

項目	工場出荷時
ショートカットコマンド	
名称で探す	8 <small>ty</small>
電話番号で探す	0 <small>ry</small>
周辺検索マークをON/OFFにする	7 <small>ps</small>
VICS・FM図形情報	
VICS・FM文字情報	
VICS・ビーコン図形情報	
VICS・ビーコン文字情報	
GPS受信状態	
センサー学習状況	
ルート編集	6 <small>td</small>
カード電源OFF	
ロゴマークをON/OFFする	
音量設定	9 <small>zy</small>
設定コマンド	
地図方位を切り替える	
ドライバーズビューウィンドウマップをON/OFFする	
抜け道表示をON/OFFする	
ロゴマーク表示スケールを切り替える	
オートリレートをON/OFFする	
ルートアドバイザーをON/OFFする	
道のり・到着予想時刻表示を切り替える	
VICS情報表示対象道路を切り替える	5 <small>ky</small>
順調表示をON/OFFする	
現在地情報表示を切り替える	
AV情報表示をON/OFFする	2 <small>ay</small>
カスタマイズ専用コマンド	
10キーカスタマイズ一覧表示	1 <small>sy</small>
オートアンテナをON/OFFする	
現在の時刻を読み上げる	
現在の日付を読み上げる	
自車方位を反転する	
ハイウェイモード出口施設表示	3 <small>sy</small>
リクエスト案内	4 <small>ay</small>

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

日時の設定を行う

ブレインユニットをナビゲーション本体から取り出し、24時間以上放置した場合、日時データが失われることがあります。リビングキット使用時はGPS衛星からの日時データを取得できないため、インターネットから日時データを取得します。

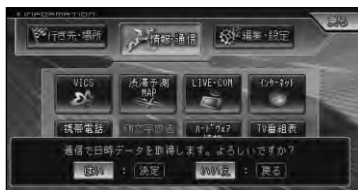


•インターネットに接続できる環境が整っている場合のみ操作できます。インターネット環境が整っていない場合は、ブレインユニットをナビゲーション本体にセットして電源を入れ、日時データを取得してください。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **日時設定** を選ぶ (→P15)



2 **はい** を選ぶ



設定を初期状態に戻す

設定された機能を工場出荷時の状態に戻すことができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選ぶ (→P15)

2 **設定初期化** を選ぶ

3 **初期化したい項目を選ぶ**

4 **はい** を選ぶ

リモコン操作：(決定)を押す。



選んだ項目が初期化されます。

VICS・各種情報操作

VICS情報を利用する..... 116

VICSとは 116

VICS情報の提供方法 116

VICS情報の表示形態 117

地図上でVICS情報を見る 118

VICS情報マークの詳細を見る 119

ビーコン情報の自動表示 120

緊急情報の自動表示 120

ルート上の渋滞情報を案内させる 120

自動で案内させる 120

手動で案内させる 120

VICSの文字・図形情報を見る 121

放送局を選ぶ 122

放送局の受信感度の確認について 122

オンデマンドVICSで情報を

取得する 122

オンデマンドVICSについて 122

オンデマンドVICS情報を取得する 123

オンデマンドVICS提供時刻を

確認する 123

各種情報の利用 124

渋滞予測MAPを見る 124

FM文字放送を見る 124

放送局を選ぶ 124

番組を見る 125

ハードウェア情報を見る 126

[GPS受信状態] 選択時 126

[センサー学習状況] 選択時 126

[取付け状態] 選択時 128

[ハードディスク情報] 選択時 129

[バージョン情報] 選択時 129

取付け角度を設定する

(AVIC-H990/H900のみ) 130

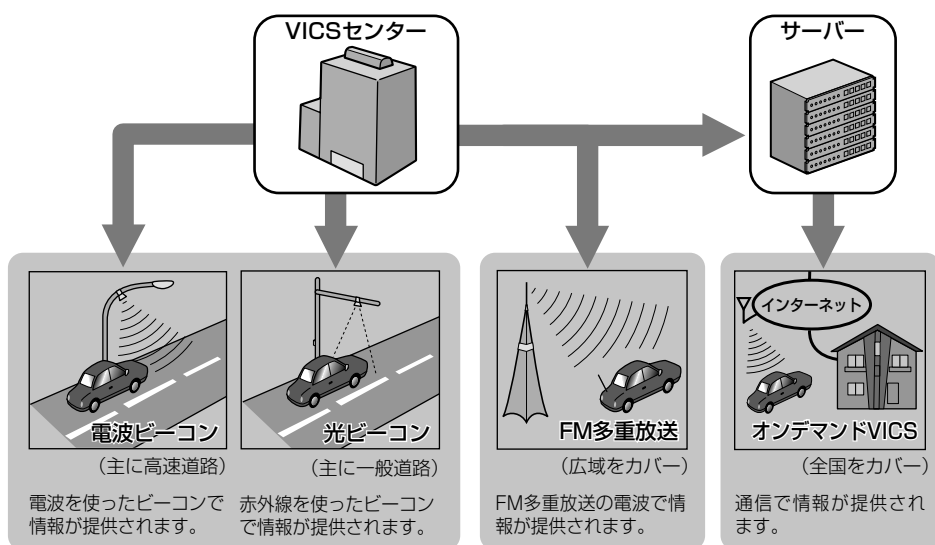
VICS情報を利用する

VICSとは

VICS(Vehicle Information & Communication System：道路交通情報通信システム)とは、最新の交通情報をドライバーに伝えるための通信システムです。VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることができます。

VICS情報の提供方法


道路・交通に関するさまざまな情報は、一度VICSセンターに集められます。その後、次の4つの方法で、最新の道路交通情報(VICS情報)が提供されます。



ビーコンとは、道路脇に一定間隔で設置された、VICS情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報がここから送信されます。
本機にVICS用ビーコンユニットを接続すると、ビーコンによるVICS情報を受信できます。

本機に内蔵のVICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

本機に携帯電話などの通信機器を接続すると、サーバーにあるVICS情報を受信できます。

 **VICS** は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

地図上でVICS情報を見る

レベル3(地図)の表示形態では、VICSセンターから受信した道路交通情報が、渋滞の道塗りやVICS情報マークで地図上に表示されます。

一般道路への表示

渋滞	赤色に白い縁取り
混雑	橙色に白い縁取り
順調	明るい青に白い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
通行止め	黒

有料道路への表示

渋滞	赤色に青い縁取り
混雑	橙色に青い縁取り
順調	明るい青に青い縁取り
規制区間表示	黄色に黒い縁取り
入口閉鎖・通行止め	黒

オンデマンドVICS表示

橙色 情報を受信してから5分未満の状態

青 情報を受信してから5分以上30分未満経過した状態



VICSレベル3情報提供時刻表示

F FM多重情報によるVICS情報提供時刻

B ビーコン情報によるVICS情報提供時刻

橙色 情報を受信してから5分未満の状態

青 情報を受信してから5分以上30分未満経過した状態

-- -- 情報を受信していない、または受信後30分以上経過した状態(受信開始時、または情報が受信できなくなって30分以上経過した場合、VICS情報は消去される。)



- 本機の電源をON(エンジンをON)にしてから受信したVICS情報が表示されるまで、時間がかかることがあります。
- 希望するエリアの放送が受信できないときは、放送局を切り替えてください。→「放送局を選ぶ」(P122)
- VICS情報提供時刻表示は、最新のデータが提供された時刻です。
- にタッチするか、を押すと、ルート案内中はルート上前方の渋滞や規制の情報を、ルート案内中でない場合は、自車周辺の規制情報を文字表示と音声でお知らせします。(渋滞チェック親切案内)
- 本機に通信機器が接続されている場合、に長くタッチするか、を長く押すと、オンデマンドVICSの情報を取得します。

■ VICS情報マークの種類

VICS情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。メニューの操作でVICS情報マークの詳細を見ることが可能です。

- | | |
|---------------------------|------|
| 大型通行止め | 故障車 |
| 作業 | 路上障害 |
| チェーン規制 | 凍結 |
| 進入禁止 | 入口制限 |
| 通行止め・閉鎖 | 事故 |
| 工事中 | 入口閉鎖 |
| 片側交互通行 | 対面通行 |
| 車線規制 | 徐行 |
| 速度規制(数字は制限速度) | 気象 |
| 災害 | 行事 |
| 区間旅行時間 | 火災 |
| 駐車場閉 | 原因なし |
| 駐車場(空き:青、混雑:橙色、満車:赤、不明:黒) | |

■ 「VICSレベル3情報提供時刻表示」

の内容

本機にVICS用ビーコンユニットが接続されているときは、FM多重放送とビーコンのVICS情報の提供時刻が同時に表示されます。(ビーコンの提供時刻は、レベル3の地図情報を受信してからしばらくすると更新されます。)

VICS用ビーコンユニットが接続されていないときは、FM多重放送によるVICS情報提供時刻が表示されます。(約5分ごとに更新されます。)

■ 一度に受信・表示できる情報について

VICS用ビーコンユニットが接続されていない場合

FM多重チューナーの設定を「VICS」にしてください。→「設定を変更する」(P96)「FM多重」に設定すると、FM多重チューナーはFM文字多重放送の情報だけを受信するため、VICS情報を見ることができません。

VICS用ビーコンユニットが接続されている場合

ビーコンによるVICS情報とFM多重放送によるVICS情報、通信機器によるオンデマンドVICS情報は同時に表示されます。ただし同じ道の情報がビーコンとFM多重放送、オンデマンドVICSから提供されたときは、新しい情報が表示されます。

■ 提供時刻の表示に時間がかかるときは受信中の放送局の受信感度を確認してください。→「放送局を選ぶ」(P122)

■ 2つの放送エリアが重なる地域を走行しているときは

本機は、現在地周辺のVICS情報(道塗り情報)と別のエリア(隣接する都道府県など)のVICS情報を同時に表示することができます。したがって、県境などの放送エリアが重なる地域を走行しても、必要な情報を見ることができます。

VICS情報マークの詳細を見る

地図上に表示されているVICS情報マークの詳細な情報を見ることができます。

1 VICSマークにカーソルを合わせて、 (ショートカット) — 詳細情報を見る を選ぶ

リモコン操作：(決定)を押してから
詳細情報を見る を選ぶ。



つづく→

2 表示したい情報を選ぶ



ビーコン情報の自動表示

VICS用ビーコンユニットが接続されているときは、ビーコンから送られてくる図形または文字の情報を受信すると、自動的にその内容が表示されます。(ビーコン即時表示)



表示された情報は、しばらくすると自動的に消えます。また、**現在地** または **訂正** を押すか、**戻る** を選んで消すこともできます。

- 交差点案内表示中は、ビーコン文字図形情報は表示されません。
- ビーコン即時表示やビーコン即時表示時間(ビーコン情報の表示時間)は、変更できます。→「設定を変更する」(P96)

緊急情報の自動表示

緊急情報を受信した場合、自動的にその内容が表示されます。

ルート上の渋滞情報を案内させる

ルート上に発生したVICISの渋滞・規制情報を文字表示や音声で案内させることができます。

- VICIS情報が取得できないときなどは動作しないことがあります。
- 音声では、例：“およそ3km先、1kmの渋滞が発生しています。通過に5分ほどかかります。”と案内されます。

自動で案内させる

ルート上に発生した渋滞情報を自動で音声案内します。(渋滞オートガイド)

- 渋滞オートガイドはON/OFFできます。→「設定を変更する」(P96)
- 案内中のルートが無い場合は、案内されません。

手動で案内させる

ルート上に発生している渋滞情報を文字表示と音声で案内させることができます。(渋滞チェック親切案内)

1 現在地画面で渋滞にタッチする

リモコン操作： **渋滞** を押す。



渋滞箇所までの距離や渋滞の長さ、通過所要時間などの渋滞状況が文字表示と音声で案内されます。





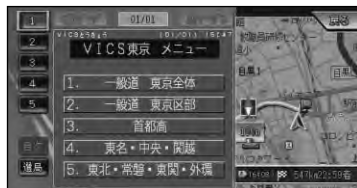
- 手順 **1** の操作を繰り返す毎に、5カ所先の渋滞場所まで順に案内させる事ができます。
- 案内中のルートが無い場合は、自車周辺の規制情報のみを表示・案内します。
- 本機が専用サーバーに接続可能な状態にあるときは、 に長くタッチするか、 を長く押すと、オンデマンドVICS機能で情報を取得することができます。(→P122)



- 「ビーコン情報」は、VICS用ビーコンユニット(別売の「ND-B6」など)が接続されていて情報があるときに選択できます。

3 見たい情報の番号を選ぶ

メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。
渋滞や交通規制などに関する情報が表示されます。



VICSの文字・図形情報を見る

文字や図形のVICS情報を表示させることができます。

1 メニュー — 情報・通信 — VICS を選ぶ (→P15)

2 表示させたい情報を選ぶ



FM多重情報

- 図形情報** レベル2(簡易図形)の広域情報を表示します。
- 文字情報** レベル1(文字)の広域情報を表示します。
- センター情報** VICSセンターからの情報を表示します。

ビーコン情報

- 図形情報** レベル2(簡易図形)の限定情報を表示します。
- 文字情報** レベル1(文字)の限定情報を表示します。



- 情報画面が複数のページにおよぶときは、**<**や**>**を選ぶと、ページを送ります。**先頭** / **最終** を選ぶと、先頭ページ / 最終ページが表示されます。
- 全ての情報が取得されていないときは、現在取得している情報の先頭ページ、または最終ページが表示されます。
- 目次** を選ぶと、VICSメニューに戻ります。
- 選局** を選ぶと、FM多重放送の放送局を選ぶことができます。→「放送局を選ぶ」(P122)

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

放送局を選ぶ

VICS情報をFM多重放送から受信するときは、最も受信感度のよい放送局を選びます。

1 メニュー - 情報・通信 - VICS を選ぶ (→P15)

2 放送局選択を選ぶ



3 放送局を探す方法を選ぶ



オート 自車位置に応じてVICS放送局が自動的に選択されます。

リスト 放送局リストから選びます。

シーク [＋][－]を選んで、周波数の自動チューニングを行います。受信可能な放送局を受信したところで止まります。

マニュアル [＋][－]を選んで、周波数を変化させます。

放送局の受信感度の確認について

VICSメニュー画面では、受信中の放送局名、周波数、受信感度などが表示されます。



選局方法
(オート/リスト/シーク/マニュアル)

受信感度表示は、バーの数が多いほど受信感度が良好であることを示します。バーが2本以下のときは、受信に時間がかかったり受信できないことがあります。

オンデマンドVICSで情報を取得する

オンデマンドVICSについて

オンデマンドVICSとは、本機に接続された通信機器から専用サーバーに接続し、VICSセンターからの自車位置付近またはスクロール先のVICS情報（事象・規制情報、渋滞旅行時間リンク情報、SA・PA情報、駐車場情報）を取得する機能です。取得できる情報はビーコン情報と同じ種類の情報で、地図に表示したり、ルート探索、到着予想時間などに反映することができます。



- オンデマンドVICSをお使いになるときは、本機と通信機器との接続が必要となります。詳しくは「通信接続設定」(→P103)を参照してください。
- 本機に保存できる取得情報は、3回分までです。4回目の取得操作を行うと、1回目の取得情報が消去されます。

- オンデマンドVICSの情報は、インクリメントP株式会社から提供されます。
- 道路交通情報データは、財団法人 日本道路交通情報センターから提供されます。また、データ作成には、財団法人 道路交通情報通信システムセンター (VICSセンター)の技術が用いられています。

オンデマンドVICS情報を取得する

オンデマンドVICS情報の取得は、地図画面（走行画面やスクロール画面）から行う方法と、VICSメニュー（→P121）から行う方法があります。

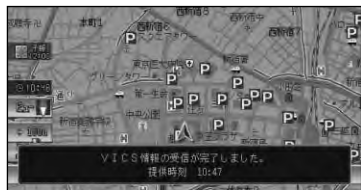
現在地付近以外の情報を取得したい場合は、情報を取得したい場所に地図をスクロールさせてから、以下の操作を行います。スクロール画面周辺のVICS情報を取得します。

1 タッチし続ける

リモコン操作：  を押し続ける。

専用サーバーに接続されます。

取得操作を行ったときに、地図画面に戻り、受信した情報を表示します。



- 情報の受信が完了すると、自動的に通信の接続は切れます。
- **メニュー** - **情報・通信** - **VICS** を選び、**情報取得** を選んでも、通信によるVICS情報取得を行うことができます。
- オンデマンドVICSとFM多重放送/ビーコンによるVICS情報を両方取得した場合は、提供時刻が新しい情報を優先して画面に表示します。

オンデマンドVICS提供時刻を確認する

1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS** を選ぶ (→P15)



オンデマンドVICS提供時刻

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

各種情報の利用

渋滞予測MAPを見る

季節や連休などの日時を指定して、その時の渋滞予測データを地図上で確認することができます。

- 1 **メニュー** — **情報・通信** — **渋滞予測MAP** を選ぶ (→P15)



- リビングキットでは、リモコンの でも操作できます。

- 2 **カレンダー** 上から、渋滞データを表示したい日を選ぶ



- **現在日時** を選ぶと、現在の日時に一番近い渋滞予測データを表示します。

- 3 **表示したい時刻を入力して**
入力終了 を選ぶ

→「文字の入力操作」(P167)

入力可能な **分** は、00、20、40のいずれかです。



- 4 **<>** を選ぶ

リモコン操作： **渋滞** を押す。
時刻の部分にタッチして、指定時刻を1時間単位で切り替えることもできます。



- ユニバーサルパッドを操作して地図を動かすと、移動先の渋滞予測MAPを表示することができます。
- 表示される内容は、道路を通過する際の所要時間を元に作成されます。道路の一部だけが混雑/渋滞しているような状況や、渋滞長は表現されません。

FM文字放送を見る

FM放送局の文字放送(見えるラジオなど)を受信して、交通情報やニュースなどの情報を見ることができます。

放送局を選ぶ

- 1 **メニュー** — **情報・通信** — **FM文字放送** を選ぶ (→P15)

2 選局 を選ぶ



3 選局方法を選んでタッチする



以降の手順は、VICS放送局の選局方法(→P122)と同じです。

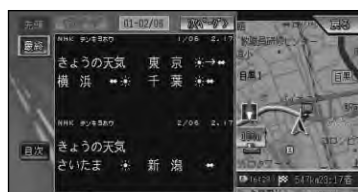
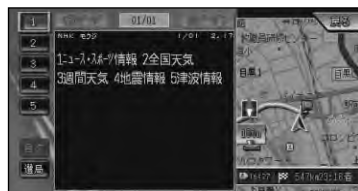


- 自車位置に近い放送局だけがリストに表示されます。放送局によっては、十分な受信感度が得られないことがあります。

番組を見る

1 メニュー — 情報・通信 — FM文字放送 を選ぶ (→P15)

2 見たい情報の番号を選ぶ



- 情報画面が複数のページにおよぶときは、**< >** を選ぶと、ページを送ります。**先頭** / **最終** を選ぶと、先頭ページ / 最終ページが表示されます。
- 全ての情報が取得されていないときは、現在取得している情報の先頭ページ、または最終ページが表示されます。
- **目次** を選ぶと、FM文字放送メニューに戻ります。
- VICS情報表示中にFM文字多重放送を受信すると、放送内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。また、FM文字多重放送の表示後に再びVICS情報を表示するときも同様です。
- FM文字多重放送を表示中は、VICS情報は更新されません。
- FM文字多重放送を受信するために周波数を変更したときに、FM文字多重放送を終了すると、自動的にVICSの周波数に戻ります。(ただし、FM多重チューナーの設定を「FM多重」にしているときは、そのままの周波数になります。→「設定を変更する」(P96))

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録操作・

設定操作

各種情報操作・VICS・

通信

その他の操作

音声操作

付録

ハードウェア情報を見る

走行中の状態、各機器の接続状態、信号の状態などのハードウェアに関する情報を表示させることができます。

1 メニュー — 情報・通信 —

ハードウェア情報を選ぶ (→P15)

2 見たい情報を選ぶ



• ETC利用履歴 は、本機にETCユニットが接続されていて、ETCカードが挿入されているときのみ操作できます。

[GPS受信状態] 選択時

衛星位置表示 現在の日付/曜日/時刻



緯度・経度

測位状態

衛星位置表示

自車位置(赤い三角形のマーク)を中心に、現在電波を受信できているGPS衛星の位置が表示されます。円の中心付近から見ていろいろな方向の衛星の電波を受信できているときほど、正確な測位が可能です。測位に使われる衛星は橙色、受信中の衛星は黄色、電波を受信できない衛星は黒で表示されます。

緯度・経度

現在地の緯度と経度が表示されます。測位できないときは、最後に測位したときの緯度と経度が表示されます。
日本測地系に対応しています。

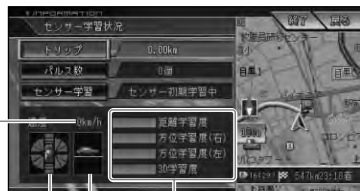
測位状態

現在の測位状態が表示されます。



• GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。

[センサー学習状況] 選択時



速度

傾斜計

前後G/回転速度計

速度/トリップ/パルス数

現在本機が認識している速度、トリップ、パルス数の積算が表示されます。



- **トリップ** または **パルス数** を選ぶと積算された数字をリセットすることができます。

センサー学習

現在の走行モード (3Dハイブリッドモード、簡易ハイブリッドモード)、または「センサー初期学習中」が表示されます。



- センサー学習を選ぶと、**オールリセット** と **距離学習リセット** が表示されます。**オールリセット** を選ぶと、センサー学習を全てリセットすることができます。**距離学習リセット** を選ぶと、距離学習のみリセットすることができます。
AVIC-ZH990MD/ZH990/ZH900MD/ZH900/XH990/XH900の場合はハイダウェイ部、AVIC-H990/H900の場合は本体の取付け位置または角度を変更した場合は、別車両へ載せ替えた場合は、**オールリセット** を選択してください。また、距離精度が悪い場合には、**距離学習リセット** を選択してください。
- AVIC-H990/H900の場合、**オールリセット** を選ぶと、取付角度の設定も出荷時に戻りますので、再設定してください。→「取付け角度を設定する」(P130)

前後G/回転速度計

現在本機が認識している前後Gの強さがバーで、左右の回転速度が扇で表示されます。

傾斜計

現在本機が認識している上下の傾きが道路の傾きで表現されます。

距離/方位/傾斜(3D)の学習度

距離・方位(左右方向の回転)・傾斜に関して、どの程度学習結果が蓄積されたかが表示されます。バーが右端に達すると、学習の度合いが最高であることを表します。

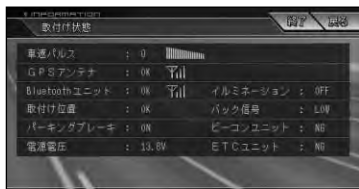
ご注意

- 走行状態の確認は必ず同乗者が行い、運転者は運転に専念してください。
- 速度表示をスピードメーターの代わりにしないでください。車のスピードメーターと異なることがあります。
- タイヤ交換やチェーン装着した場合、または悪路(雪道など)を走行しスリップした場合、タイヤの外径が変化したことを自動で検出し、センサーの距離学習を再学習し直すことがあります。



- 電源コードの車速信号入力(ピンクリード線)が接続されていないときは、簡易ハイブリッドモードとなり、パルス数は算出されません。
- 学習度およびトリップ、パルス数は本機の故障、修理などにより、クリアされることがあります。また、本機の状態によっては、積算されない場合があります。
- センサー未学習の状態では、パルス数以外の表示は意味を持ちません。
- 本機の電源をOFF(エンジンをOFF)にしても、トリップとパルス数は積算される場合があります。
- 傾斜(3D)学習度が表示されないときは、車速パルスが正しくカウントされていません。電源コードの車速信号入力(ピンクリード線)が正しく接続されていないことが考えられます。車速信号入力の接続を確認してください。

[取付け状態] 選択時



車速パルス

現在本機が認識している車速パルスの数が表示されます。停車中の場合は「0」が表示されます。車を走行させると、速度に応じて“ピッ”という発音音がして、数字とともに変化します。車速パルスの確認は、安全な場所で、低速(時速5km程度)で行ってください。

GPSアンテナ

GPSアンテナの接続状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」と表示されます。「NG」と表示されたときは、GPSアンテナの接続状態を確認してください。その右側に表示されているアンテナのイラストはGPSアンテナの受信状態を確認できます。電波の受信しやすい見晴らしの良い場所で2本以上バーが表示されていれば良好です。バーが1本以下の場合、GPSアンテナの位置を変えて2本以上バーが表示される位置に取り付けてください。車内に取り付けているときは、必ず金属シートを使用してください。

Bluetoothユニット

Bluetoothユニット「ND-BT1」(別売)の接続状態が表示されます。正しく接続されていれば「OK」、未接続の場合には「NG」が表示されます。

その右側に表示されているアンテナのイラストはBluetoothユニットの受信状態を確認できます。

※受信状態を確認するには、ナビゲーションのBluetoothの接続設定を行い、携帯電話と通信接続する必要があります。詳しくは「Bluetoothの接続設定を行う」(→P106)をご覧ください。

取付け位置

本機の設置状態が表示されます。正しく設置されているときは「OK」と表示されません。「NG(振動)」または「NG(取付け角)」と表示されたときは、『取付説明書』を参照して設置状態を確認してください。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキの状態が表示されます。パーキングブレーキがかかっているときは「ON」、解除されているときは「OFF」と表示されます。ブレーキペダルを踏んだままパーキングブレーキを操作し、正しく表示されることを確認してください。

電源電圧

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示されます。エンジンをかけた状態で11V～15Vの範囲にないときは、電源コードの接続状態を確認してください。なお、最大で±0.5V程度の誤差があるため、この表示は参考値です。

イルミネーション

イルミ電源の状態が表示されます。車のライトが点灯しているときは「ON」、消灯しているときは「OFF」と表示されます。ライトの点灯/消灯が正しく表されることを確認してください。

バック信号

バック信号入力の接続状態が表示されます。シフトレバーを「R」(リバース)の位置にすると「HIGH」と「LOW」の表示が入れ替わります。ブレーキペダルを踏んだままシフトレバーを操作し、正しく表示されることを確認してください。

この接続は、車の前進/後退を判断するためのものです。バックランプのリード線の「シフトレバーをリバース位置にしたときに電圧が変化するリード線」に接続してください。

※ 接続しないと前進後退を正しく検知できないことがあるため、自車位置がずれる場合があります。

※ バックカメラを利用するときは必ず接続してください。接続しないと、バックカメラ映像に切り替わりません。

ビーコンユニット

別売のVICS用ビーコンユニットの接続状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」と表示されます。「NG」と表示されたときは、VICS用ビーコンユニットの接続状態を確認してください。

ETCユニット

別売のETCユニットの接続状態が表示されます。正しく接続されているときは「OK」と表示されます。「NG」と表示されたときは、ETCユニットの接続状態を確認してください。

また、ETCのエラーを表示する場合もあります。「エラーメッセージと対処方法」(→P187) をご覧になり解決してください。

[ハードディスク情報]選択時



使用データ

容量表示

現在の空き容量が百分率(%)で表示されます。



- 空き容量とは、ミュージックサーバーの空き容量のことです。
- 10%程度の空きがあっても、システム上保存できない場合があります。

[バージョン情報]選択時



プログラムバージョン

ナビゲーションシステムのバージョンが確認できます。

全国データバージョン

全国地図データのバージョンが確認できます。

各エリアデータバージョン

それぞれのエリア地図のバージョンが確認できます。

ドライブプランデータ、案内音声データ、ソリッドシティマップ、楽曲タイトルデータバージョン

それぞれのデータのバージョンが確認できます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

取付け角度を設定する (AVIC-H990/H900のみ)

コンソールに「AVIC-H990/H900」を設置する場合に、運転席側(左右方向)に5度以上(最大10度)傾いた場合は、本来の性能を発揮するために、取付け角度の設定を行ってください。

1 **メニュー**—**情報・通信**

ハードウェア情報を選ぶ

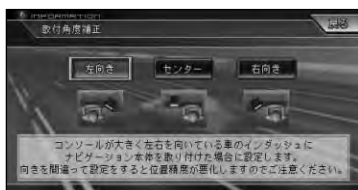
(→P15)

2 **取付け状態**を選ぶ

3 **取付角度補正**を選ぶ



4 **向き**を選ぶ



位置を補正して取付状態画面に戻ります。



- センサー学習のオールリセット(→P127)を行うと、取付角度設定が「センター」に戻りますので、再度取付角度の設定を行ってください。
- 取付角度設定は、車速パルス接続時(3Dハイブリッドモード時)のみ機能します。

通信

インターネット/メール	132
基本操作	132
インターネットメニューへの入り方	132
ブラウザ画面およびメール画面の 共通操作	132
その他共通操作	133
ウェブページを見る	133
ブラウザメニューの操作	134
ブラウザメニューを表示する	134
ブックマークに登録する	135
ブックマークを使う	135
履歴を使う	136
ページメモに保存する	136
ページメモを使う	136
マルチウィンドウを使う	137
表示中のページの文字コードを 変更する	137
文字列を検索する	137
ブラウザの設定を行う	138
証明書の表示・設定を行う	138
メールを受信する	139
メールを受信して読む	139
添付ファイルを表示・保存する	140
メールを送信する	140
メールを作成して送信する	140
その他の機能	142
アドレス帳を編集する	142
添付ファイルリストを編集する	143

TV番組表を見る (サービスは終了しました)...	144
LIVE・COM	145
LIVE・COMの準備	145
ユーザー登録を行う	145
初期登録を行う	146
ユーザー登録情報を確認・変更する	146
退会する	146
契約の確認や決済方法を選択する	147
ウェザーライブ	147
情報画面の種類	147
気象情報を取得する	149
気象情報を見る	149
ポイントパーティー	150
ポイントパーティーを利用する	151
メンバー情報を確認する	152
ポイントパーティーの設定を変更する	152
オービスライブ	153
オービスライブを購入する	154
オービスポイントを表示させるには	154
プログラムバージョンアップ	154
携帯電話	155
携帯電話で通話するときは	155
ハンズフリー通話を使う	155
電話を受ける	155
電話をかける	156
電話を切る	157
地図に登録された電話番号にかける	157
メモリダイヤルを使う	157
メモリダイヤルを読み込む	157
メモリダイヤルを並べ替える	158

インターネット/メール

インターネットに接続して、ウェブページの閲覧とメールの送受信ができます。



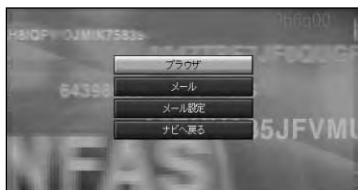
- 初めてインターネットやメール機能を利用するときは、最初に通信接続設定(→P103)やメール設定(→P109)を行ってください。
- 回線を接続するときは「回線を接続しますか?」と表示されますので、接続する場合は**はい**を選びます。
- ブラウザ使用中は、一定時間(約3~10分)以上通信が行われなかった場合は自動的に回線が切れます。
- メール機能使用中は、メール送受信時のみ回線が接続されます。メール作成中やメール閲覧中は回線は切断されています。
- ブラウザの設定(→P138)でJava Script OFF(工場出荷時はこの設定です)になっている場合、Java Scriptを使用しているページにアクセスすると画面が正しく表示されません。

基本操作

インターネットメニューへの入り方

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選ぶ (→P15)

2 機能を選ぶ



ブラウザ ウェブページを見ることができます。(→P134)

メール メールを送受信ができます。(→P139)

メール設定 メールの設定を行います。(→P109)

ブラウザ画面およびメール画面の共通操作

リスト操作・タブ操作 タブ付きリスト



リスト画面以外で一画面に全ての情報が表示できない場合は、「ブラウザ設定-表示設定-画面幅に合わせる」がOFF設定のとき、右または下にスクロールバーが表示されます。ON設定時およびリスト画面では、右側のみに表示されます。スクロールバーや▲▼にタッチすると画面がスクロールします。画面内に表示されていない項目を表示させたい場合はタッチ操作で行ってください。また、タブ付きリストの場合はタブにタッチすると画面を切り替える事ができます。

リモコン操作

ユニバーサル 表示されているリスト項目のスクロールができます。

ユニバーサル タブ付きリストの場合、タブの送りができます。



現在カーソルが合っている項目を選びます。

テキストボックス・プルダウンボタン



文字が表示されているテキストボックスやウェブページ上の文字入力ボックスを選ぶと、文字を入力・編集することができます。→「文字の入力操作」(P167)

▼ (プルダウンボタン) を選ぶと、履歴や選択リストが表示され、表示された項目から選ぶことができます。

その他共通操作

画面操作

OK	現在の内容で決定します。
または	
はい	
キャンセル	現在の内容をキャンセルします。
または	
いいえ	
中止	現在進行中の動作を中止します。
確認	表示されている内容を確認してから 確認 を選びます。

リモコン操作

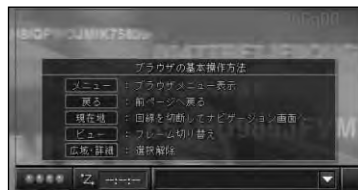
メニュー	現在の画面に関連するメニューを開きます。
現在地	回線を切断し、ナビゲーションへ戻ります。
戻る	一つ前の画面または一つ前の操作に戻ります。

ウェブページを見る

1 **メニュー** — **情報・通信** — **インターネット** を選ぶ (→P15)

インターネットメニュー (→P132) が表示されます。

2 **ブラウザ** を選ぶ



3 **メニュー** — **回線接続** を選ぶ

インターネットに接続されます。ホームに設定したページを表示させたい場合は、**メニュー** — **ホーム** を選びます。



URL
接続経過時間
回線接続表示
入力履歴ボタン
アクセス表示

ウェブページ上では、次の操作ができます。

下線の付いているリンク	リンク先へページが切り替わります。
テキスト入力ボックス	テキストの入力ができます。
▼ (プルダウンメニュー)	プルダウンメニューが表示されます。

URLのテキストボックスを選ぶか入力履歴ボタンを選ぶとURLを選択することができます。その他の操作は、ブラウザメニューから操作します。→「ブラウザメニューの操作」(P134)

つづく→

リモコン操作

メニュー ブラウザメニューを開きます。
メニュー表示中に押すと、
メニューを閉じます。

**ユニバーサル
パッド** リンクや入力欄を選択する。
または画面をスクロールし
ます。

決定 リンク先のページに移動し
たり、文字入力の画面を表
示します。

広域 入力欄が選択されていると
きは、選択・解除を行います。

詳細
別ルート 半ページ分上下にスクロー
ルします。
淡薄

ビュー フレームの切り替えを行
います。

**※/○/△
フックマーク** 操作エリア(タブ/URL/画
面)を切り替えます。

現在地 現在地画面を表示します。

戻る 前のページに戻ります。



- アクセス表示は、データを送受信して
いるときに色が変わります。
- 回線接続表示は、接続中はオレンジ色、
未接続時は青色で表示されます。
- 接続経過時間表示は、LAN接続時は
--:--:--と表示されます。
- 各種プラグイン使用を前提としたペー
ジは表示できないことがあります。
- ブラウザのメモリ制限値を超えるペー
ジは正しく表示できないことがありま
すが、故障ではありません。
- SSLおよびCSSに対応しています。
- SSL通信中は、右下に (鍵) マークが
表示されます。
- ブラウザの設定 (→P138) でCookieを
通知する (工場出荷時はこの設定です)
になっていた場合は、ウェブページによ
っては「Cookieを受信しますか」と画面表
示される場合があります。受信する場
合は「はい」、受信しない場合は「いいえ」
を選択してください。Cookieの受信設定は
ブラウザの設定で変更可能です。

ブラウザメニューの操作

ブラウザメニューを表示する

1 ブラウザ画面で **メニュー** を押し、 メニュー項目を選ぶ



回線接続 回線を接続します。

回線切断 回線を切断します。

URL入力 URLを直接入力したいと
きに選びます。

戻る 前のページに戻ります。

進む 次のページに進みます。

中止 ページの読み込みを中止し
ます。

再読み込み 現在表示中のページの再読
み込みを行います。

ホーム ホームに指定したページ
(→P133)を表示します。

ブックマーク ブックマークの操作を行
います。(→P135)

履歴 過去に表示したページの履
歴リストを表示させます。
(→P136)

ページメモ ページメモの操作を行
います。(→P136)

マルチウィンドウ マルチウィンドウの操作
を行います。(→P137)

フレーム カーソルがあるフレームを
新たなマルチウィンドウで
全画面表示します。

ページ情報 ページ情報を表示します。
情報表示

ページ情報 — サーバー証明書を表示し
サーバー証明書 ます。

文字コード変更 現在表示中の画面の文字
コードを変更します。
(→P137)

ページ内検索 現在表示中のページ内の文
字列を検索します。
(→P137)

設定 ブラウザの各種設定を行いま
す。(→P138)

ブラウザ終了 ブラウザを終了し、インター
ネットメニューに戻ります。

ナビへ戻る ブラウザを終了し、ナビ画
面に戻ります。



•メニューを閉じるには、メニュー以外
にタッチするか、**メニュー** または **戻る**
を押すか、スケールレバーを「広域」また
は「詳細」側に倒します。

ブックマークに登録する

お気に入りのページをブックマークに登
録しておく、ブックマークリストからペー
ジを呼び出すことができます。

1 ブラウザ画面で **メニュー** — **ブックマーク** — **追加** を選ぶ



- ブックマークは最大50件まで登録で
きます。
- 登録できるURLの長さは最大256バ
イトまでです。
- https://で始まるURLのページは、ブッ
クマークに登録できません。

2 OK を選ぶ

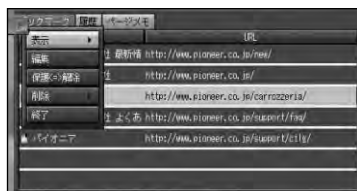


- タイトル、URLは編集することができ
ます。(→次項)

ブックマークを使う

1 ブラウザ画面で **メニュー** — **ブックマーク** — **編集** を選ぶ

2 目的のサイトにカーソルを合わ せ、**メニュー** を押してメニュー項 目を選ぶ



表示 — カーソル位置のページ
を表示します。

表示 — カーソル位置のページ
ページ情報表示 情報を表示します。

編集 カーソル位置のブック
マークを編集します。

保護<=>解除 カーソル位置のブック
マークの保護と解除を
行います。

削除 — **1件削除** カーソル位置のブック
マークを削除します。
(保護以外)

削除 — **全削除** 全てのブックマークを
削除します。(全てまた
は保護以外)

終了 ブックマークの操作を
終了します。

は
じ
め
に

基
本
操
作

検
索

ル
ー
ト

編
集
登
録
・
操
作

設
定
操
作

各
種
情
報
操
作
・
V
I
C
S

通
信

そ
の
他
の
操
作

音
声
操
作

付
録

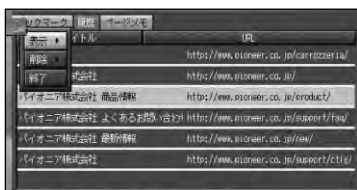
履歴を使う

履歴には、ウェブページを閲覧するごとに自動的にページのタイトルとURLが登録されます。

次の操作で履歴のリストからサイトを選ぶことができます。

1 ブラウザ画面で **メニュー** — **履歴** を選ぶ

2 目的のサイトにカーソルを合わせ、**メニュー** を押してメニュー項目を選ぶ



表示 — カーソル位置のページを表示します。

表示 — カーソル位置のページ情報を表示します。

削除 — 1件削除 カーソル位置の履歴を削除します。

削除 — **全削除** 全ての履歴を削除します。

終了 履歴の操作を終了します。



•履歴は10件まで保持されます。10件を超える場合は、最も古いものを削除し、新しいものを保持します。

ページメモに保存する

ページメモに保存しておくと、回線に接続していないときでも保存した画面を見ることができます。

1 ブラウザ画面で **メニュー** —

ページメモ — **追加** — **OK** を選ぶ



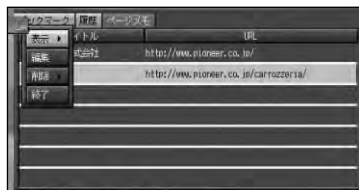
- ページメモは最大50件まで保存できます。
- ページによっては同じ状態で保存できない場合があります。

ページメモを使う

1 ブラウザ画面で **メニュー** —

ページメモ — **編集** を選ぶ

2 目的のサイトにカーソルを合わせ、**メニュー** を押してメニュー項目を選ぶ



表示 — カーソル位置のページを表示します。

表示 — カーソル位置のページ情報を表示します。

編集 ページメモを編集します。

削除 — **1件削除** カーソル位置のページメモを削除します。

削除 — **全削除** 全てのページメモを削除します。

終了 ページメモの操作を終了します。

マルチウィンドウを使う

現在表示されているページを残し、新しいウィンドウで別のページを開いたり閉じたりできます。

1 ブラウザ画面で **メニュー** —

マルチウィンドウ を選び、**メニュー項目** を選ぶ



開く 新しいウィンドウを開きます。

このウィンドウを閉じる 現在表示中のウィンドウを閉じます。

ほかの全ウィンドウを閉じる 現在表示中のウィンドウを残し、他のウィンドウを全て閉じます。



- マルチウィンドウは、最大5枚表示できます。表示するコンテンツの大きさにより5枚表示できない場合もあります。
- 大きなページをマルチウィンドウで複数表示させた場合、メモリ不足により正しく表示されなくなることがあります。その場合は不要なウィンドウを閉じてください。

表示中のページの文字コードを変更する

文字が正しく表示されないときに変更します。

1 ブラウザ画面で **メニュー** —

文字コード変更 を選ぶ

2 文字コードを選択する



ISO-8859-1 | Shift-JIS | EUC-JP
ISO-2022-JP の中から選択します。

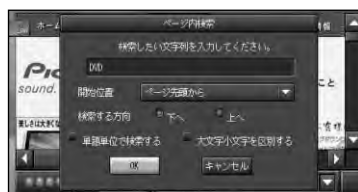
文字列を検索する

表示中のページ内の文字列を検索することができます。

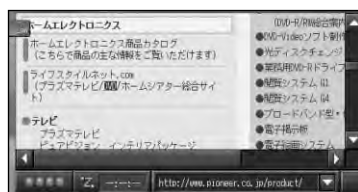
1 ブラウザ画面で **メニュー** —

ページ内検索 — **新規検索** を選ぶ

2 検索したい文字列を入力する



開始位置 (現地点から / ページ先頭から / ページ末尾から)、検索する方向、検索条件が指定できます。



対象文字列が見つかったと、その文字が反転されて表示されます。

複数対象文字列がある場合は **メニュー** — **ページ内検索** — **次を検索** の操作で次の文字列を検索することができます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ブラウザの設定を行う

1 ブラウザ画面で **メニュー** — **設定** を選ぶ

2 項目を選び、設定を行う



ブラウザの設定を行うには、設定項目の意味をご理解頂いている必要があります。
工場出荷時は太字の設定になっています。

Cookie (受信する／受信しない／通知する)

表示設定 1 JavaScript(ON/OFF)、画像の表示(ON/OFF)、画面幅に合わせる(ON/OFF)、書式(標準CSS／標準CSS+Style属性／標準CSS+Style属性+外部インポートCSS)、標準CSS(CSS1／CSS2／CSS3)

表示設定 2 ホームの設定(未設定)

セキュリティ SSL設定セキュリティあり／なし混在ページを表示する(ON/OFF)、SSLバージョン：SSL2.0を使用(ON/OFF)、SSL3.0を使用(ON/OFF)、TLS1.0を使用(ON/OFF)

入力履歴 全削除 ※この項目を選ぶと、URLの入力履歴を全て削除できます。

Cookie 全削除

※この項目を選ぶと、保存されているCookieを全て削除できます。

証明書

※この項目を選ぶと保存されている証明書の表示および個々の有効／無効の設定を行えます。(→次項)

証明書の表示・設定を行う

1 ブラウザ画面で **メニュー** — **設定** — **証明書** を選ぶ

2 証明書の種類のタブを選ぶ

3 目的の証明書にカーソルを合わせ、**メニュー** を押してメニュー項目を選ぶ



表示

カーソル位置の証明書を表示します。

有効⇔無効

カーソル位置の証明書の有効／無効を切り替えます。

終了

証明書の表示・設定を終了します。

メールを受信する

メールを受信して読む

POPサーバーからメールを受信します。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選ぶ (→P15)

インターネットメニューが表示されます。

2 **メール** を選ぶ

3 **メニュー** を押し、**受信** を選ぶ。



開く カーソル位置のメールを開きます。

返信 全員にメールを返信します。

転送 メールを転送します。(添付ファイルも転送されます)

保護／解除 - カーソル位置の受信メールの保護／解除を行います。
1件保護／解除

保護／解除 - 全ての受信メールの保護を解除します。
保護全解除

アドレス登録 送信者のメールアドレスをアドレス帳に登録します。

削除 - カーソル位置の受信メールを削除します。
1件削除

削除 - 保護されていない受信メールを全て削除します。
保護以外全削除

受信 メールを受信を行います。






受信 全ての未送信メールの送信と受信を行います。

新規作成 メールを新規に作成します。(→P142)

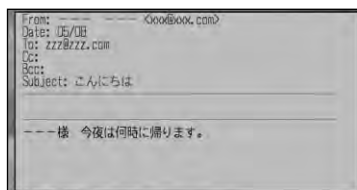
メール終了 メールを終了し、インターネットメニューに戻ります。

ナビへ戻る メールを終了し、ナビ画面に戻ります。



- 受信メールの状態アイコンは、 (未読)  (未読・保護済み)  (既読)  (既読・保護済み) の4種類があります。
- 添付ファイルがあるときは、 マークが表示されます。添付ファイルは最大8個まで受信できます。

4 メールを読む



- 本文中のURL (http://で始まる) を選ぶと、該当ページをブラウザで開きます。
- 本文中のメールアドレス (@を含む) を選ぶと、該当アドレスへメールを送信できます。添付ファイルがある場合、ファイル名を選ぶと、添付ファイルを表示・保存することができます。(→P140)

5 **メニュー** を押して**メニュー項目** を選ぶ



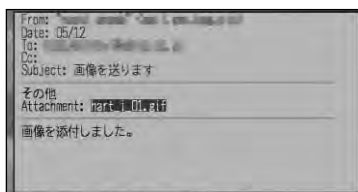
つづく→

前のメール	前のメールを開きます。
次のメール	次のメールを開きます。
返信	全員にメールを返信します。
転送	メールを転送します。(添付ファイルも転送されます)
削除	メールを削除します。
保護／解除	メールの保護と解除を行います
アドレス登録	送信者をアドレス帳に登録します。
一覧へ戻る	受信メール一覧に戻ります。

添付ファイルを表示・保存する

受信したメールの添付ファイルを表示したり、添付ファイルリストに保存することができます。

1 メール本文中の添付ファイル名を選ぶ



添付ファイルが表示されます。



- 表示および保存が可能なファイル形式は、JPG、GIF、BMP、PNG、MNG、TXTです。
- 添付ファイル容量の規定値を超えた場合は、制限がかかります。

2 メニューを押し、名前を付けて保存を選ぶ



名前を付けて保存 添付ファイルを添付ファイルリストに保存します。

3 保存するファイル名を入力し、はいを選ぶ



メールを送信する

メールを作成して送信する

メールの新規作成と編集、送信ができます。

1 メニュー - 情報・通信 - インターネットを選ぶ (→P15)

インターネットメニューが表示されます。

2 メールを選ぶ

3 送信メールのタブを選ぶ



4 メニューを押して新規作成を選ぶ



開く カーソル位置のメールを表示します。

編集 カーソル位置のメールを編集します。

送受信 全ての未送信メールの送信と受信を行います。

送信 — **1件送信** カーソル位置のメールを送信します。

送信 — **全送信** 全ての未送信メールを送信します。

保護／解除 — **1件保護／解除** カーソル位置のメールの保護・解除を行います。

保護／解除 — **保護全解除** 全てのメールの保護を解除します。

アドレス登録 宛先のメールアドレスをアドレス帳に登録します。

削除 — **1件削除** カーソル位置のメールを削除します。

削除 — **保護以外全削除** 保護されていない送信メールを全て削除します。

新規作成 メールを新規に作成します。

メール終了 メールを終了し、インターネットメニューに戻ります。

ナビへ戻る メールを終了し、ナビ画面に戻ります。



•送信メールの状態アイコンは、 (送信済み) (送信済み・保護済み) (未送信) (未送信・保護済み)の4種類があります。

5 宛先、添付、題名、本文を入力する



To **Cc** **Bcc** 宛先をアドレス帳から選びます。また、テキストボックスを選ぶと、直接文字入力することができます。

添付 必要に応じてこのボタンを押して、添付ファイルリスト(添付選択)から添付ファイルを選びます。(最大8件まで)

題名、本文 テキストボックスを選んで、題名と本文を入力します。



•添付できるファイルは、添付ファイルリスト(添付選択) (→P143)にあるファイルのみになります。メモリーカード等に保存されているファイルは添付できません。
•ファイルを添付する場合は、添付ファイルリスト(添付済み)で **メニュー** — **添付追加** を選びます。次に添付ファイルリスト(添付選択)から添付するファイルを選んで **メニュー** — **添付** を選びます。

つづく→

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

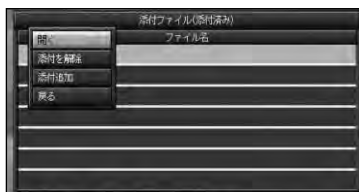
各種情報・操作

通信

その他の操作

音声操作

付録



開く カーソル位置のファイルを開きます。

添付を解除 添付を解除します。

添付追加 添付ファイルリスト(添付選択)を開きます。



開く カーソル位置のファイルを開きます。

添付 カーソル位置のファイルを添付します。

6 メニュー — **すぐに送信** を選ぶ



署名の挿入 メールの設定(→P109)で登録した署名を挿入することができます。

すぐに送信 すぐにメールを送信します。

あとで送信 すぐに送信しないで、送信メールリストに保存します。

キャンセル 作成したメールを破棄します。

その他の機能

アドレス帳を編集する

1 **メニュー** — **情報・通信** — **インターネット** を選ぶ (→P15)

インターネットメニューが表示されます。

2 **メール** を選ぶ

3 **アドレス帳** のタブを選ぶ



4 **メニュー** を押し、**メニュー項目** を選択する



開く カーソル位置のアドレス情報を表示します。

編集 カーソル位置のアドレスを編集します。

メール作成 カーソル位置のアドレスを宛先にしてメールを作成します。

アドレス新規作成 アドレスを新規に作成して登録します。

削除 — **1件削除** カーソル位置のアドレスを削除します。

削除 — **全削除** 全てのアドレスを削除します。

メール終了 メールを終了し、インターネットメニューに戻ります。

ナビへ戻る メールを終了し、ナビ画面に戻ります。

メール終了 メールを終了し、インターネットメニューに戻ります。

ナビへ戻る メールを終了し、ナビ画面に戻ります。

添付ファイルリストを編集する

添付ファイルリストを編集します。添付ファイルリストは、メールで受信した添付ファイルを保存(→P140)したファイルのリストです。メモリーカードなどからファイルを転送することはできません。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選ぶ (→P15)

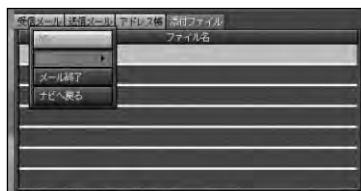
▼
インターネットメニューが表示されます。

2 **メール** を選ぶ

3 **添付ファイル** のタブを選ぶ



4 **メニュー** を押し、メニュー項目を選択する



開く カーソル位置のファイルを開きます。

削除 — カーソル位置のファイルを削除します。
1件削除

削除 — 全てのファイルを削除します。
全削除

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

TV番組表を見る (サービスは終了しました)

TV番組表リンクサーバーへアクセスすることにより、自車位置の場所に合わせて最新のTV番組表のページへ自動的にリンクする機能です。

サービス終了のお知らせ

- 「TV番組表」は、2010年3月31日をもってサービスを終了しました。



- TV番組表を見るには、通信接続設定(→P103)が必要です。
- リンク先のTV番組表は、東京ニュース通信社が運営するインターネットサイト「インターネットTVガイド」であり、本機専用のサイトではありません。
- インターネットTVガイドは予告なく中断、停止、仕様変更される場合があります。

1 メニュー - 情報・通信 - TV番組表

を選ぶ (→P15)

2 現在の番組表 - 番組表 を選ぶ



現在の番組表 現在の番組表が表示されます。

番組表 週間カレンダーが表示されます。日付を選ぶとその日の番組表が表示されます。



- 自車位置(都道府県)の番組表が表示されます。その他の都道府県の番組表を見たい場合は、手順2で都道府県名を選びます。
- 手順2以降の操作は、ブラウザの基本操作(→P134)をご覧ください。

LIVE・COMでは、通信機能を使ってさまざまな情報やコンテンツを提供します。
LIVE・COMを使用するには、通信接続設定(→P103)とユーザー登録が必要です。



- ウェザーライブのみをご利用になる場合は、ユーザー登録の必要はありません。一部のコンテンツは有料となります。詳しくは通信接続設定のページ(→P103)をご覧ください。

LIVE・COMの準備

LIVE・COMの機能を使用するためには、「ユーザー登録」と「初期登録」を行う必要があります。

ユーザー登録を行う

お客様の情報をサーバーに登録します。



- ご登録の際には、お客様の個人情報保護のためSSL 3.0(暗号強度128bit)の暗号化通信を行います。
- ユーザー登録および初期登録は無料です。但し、通信にかかる通信費用およびプロバイダ接続料はお客様負担となります。
- ブロードバンド環境(常時接続)をお持ちの場合は、リビングキット(LAN接続)で登録することをおすすめします。
- 携帯電話や通信カードを使って登録するときは、電波状況の良い場所で行ってください。
- 保証書発行兼お客様登録カードを返送された場合やパイオニアホームページからお客様登録を行った場合でも、本機からの初期登録は必要です。
- ご登録の際には、お客様の個人情報以外に本製品の「製品型番」および「製造番号(シリアルNo.)」についてもお尋ねいたします。
あらかじめ、製品の機種銘板や保証書でご確認のうえ、ご登録ください。
- LIVE・COMのメニュー内容は、サーバー側で管理されているため予告無く変更されることがあります。

1 メニュー - 情報・通信 - LIVE・COM を選ぶ (→P15)

2 オンライン - 設定・確認 - ユーザー情報 - 新規登録 を 選ぶ



- オンラインを選んだ後の画面は、切り替わるまで多少時間がかかります。

3 約款を読んでから 同意する を 選ぶ

以降は、画面に従い必要な情報を順次入力してユーザー登録を行います。



- ご希望のニックネームとパスワードを登録します。登録した内容はメモに残して忘れないようにしてください。
- ニックネームは登録後に変更することはできません。慎重に登録してください。最初の登録時にご希望のニックネームが取得できずに「MAG」から始まるID番号で登録された場合は、最初の1回だけニックネームを登録することができます。→「ユーザー登録情報を確認・変更する」(P146)
- 画面左上の通信機のマークにタッチすると、回線を切断することができます。

つづく→

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

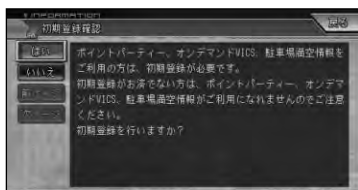
音声操作

付録

初期登録を行う

続いて、本機の情報をサーバーに登録します。

4 初期登録画面で **はい** を選ぶ



画面の指示に従って初期登録を行います。



- 後で手順**2**の「ユーザ情報メニュー」から**初期登録**を選んで行うこともできます。

ユーザー登録情報を確認・変更する

登録したユーザー情報を確認・変更することができます。



- ユーザー登録情報は、弊社ホームページでも確認・変更することができます。

1 **メニュー** — **情報・通信** — **LIVE・COM** を選ぶ (→P15)

2 **オンライン** — **設定・確認** — **ユーザー情報** — **参照・変更** を選ぶ



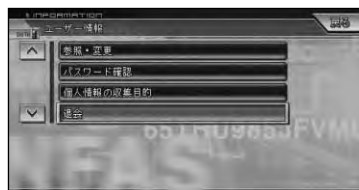
登録したニックネームとパスワードなどを入力して、登録した内容の参照および変更を行います。

退会する

LIVE・COMの退会を行います。

1 **メニュー** — **情報・通信** — **LIVE・COM** を選ぶ (→P15)

2 **オンライン** — **設定・確認** — **ユーザー情報** — **退会** を選ぶ



登録したニックネームとパスワード、生年月日を入力して、退会手続きを行います。



- 退会後に復会手続きを行う場合は、再度「ユーザー登録」を行います。

契約の確認や決済方法を 選択する

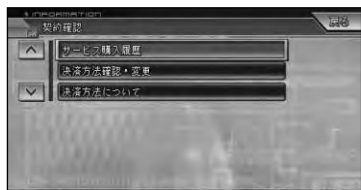
現在の契約状況を確認したり、決済方法を選択できます。

1 **メニュー**—**情報・通信**—**LIVE・COM** を選ぶ (→P15)

2 **オンライン**—**設定・確認**— **契約確認**を選ぶ

登録したニックネームとパスワードを入力します。

3 **メニュー項目**を選ぶ



サービス 購入履歴

サービス購入履歴が確認
できます。

決済方法 確認・変更

決済方法の確認・変更がで
きます。詳しくは **決済方法
について** をご覧ください。

決済方法 について

決済方法についての説明
が表示されます。

ウェザーライブ

インターネット上の専用サーバーから
地域の気象情報を取得して、気象状況
を地図上に表示させることができます。



●気象情報を取得する場合は、本機が通
信可能な状態となっている必要があり
ます。→「通信接続設定」(P103)

情報画面の種類

■ 天気予報

天気予報のデータの取得が終わると、現在
地画面では自車位置、スクロール画面では
十字カーソル位置の天気、マークで表示
されます。

また、スカイビューとドライバーズビュー、
ツインビュー、ハイウェイモード表示では、
空の色が天気予報に応じて変化します。



予報表示時間：当日の6時から3時間ごと
の情報を表示(降水確率、快適度、ワイパー
の切り替えは6時間ごと)

情報取得時刻 4:00、16:00

■ 週間天気予報

一週間の予報を見ることができます。
(ウェザーライブ週間天気予報)



予報表示日 1週間の情報を表示

情報取得時刻 11:00、17:00

は
じ
め
に

基
本
操
作

検
索

ル
ー
ト

編
集
登
録
作
・

設
定
操
作

各
種
情
報
操
作
VICS・

通
信

そ
の
他
の
操
作

音
声
操
作

付
録

■ 季節予報(紫外線予報、杉花粉予報)

各地域の紫外線や杉花粉などの季節ごとの情報を見ることができます。



予報表示日 当日の情報を表示

情報取得時刻 4:00、16:00

■ アメダス情報

十字カーソル位置に最も近いアメダス観測地点の情報が、文字と色分けされた四角形で表示されます。



予報表示日 当日の最新情報を表示

情報取得時刻 毎正時ごと

■ 警報・注意報

警報や注意報の発表時刻、該当地域、内容が表示されます。



予報表示日 当日の最新情報を表示

情報取得時刻 発表時刻

■ 気象情報が取得してあるときに

ルート探索すると

ルート探索後に案内を開始すると、「目的地付近の到着時刻頃の天気は晴れ、降水確率40%、気温25度の見込みです。」のように、目的地付近の到着予想時刻前後の天気は音声で案内されます。



- 表示される情報は、(株)ライフビジネスウェザーの天気予報と週間天気予報、季節予報に基づいています(ただし、専用サーバー上のデータが更新されない場合もあります)。
- データが取得できていないときは、気象情報は表示されません。
- 天気予報データ、週間天気予報データ、アメダス情報データ、警報・注意報データは、発表時刻から24時間経過すると本機から削除され、季節予報データは有効日時を過ぎると削除されます。表示させるには、もう一度専用サーバーからデータを取得してください。
- (株)ライフビジネスウェザーが天気予報を発表する時刻は、予告なく変更される場合があります。
- 天気予報の表示はON/OFFできます。
→「設定を変更する」(P96)
- 天気予報データ、週間天気予報データ、季節予報データについて、詳しくは「予報に関する注意事項」(→P199)を参照してください。
- アメダス情報について、詳しくは「アメダス情報について」(→P200)を参照してください。

気象情報を取得する

1 **メニュー** - **情報・通信** - **LIVE・COM** を選ぶ (→P15)

2 **ウェザーライブ** を選ぶ



3 画面上に表示されている条件で よければ、**情報取得** を選ぶ

条件を変更したい場合は **取得データ設定**
取得エリア設定 を選んで設定してください。
設定した内容はウェザーライブ画面上
に表示されます。



情報表示 気象情報を表示します。
(情報が取得されていない
場合は選べません)

情報取得 画面上に表示されている条
件で気象情報を取得し
ます。

**取得データ
設定** 取得する気象情報の種類を
設定します。情報は複数選
択が可能です。

**取得エリア
設定** 取得する気象情報の地域を
設定します。

▼
情報取得 を選ぶと、気象情報の取得が始
まります。気象情報の取得が終了すると、
ウェザーライブ画面に戻ります。



- サーバー側から緊急のメッセージがあ
るときはメッセージが表示され、気象
情報の取得処理は中止されます。
- サーバー側からメンテナンスなどの事
前予告情報があるときはメッセージが
表示され、気象情報の取得処理は継続
されます。
- 気象情報を取得するためには、本機が
通信できる状態になっており、かつイ
ンターネットに接続可能な状態である
必要があります。

気象情報を見る

1 **メニュー** - **情報・通信** - **LIVE・COM** を選ぶ (→P15)

▼
LIVE・COMメニュー画面が表示されます。

2 **ウェザーライブ** を選ぶ

3 **情報表示** を選ぶ



- **情報表示** が選べない場合は、情報の取
得を行ってください。→「気象情報を取
得する」(前項)

つづく→

4 見たい情報を選ぶ



天気予報 天気予報画面を表示します。

週間天気予報 週間天気予報画面を表示します。

季節予報 紫外線予報または杉花粉予報のいずれかを選んで情報画面を表示します。

アメダス情報 降水量・積雪量・風向・風速、気温、日照時間のいずれかを選んで情報画面を表示します。

警報・注意報 現在発令されている警報・注意報を表示します。



●天気予報画面(→P147)では、予報時刻にタッチするか、リモコンの で予報時刻を切り替えることができます。

●週間天気予報画面(→P147)では、予報日にタッチするか、 で予報日を切り替えることができます。

●天気予報データがない地域は、地図が桃色で塗られます。

●快適度は「暑い」、「やや暑い」、「快適」、「やや寒い」、「寒い」、「****」(不明の場合)の6段階で表示されます。

●ワイパーは「間欠」、「連続」、「高速」、「不要」、「****」(不明の場合)の5段階で表示されます。

●地図の表示スケールは、自動的に20kmスケールに変わります。

●週間天気予報の地図上には代表地点が ■ (明るい赤) で表示されます。十字カーソルが代表地点付近(20km以内)にある場合のみ、最高気温、最低気温が表示されます。翌日の降水確率、気温は表示されません。

●杉花粉予報の表示画面で青色で塗られたエリアは予報提供エリア外になります。なお、杉花粉は沖縄地方や北海道地方ではほとんど観測されないため、現在は予報提供エリア外になっています。

●アメダスの文字情報では、「降水量」、「風向・風速」、「気温」、「日照時間」のいずれかを選ぶと、これら全ての情報が表示されます。「積雪量」を選ぶと、積雪量の情報だけが表示されます。

● を選ぶと、ノーマルビューとスカイビューが切り替わります。

●警報・注意報画面では、強風、濃霧、雷、大雪、着雪、洪水、低温などの情報を見ることができます。地震および津波に関する情報は、取得することができません。

ポイントパーティー

ポイントパーティーの機能を利用して、ドライブ中の車どうし、またはリビングキットでパーティーを組み、お互いの位置情報をサーバーを経由して交換することができます。ポイントパーティーを始めるには、誰か1人をリーダーに決め、リーダーがパーティーを作成します。他のメンバーは、リーダーのニックネームを入力して、リーダーが作成したパーティーに参加します。



- ポイントパーティーに対応したパイオニア製ナビゲーションを使用している車とパーティーを組むこともできます。
- リーダーがパーティーを作成中に圏外に出たり、操作途中で終了すると、ポイントパーティーが正常に動作しない場合があります。

ポイントパーティーを利用する

ポイントパーティーを開始するときは、リーダーが最初にポイントパーティーを開始(スタート)します。残りのメンバーは、リーダーのニックネームを入力してパーティーに参加します。ひとつのパーティーには、リーダーを含め10人まで参加できます。



- パーティーにパスワードを設定することができます。→「ポイントパーティーの設定を変更する」(P152)
- リーダーがパーティーを作成する場合、正常にパーティーを作成するまでパスワード設定を変更しないでください。作成をキャンセルしたり、電波状態の悪化などにより作成に失敗した場合には、パスワード設定を変更せずに再作成をしてください。
- リーダーの位置情報が数時間更新されないとパーティーは自動的に解散します。
- メンバーの位置情報が数時間更新されないとそのメンバーはパーティーから外れます。

1 メニュー情報・通信 LIVE・COM

を選ぶ (→P15)

LIVE・COMメニュー画面が表示されます。

2 ポイントパーティーを選ぶ

3 メニュー項目を選ぶ

パーティーが設定されている場合は、画面上にパーティーの情報が表示されています。



スタート

リーダーは **パーティー作成**、参加者は **パーティー参加** を選んでポイントパーティーの利用を開始します。(→手順4)

終了

ポイントパーティーを終了します。リーダーの場合は、パーティーを解散します。メンバーの場合は、パーティーから抜けることになります。

メンバー情報

参加メンバーを地図上やリスト上で確認できます。
→(P152)

設定

ポイントパーティーの設定を行います。→(P152)

4 パーティーの利用方法を選ぶ



はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

つづく→

LIVE・COM

パーティー作成

リーダーとしてパーティーを作成し、ポイントパーティーを開始します。

パーティー参加

メンバーとして参加するパーティーのリーダーのニックネームを入力するか、登録してあるメンバーのリストからリーダーを選んでパーティーに参加します。



- パーティー参加時、パーティーにパスワードが設定されている場合は、パスワード入力画面が表示されます。リーダーの設定したパスワードを入力してください。
- パーティー参加時、すでに10人が参加していたときはパーティーに参加できません。

メンバー情報を確認する

パーティーに参加しているメンバーの情報を地図やリストで確認することができます。

1 P151の手順3でメンバー情報を選び、地図で確認 または リストで確認を選ぶ

地図で確認



- リーダーは、黄緑色の[]で囲まれて表示されます。

- メンバーリストにメンバーが登録されている場合は、メンバーリストの名称が表示されます(リストで確認も同様)。
- 一定時間位置情報の更新がされなかったメンバーには！マークが付きます。

リストで確認



- カーソルが合わせてあるメンバーの位置を中心にサイドマップが表示されます。
- 更新時刻とは、各メンバーの位置情報の取得時刻です。
- メンバーをリストから選ぶと、選んだメンバーを中心とした地図画面が表示されます。

ポイントパーティーの設定を変更する

リーダーは、作成するポイントパーティーに対して、パスワードをあらかじめ設定しておくことができます。また、リーダーとメンバーは各自ウォッチ機能のON/OFFを設定したり、更新間隔を切り替えたり、メンバー名の登録設定をすることができます。

1 メニュー - 情報・通信 - LIVE・COM を選ぶ (→P15)

LIVE・COMメニュー画面が表示されます。

2 ポイントパーティーを選ぶ

ポイントパーティーメニューが表示されます。

3 設定を選ぶ

4 設定項目を選ぶ



リーダーパスワード

作成するパーティーのパスワードを設定します。パスワードは半角で4～8文字まで入力できます。入力できる文字は、アルファベット(大、小)、数字、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)です。

ウォッチ機能

ウォッチ機能をONにすると、ポイントパーティーに参加している車の位置を示す地図が設定した間隔で割り込み画面として(約8秒間)表示されます。

更新間隔

ウォッチ機能の更新間隔を5分、10分、20分の中から選んで設定します。工場出荷時は、5分に設定されています。

メンバー登録

メンバーリストに、ニックネームと名称を登録します。登録した名称は画面に表示されます。

オービスライブ

最新の全国のオービスポイントの情報をダウンロードすることができます。オービスポイントは地図上にマークで表示し、近づくにつれてアラーム音で告知します。ねずみ取りポイントは音声で案内します。



- この機能は、有料サービスです。
- 別売のオービスROMと同等の内容です。
- オービスライブ(ROM)には、株式会社三栄書房のSSR委員会が確認したオービスポイントのデータが収録されています。
- ダウンロード後、誤ってオービスデータを消去(→P94)しても、同一バージョンに限り無料でダウンロードし直すことができます。但し、既にサーバー側がバージョンアップされており、新しいバージョンをダウンロードした場合は課金されます。
- オービスROMをご購入後、オービスライブをダウンロードする場合は、有料となります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報・操作・VICS

通信

その他の操作

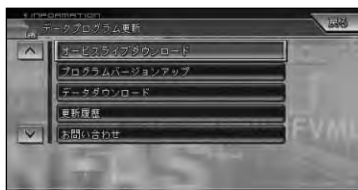
音声操作

付録

オービスライブを購入する

1 **メニュー** - **情報・通信** - **LIVE・COM**
を選ぶ (→P15)

2 **オンライン** - **データプログラム更新** -
オービスライブダウンロード **を選ぶ**



更新履歴 - オービスライブのダウンロード履歴を確認することができます。

お問い合わせ お問い合わせ先を確認できます。

▼
ニックネームとパスワードを入力します。
以降は画面の指示に従ってください。

オービスポイントを表示させるには

オービスポイントのマークを画面に表示させるには、「オービスポイント」の設定を「全ポイント」、「有料道のみ」、「一般道のみ」のいずれかにしてください。→「設定を変更する」(P96)

メモ ●ロゴマーク (→P45) の場合は異なり、オービスポイントの詳細情報を表示させることはできません。

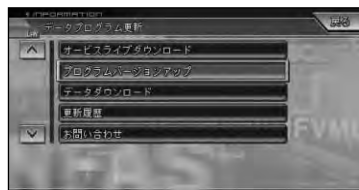
プログラムバージョンアップ

インターネットを利用して、必要に応じてプログラムのバージョンアップを行うことができます。

- メモ**
- この機能は、リビングキットでLAN接続している場合のみ利用可能です。
 - 必ずしもプログラムバージョンアップが用意されているわけではありません。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **LIVE・COM**
を選ぶ (→P15)

2 **オンライン** - **データプログラム更新** -
プログラムバージョンアップ **を選ぶ**



更新履歴 - プログラムのバージョンアップ履歴を確認することができます。

お問い合わせ お問い合わせ先を確認することができます。

▼
ニックネームとパスワードを入力します。
以降は画面の指示に従ってください。

携帯電話

デジタル携帯電話を接続すると、本機の携帯電話機能を使うことができます。

■ 携帯電話の機能を使用するには
別売の携帯電話接続ケーブルまたは別売のBluetoothユニット「ND-BT1」で本機に携帯電話を接続する必要があります。詳しくは「通信接続設定」(→P103)をご覧ください。

本機と携帯電話を接続すると、本機の操作で電話の発着信ができます。また、音声認識用のマイクを通してハンズフリー通話もできます。



- 携帯電話をお使いになるときは、必ず「通信機器使用上のご注意」(→P104)を良くお読みください。
- 本機は、キャッチホンおよび三者通話サービスには対応していません。本機のリモコンではこれら进行操作できませんので、携帯電話側で操作してください。なお、キャッチホンや三者通話サービスのご利用中に本機のリモコンを操作すると、通話が切れることがあります。(キャッチホン、三者通話サービスの詳細は、携帯電話の説明書を参照してください。)

携帯電話で通話するときは

ナビゲーション本体に携帯電話を接続してハンズフリー通話をするときには、携帯電話の着信音と通話相手の音声はスピーカーから出力されます。通話相手の音声が聞きとりやすいように、受話音量を調整してください。(→P111)

ハンズフリー通話を使う

ナビゲーション本体にデジタル携帯電話を接続すると、ハンズフリー通話を行うことができます。

ご注意

- 安全運転のため、運転中の通話ではできるだけ避けてください。やむを得ず走行中に通話をする場合は、周りの安全を充分に確認して通話は手短かに終了するようにしてください。
携帯電話の接続のしかたについて、詳しくは『取付説明書』を参照してください。

電話を受ける

電話がかかってくると

本機と携帯電話を接続しているときは、以下のような電話の着信を案内するメッセージが表示され、着信案内の音が流れます。



つづく→

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作・

通信

その他の操作

音声操作

付録



- 電話が着信すると“トゥルルル”という音が一度鳴って、着信を知らせます。
- 一部の携帯電話では、着信音がスピーカーから出力されないことがあります。
- 登録地に登録されている電話番号と一致すると、その地点の名称が表示されます。
- メモリダイヤル(→P157)に登録されている電話番号と一致すると、メモリダイヤルで登録された名称が表示されます。(登録地とメモリダイヤルの電話番号が同じときは、登録地の名称が表示されます。)
- 1つの電話番号が複数の登録地に登録されている、または該当するデータが本機に登録されていない場合は、かけてきた相手の電話番号が表示されます。
- 発信者番号通知サービスの利用状況によっては、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されません。
- Bluetooth使用時にデータ通信とハンズフリー通話が同時に使用できる機種に関して、データ通信中に電話がかかってきた場合には携帯電話側で着信音が鳴り、カーナビ側では操作できませんのでご注意ください。

■ かかってきた電話に出るには

電話がかかってきたときに〔発話〕を押すと電話がつながり、通話することができます。

その他の方法

- ナビ画面の〔通話〕を選ぶ
- リモコンの〔決定〕または〔P/切替〕(オフフック)を押す



- 携帯電話のボタンを押して電話に出ることもできます。
- 電話を切るときは、「電話を切る」(→P157)の操作をします。

■ 応答保留するには

電話がかかってきたときに〔訂正〕を押すと応答保留することができます。
応答保留中に〔発話〕を押すと電話がつながり、〔訂正〕を押すと電話が切れます。

その他の方法

- ナビ画面の〔保留〕を選ぶ
- 〔戻る〕または〔確認〕(オンフック)を押す



- 携帯電話のオンフックボタンを押して応答保留にすることもできます。

電話をかける

1 メニュー - 情報・通信 - 携帯電話 を選ぶ (→P15)

2 電話をかける方法を選ぶ



メモリダイヤル 本機に読み込まれた携帯電話のメモリダイヤルリストを呼び出して電話をかけます。

発信履歴 発信履歴のリストを呼び出して電話をかけます。

着信履歴 着信履歴のリストを呼び出して電話をかけます。

ロードサービス JAFやカーレスキュー70のロードサービスに電話をかけます。

ダイヤル発信 電話番号を入力して電話をかけます。



- 発信履歴はそれぞれ10件まで自動的に保存され、10件を超えると、日付の古い履歴から順に消去されます。

- 着信履歴で、非通知の相手先に電話をかけることはできません。
- 履歴は任意に消去することができます。
→「携帯電話情報を消去する」(P92)

3 発信を選ぶ

相手先に電話が発信され、相手と話すことができます。

その他の発信方法

- **発信** を押す
- **切替** (オフフック) を押してから10キーで入力し、**切替** (オフフック) を押す



- 携帯電話でダイヤルすることもできます。
- 発信を中止するときは、**戻る** または **訂正** を押します。
- リスト上から選んだときに表示される **詳細情報** を選ぶと、発信日時や電話番号、名称などの詳細情報が表示されます。

発信通話中は、画面左上に電話機のマークが表示されます。



電話を切る

通話が終了したら **発信** を押して、電話を切ります。

その他の方法

- ナビ画面の **切替** にタッチする
- **確定** (オンフック) を押す



- 携帯電話で電話を切ることもできます。

地図に登録された電話番号にかける

検索した施設情報に収録されている電話番号や登録地に登録されている電話番号に電話をかけることができます。

1 場所を探して(→P36)施設の詳細情報(→P45)を表示させる

2 発信を選ぶ



登録されている電話番号にダイヤルします。

メモリダイヤルを使う

メモリダイヤルを読み込む

メモリダイヤル機能を使用するには、事前に携帯電話に登録されているメモリダイヤルを本機に読み込んでおいてください。携帯電話から最大1500件のデータを本機に読み込むことができます。



- 名前、ヨミ、TEL、グループ、メモリ番号のデータを読み込むことができます。
- 読み込んだデータはハードディスクに保存され、新しいデータを読み込むと上書き保存されます。
- メモリダイヤルは、編集することはできません。
メモリダイヤルの消去方法は、「携帯電話情報を消去する」(→P92)を参照してください。
- 1人あたり複数の電話番号を登録できる携帯電話では、電話番号の登録状態や機種によって、全データを読み出せない場合があります。

つづく→

携帯電話

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

1 メニュー - 情報・通信 - 携帯電話

を選ぶ (→P15)

携帯電話のメニューが表示されます。

2 メモリダイヤルを選ぶ

3 読み込みを選ぶ



暗証番号の入力画面が表示されます。



すでにメモリダイヤルのデータが読み込まれている場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は **はい** を選んでください。

4 暗証番号を入力して、入力終了を選ぶ

データの読み込みが始まります。
読み込みが完了するとメモリダイヤルリスト画面に戻り、読み込んだデータをメモリダイヤルとして使用することができるようになります。



- 携帯電話が「FOMA」の場合は、電話機上で直接暗証番号と認証番号を入力します。
- 携帯電話の事業者によっては、暗証番号を2種類用意している場合があります。一方の暗証番号で転送できないときは、もう一方の暗証番号を入力してください。
- Bluetooth経由でメモリダイヤル読み込みを行う際は接続されている携帯電話からメモリダイヤル転送の操作が必要です。

- 読み込み中に **戻る** を選ぶと読み込みは中止しますが、すでに読み込まれたデータは保存されます。
- 保存される情報の種類や文字数、メモリ件数は、携帯電話によって異なります。
- 携帯電話のシークレット機能により登録されたメモリダイヤルも読み込まれます。

メモリダイヤルを並べ替える

リストに表示されるメモリダイヤルは、グループ番号順、ヨミ順、メモリ番号順に並べ替えることができます。

1 メニュー - 情報・通信 - 携帯電話

を選ぶ (→P15)

携帯電話のメニューが表示されます。

2 メモリダイヤルを選ぶ

操作を選択するメニューが表示されます。

3 呼び出しを選ぶ

メモリダイヤルのリストが表示されます。

4 > を選ぶ

5 並べ替えの方法を選ぶ



メモリ番号順 メモリ番号の昇順に並べ替えます。

グループ順 グループ番号の昇順に並べ替えます。

ヨミ順 ヨミ順に並べ替えます。

その他の操作

車両情報を管理する (車両メンテナンス)	160
消耗品などの交換時期を設定する	160
車検・任意保険・免許更新の 期日を設定する	161
お知らせ確認画面	161
メモリーカードを使う	162
メモリーカードの電源をOFFにする ...	162
メモリーカードに保存する	162
メモリーカードから読み込む	163
メモリーカードから消去する	164
メモリーカードをフォーマットする ...	164
ETC管理機能を使う	165
前払い料金を設定する	165
ETC利用履歴を見る	166
文字の入力操作	167
文字の入力操作の流れ	167
操作メニューと入力パレットの 切り替えかた	167
文字の種類を切り替える	167
全角・半角を切り替える	168
文字を入力する	168
基本操作	168
10キー操作	168
文字を削除する	168
スペースを空ける	168
文字を挿入する	168
無変換、変換を行う	169
漢字表から入力する	169
文字入力を終了する	169
かな漢字変換できる記号	169

車両情報を管理する(車両メンテナンス)

車の消耗品の交換時期や車検などの更新時期を設定しておくことで、交換または更新時期が近づいたことをお知らせするメッセージを表示することができます。



- お知らせされた項目にはチェックマーク (✓) が付きます。
- お知らせメッセージを確認した後、次の時期に更新する場合は、**更新** を選んでください。
- お知らせメッセージは、**確認** または **次回表示中止** を選ぶまで、本機の起動時に毎回表示されます。

車両メンテナンスメニューでは、次の項目を管理することができます。

- エアフィルタ ATF エンジンオイル オイルエレメント ガラスコーティング
- タイヤ タイヤローテーション デフオイル バッテリー ブレーキパッド
- ブレーキフルード ボディコーティング マニュアルミッションオイル 冷却水/LLC
- ワイパーブレード 車検 任意保険 免許更新 ETC前払い料金(→P165)



- 「ETC前払い料金」は、ETCユニットが接続されていない場合は、表示されません。

消耗品などの交換時期を設定する

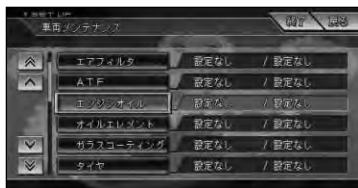
ここでは、エンジンオイルの交換時期を走行距離で管理する設定を例に説明します。

1 メニュー — **編集・設定** —

車両メンテナンス を選ぶ

(→P15)

2 **エンジンオイル** を選ぶ



3 各項目を選んで設定する



- | | |
|--------------|--------------------|
| 更新距離 | 更新する走行距離を入力して設定する |
| 更新間隔 | 更新間隔を入力（月単位）して設定する |
| 更新 | 最新の設定に更新する |
| 設定クリア | 全ての設定を未設定状態にする |

各項目設定後、**入力終了** を選ぶと車両メンテナンス画面に戻ります。



- 更新距離** は、3Dハイブリッドモード(→P192)のときのみ選択できます。簡易ハイブリッドモードのときや、車速/パルス発生機「ND-PG1」(別売)を接続したとき、初期学習が終了していない場合は、選択できません。
- 更新** は、**更新距離** または **更新間隔** が設定されると選択できます。

車検・任意保険・免許更新の期日を設定する

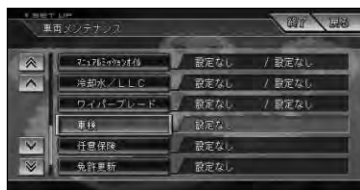
ここでは、車検の更新期日を管理する設定を例に説明します。

1 メニュー — 編集・設定 —

車両メンテナンスを選ぶ

(→P15)

2 車検を選ぶ



3 各項目を選んで設定する



更新日・間隔 更新する日付を入力して設定し、続けて更新間隔を選んで設定する

更新 最新の設定に更新する

設定クリア 全ての設定を未設定状態にする

各項目設定後、**入力終了** を選ぶと車両メンテナンス画面に戻ります。



• **更新** は、**更新日・間隔** が設定されると選択できます。

お知らせ確認画面

車両メンテナンスを設定した期日が近づくと、本機の電源をON(エンジンをON)にすると、次のようなお知らせのメッセージが表示されます。



車検・任意保険・免許更新のお知らせは、設定した日の30日前から行われます。



• ETC前払い料金のお知らせは、ルート案内開始時やETC通過後にも表示されます。→「前払い料金を設定する」(P165)

はじめに

基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

VICS
各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

メモリーカードを使う

メモリーカードは工夫しだいでさまざまな用途に利用できます。例えば、大切なデータのバックアップや本機を使用している友人とのデータ交換、専用ソフトを利用したデータの編集などのように、本機をさらに活用するための補助記憶媒体として役立ちます。



- 本機にメモリーカードは付属していません。
- メモリーカードの容量によって、保存できる件数は変わります。
- メモリーカードは、CF型（コンパクトフラッシュ）をお使いください。

ご注意

- メモリーカードを抜くときは、必ずナビゲーションの電源をOFFにするかカード電源をOFFにしてから抜いてください。→「メモリーカードの電源をOFFにする」
- 動作中のメッセージが表示されている間は、絶対に本機の電源をOFF（エンジンをOFF）したり、カードを抜いたりしないでください。

メモリーカードの電源をOFFにする

本機の電源が入っているときにメモリーカードを抜くときは、必ず先にカード電源をOFFにします。

1 メニュー — 編集・設定 —

カード電源OFFを選ぶ (→P15)



カード電源がOFFになります。



- カードの抜き差し方法は、『スタートブック』をご覧ください。

メモリーカードに保存する

登録地のデータをメモリーカードに保存することができます。

1 メニュー — 編集・設定 —

データ編集を選ぶ (→P15)

2 メモリーカードを選ぶ



3 保存を選ぶ



- メモリーカードに保存できる登録地点の件数は最大で300グループ（1グループの上限は200地点）です。

4 保存するデータを選ぶ



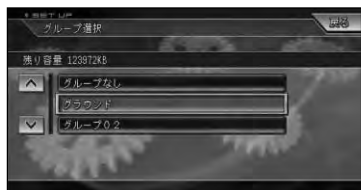
登録地データ

登録地グループリストが表示され、グループを選ぶと登録地リストが表示されます。

登録地データ全て 全ての登録地(自宅は含まない)が1つのグループとして保存されます。選択後はグループ名を入力して**入力終了**を選びます。

自宅データ 自宅のデータが「自宅ファイル」というグループ名で保存されます。

5 保存するデータがあるグループを選ぶ



- グループ分けされていない登録地を保存するときは、**グループなし**を選んでください。
- 登録地がグループ分けされていない場合は、登録地グループリストは表示されません。

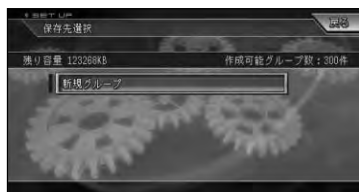
6 保存したいデータを選んで **終了**を選ぶか **メニュー**を押す



- **>**を選ぶと、リストを並べ替えることができます。→「登録地の登録内容を変更する」(P82手順4)

選んだデータにはチェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。

7 保存先のグループを選ぶ



選んだメモリーカード内のグループに登録地が保存されます。

- **新規グループ**を選ぶと、文字の入力画面が表示されます。グループ名を入力してください。→「文字の入力操作」(P167)
- メモリーカードの容量が不足している、または保存可能件数を超えると、メッセージが表示され、保存することができません。

メモリーカードから読み込む

メモリーカードに保存された登録地のデータを本機に読み込むことができます。

1 **メニュー** — **編集・設定** —

データ編集を選ぶ (→P15)

2 **メモリーカード**を選ぶ

3 **読み込み**を選ぶ

- 読み込み可能件数は、ナビゲーション本体に登録されている件数と読み込む件数を合わせて200件所です。

4 **読み込むデータがあるグループ**を選ぶ

5 読み込みたいデータを選ぶ



▼
選んだデータにはチェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。



▶> を選ぶと、リストを並べ替えることができます。→「登録地の登録内容を変更する」(P82手順 4)

6 終了を選ぶかメニューを押す

▼
選んだデータが読み込まれます。



●登録地をグループ分けしているときは、手順6の操作後に、グループを選ぶ画面が表示されます。その場合は、読み込み先のグループを選んでください。

メモリーカードから消去する

不要になったメモリーカード内のデータを消去することができます。

1 メニュー — 編集・設定 —

データ編集 を選ぶ (→P15)

2 メモリーカード を選ぶ

3 消去 を選ぶ

4 消去するデータがあるグループを選ぶ

5 消去するデータを選ぶ

▼
選んだデータにはチェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。

6 終了を選ぶかメニューを押す

▼
消去を確認するメッセージが表示されます。

7 はいを選ぶ

リモコン操作：(決定) を押す。

▼
選んだデータが消去されます。

メモリーカードをフォーマットする

メモリーカードをフォーマット(初期化)すると、メモリーカード内のデータは全て消去されます。

1 メニュー — 編集・設定 —

データ編集 を選ぶ (→P15)

2 メモリーカード を選ぶ

3 フォーマット を選ぶ

▼
確認のメッセージが表示されます。

4 フォーマットしてもよければ、はいを選ぶ

リモコン操作：(決定) を押す。

▼
メモリーカードがフォーマットされます。フォーマットを中止するときは、いいえを選んでください。

ご注意

- メモリーカードをフォーマットすると、メモリーカードに保存されている全てのデータ(本機以外で保存したデータも含む)が消去されますのでご注意ください。

ETC管理機能を使う

本機に別売のETCユニット「ND-ETC6」などを接続すると、ETC管理機能を使うことができます。

ETCユニットの操作については、ETCユニットの取扱説明書をご覧ください。



- ETC(Electronic Toll Collection)とは、料金所に設置されている路側アンテナと車両に装着した車載機との間で、無線通信を行って料金情報をやりとりし、料金所をノンストップ・キャッシュレスで通過できるシステムです。

前払い料金を設定する

前払いした料金を入力し、設定した金額以下になるとルート案内開始後、ETCゲート通過後にお知らせすることができます。



- ETCゲートから有料道路に入り、ETCゲートから有料道路を出た場合に、前払い料金より減算されます。その為、ETCカードを料金所で手渡したり他の車でETCカードを支払った場合は、正しくお知らせできなくなります。再度設定し直してください。
- 期間限定特別割引やETC前払い割引サービスなどを受けている場合などは、割引金額を加算したご利用できる金額を入力してください。

1 メニュー — 編集・設定 —

車両メンテナンスを選ぶ (→P15)

2 ETC前払い料金 を選ぶ

3 前払い金額 を選び、金額を入力する



4 お知らせ金額 を選び、金額を入力する



設定クリア 前払い料金とお知らせ料金がクリアされる

5 戻る — 終了 を選ぶ

前払い料金とお知らせ料金が設定されます。

■ お知らせ確認画面

手順4で「お知らせ金額」を設定しておくと、設定した金額以下になると、ルート案内開始時やETC通過後に確認画面が表示されます。



はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

ETC利用履歴を見る

1 メニュー — **情報・通信** —

ハードウェア情報を選ぶ (→P15)

2 ETC利用履歴を選ぶ



■利用履歴リスト表示

ETCカードに記録された利用履歴データが表示されます。履歴は、新しいものから順に最大100件までを表示します。



- 利用履歴画面に表示されるICやランプ等の施設名称は正しく表示されなかったり、「不明」と表示されることがあります。

文字の入力操作

場所の名前や電話番号などを登録するときは、文字や数字を入力します。

ここでは、メニュー操作中に表示される、文字や数字の入力操作のしかたについて説明します。



- 英字、数字、カタカナ、ひらがな、漢字、記号が入力できます。
- ただし、項目によっては、使用できる文字の種類が制限されることがあります。例えば、登録地の「ヨミ」の場合、カタカナ入力以外は選べません。
- 本機は、文字入力変換システムに、株式会社ジャストシステムの「ATOK®」を使用しています。



「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。

文字の入力操作の流れ

一般的な文字の入力操作の流れは、次のようになります。

文字の種類を切り替える



全角・半角を切り替える



文字を入力する



無変換、変換を行う



文字入力を終了する

操作メニューと入力パレットの切り替えかた

リモコンで文字を入力するとき、ユニバーサルパッドまたは **別ルート** を押して操作メニューと入力パレットを切り替えます。



入力パレット

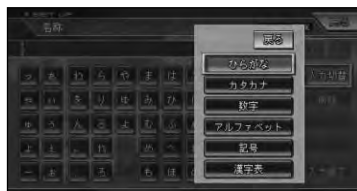
操作メニュー

文字の種類を切り替える

1 入力切替を選ぶ



2 文字の種類を選ぶ



文字の種類が切り替わります。



- **ひらがな** を押しても文字の種類を切り替えられます。
- 漢字を入力するには、**ひらがな** を選びます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

全角・半角を切り替える

カタカナ、英字、数字、記号の場合は半角に切り替えることができます。

1 全/半角 を選ぶ

全/半角 を選ぶごとに、全角と半角が切り替わります。

文字を入力する

基本操作

1 入力したい文字を選ぶ





10キー操作


1 入力したい文字が表記されている10キーを押して、を押す


キーに表記された文字が入力されます。


(例)「パイオニア」とカタカナを入力する場合


“ハ”  を1回押す


“。”  を2回押す


“イ”  を2回押す

 を押す(次に入力する“オ”が同じ10キーを使うため、“イ”を確定しておく)

“オ”  を5回押す

“ニ”  を2回押す

“ア”  を1回押す

全文字入力後、 を押す

文字を削除する

1 画面右上の<・>を選んで、削除したい文字の右側にカーソルを移動させる





•ヨミの場合は、<・>でカーソルを移動させることはできません。

2 削除 を選ぶ

タッチすることにより、カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。必要な分だけ文字を削除して、入力をやり直します。



-  を押しても削除できます。
- 削除 にタッチし続けるか、 を押し続けると、全削除が可能です。

スペースを空ける

1 を選ぶ



文字を挿入する

1 画面右上の<・>を選んで、文字を挿入したい場所の右側にカーソルを移動させる

カーソルの左側に文字を挿入することができます。



•カーソルは、同じ色で表示されている文字の範囲内で動かすことができます。

無変換、変換を行う

ひらがなをそのまま入力したり、ひらがなを漢字に変換します。

1 ひらがなを入力する場合は 無変換、漢字を入力する場合は 変換を選ぶ



メモ • **無変換**を押しても無変換で確定できます。

2 ひらがなを変換する場合は、 次候補と前候補で漢字を選んで、 確定を選ぶ

▼
選んだ漢字が入力されます。

メモ • **<**または**>**を選ぶと、変換する文字の範囲を変更できます。

漢字表から入力する

JIS第二水準の漢字の一覧表から漢字を入力します。

1 漢字表に切り替える

→「文字の種類を切り替える」(P167)

2 漢字を選ぶ



メモ • **<**または**>**を選ぶと、前のページまたは次のページが表示されます。

文字入力を終了する

1 入力終了を選ぶ

かな漢字変換できる記号

学術記号

この読みで変換すると この記号が入力できます

いこーる	=
ごうどう	≡
だいなり	>
しょうなり	<
ばつ	×
ふとうごう	≠ < > ≤ ≥ ≪ ≫
ぶらす	+
まいなす	-
ぶらすまいなす	±
むげん	∞
むげんだい	∞
なぜならば	∴
ゆえに	∴
たす	+
ひく	-
かける	×
わる	÷

ギリシア文字

この読みで変換すると この記号が入力できます

あるふぁ	A α
あるふぁー	A α
いーた	H η
いおた	I ι
いぶしろん	E ε
うぶしろん	Y υ
おーむ	Ω ω
おみくろん	O o
おめが	Ω ω
かい	X x
かつば	K k
がんま	Γ γ
がんまー	Γ γ
きー	X x
くしー	Ξ ξ
ぐざい	Ξ ξ
しーた	Θ θ

つづく→

文字の入力操作

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

じーた	Z	ζ
しぐま	Σ	σ
たう	T	τ
でるた	Δ	δ
にゅー	N	ν
ばい	Π	π
びー	Π	π
ふあい	Φ	φ
ふいー	Φ	φ
ぶさい	Ψ	ψ
ぶしー	Ψ	ψ
べーた	B	β
みゅー	M	μ
らむだ	Λ	λ
ろー	P	ρ

括弧

この読みで変換すると	この記号が入力できます
かっこ	" "" () [] {} ◇ ◇ 「 」 【 】

記号・マーク

この読みで変換すると	この記号が入力できます
くろぼし	★
くろまる	●
しろぼし	☆
しろまる	○
さんかく	△ ▲ ▽ ▼
しかく	◇ ◆ □ ■
ずけい	☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼
まる	○ ● ◎
にじゅうまる	◎
ひしがた	◇ ◆
ほし	☆ ★
おす	♂
めす	♀
ゆうびん	〒

単位

この読みで変換すると	この記号が入力できます
えん	¥
おんぐすとりーむ	Å
せっし	℃
せんと	¢
たんい	° ' " °C ¥ \$ ¢ £ %
ど	° °C
どる	\$
ばーせんと	%
ばーみる	‰
びょう	°
ぶん	'
ぼんど	£

点

この読みで変換すると	この記号が入力できます
だくてん	°
てん	、 . … …
はんだくてん	°
まる	。 .

矢印

この読みで変換すると	この記号が入力できます
やじるし	→ ← ↑ ↓

その他

この読みで変換すると	この記号が入力できます
あすたりすく	*
あすてりすく	*
あっとまーく	@
あんぱさんど	&
おんぶ	♪
から	～
こめ	※
しゃーぶ	#
しゃせん	/ \
せくしょん	§
だがー	†
だぶるだがー	‡
ないし	～
ふらっと	b
ほし	※

音声操作

音声操作のポイント 172

発話を正しく認識させるには 172

キャラクターの案内 173

発話するタイミング 173

基本的な音声操作のしかた 173

操作をはじめるとき 173

直前の操作を取り消したいとき 173

操作を途中でやめたいとき 173

発話が誤認識されたとき 173

発話できる言葉がわからないとき 174

複数の候補があるとき 174

音声操作例 174

操作手順の表記について 175

ナビゲーションの音声操作 176

場所を探す 176

名称で探す 176

住所で探す 176

電話番号で探す 176

登録地のリストから探す 176

検索履歴から探す 176

周辺で探す 176

自宅へ帰るルートを探索する 177

自宅へ立ち寄るルートを探索する 177

カーソル位置を目的地にする 177

カーソル位置に立ち寄る 177

場所を探した後の音声操作 177

検索できるジャンルの種類 177

施設名で場所を探す場合の

対象ジャンル 177

施設名称の発話のしかた 178

都道府県名の読みかた 178

地図操作 178

現在地の地図を表示する 178

自宅の地図を見る 178

地図スケールを変更する 178

地図の表示方法を変更する 178

地図を回転する 178

登録したスケールにする 179

現在地またはカーソル位置を登録する 179

ルート操作 179

ルートを変える 179

条件を変えてルートを再探索する 179

ルートを確認する 179

立ち寄り地を先送りする 179

ルートを消去する 179

登録道を使ってルートを探索する 179

自車位置を修正する 179

VICS情報 179

VICS情報を見る 179

VICS放送局を変更する 179

渋滞情報を確認する 179

携帯電話操作 179

AV機能の音声操作 180

AV共通操作 180

ソースを切り替える 180

AVソースをオフにする 180

各ソースの操作 180

テレビの操作 180

ラジオの操作 180

DVDビデオの操作 180

CD、MDの操作 180

WMA/MP3の操作 180

ミュージックサーバーの操作 181

マルチCDの操作 181

画面設定の操作 181

10キーカスタマイズコマンドを

操作する 182

ショートカットコマンド 182

設定コマンド 182

カスタマイズ専用コマンド 182

音声操作の設定を変える 183

オーディオミュート 183

話者学習していない人が使うときは 183

音声操作のポイント

音声で操作するときは、本機に発話を正しく認識させる必要があります。以下のポイントに留意しながら操作してください。



- ナビゲーションの状態によっては、本書の手順通りにならない場合があります。また、操作中で問合せのアナウンスがされる場合があります。その場合はアナウンスに従って操作を続けてください。
- リビングキットでは音声操作を行うことはできません。

発話を正しく認識させるには



- 音声操作中に、オーディオの音声を下げることができます。詳しくは『オーディオブック』—「システム設定」—「消音設定」を参照してください。

■音声認識語を正しく発音する

音声認識語を正しく、はっきりと発話してください。にぎらない音をにごって発話すると、正しく認識されない原因になります。また、読みかたのルール(音声認識語)に従わない発話も正しく認識されないことがあります。

■はっきりと明瞭に発話する

早口になったり、口ごもったりしないように、はっきりと明瞭に発話してください。マイクが適切な位置に取り付けられていれば、大きな声を出す必要はありません。

■自動車の窓は閉めておく

風切り音や外の騒音などは、発話を正しく認識できない原因になるため、自動車の窓は必ず閉めてください。

■マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付ける

発話した声をマイクが十分に拾えるように、マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付けてください。マイクの取り付けかたについては、『取付説明書』を参照してください。

■音声案内中は発話しない

本機から案内の音声や応答メッセージが出ているときは、発話しないでください。

■発声の特徴を学習させる

音声操作を利用すると、本機はドライバーの声の特徴を自動的に学習していきます。一時的に使用者が異なるときは、「音声認識話者学習」(→P102)をOFFにしてください。



- 正しく認識できないときは、リジェクト機能が働きます。「声が大きすぎます」などの音声で再度発話を促します。

キャラクターの案内

音声操作できる状態になると、キャラクターが表示され、発話するタイミングを案内します。



- 季節や日時によってキャラクターのコスチュームが変わります。
- 発話された音声認識語を3回続けて本機が認識できなかった場合、キャラクターは小さくなります。

発話するタイミング

“ピッ”と音が鳴ってキャラクターがマイクを差し出してから発話してください。キャラクターがマイクを差し出していないときは、**発話**を押すと発話できる状態になります。



この状態のときに発話してください。



この状態のときは発話しても認識できません。

操作に慣れるまでは、安全な場所に停車して、発話のタイミングをつかむ練習をしてください。

ETCの音声案内が流れたら

音声操作中にETCの音声案内(料金案内以外)が流れると、音声認識はいったん中断され、発話が受け付けられない状態になります。(キャラクターのイラストが一時的に縮小表示されます。)

ETCの音声案内が終了すると、音声操作が可能な状態に戻ります。キャラクターが表示されたら、**発話**を押して音声操作を続けてください。

基本的な音声操作のしかた

ステアリングリモコン/音声認識コントローラー(→P6)を使って音声操作を開始できます。



- 本書では「音声認識コントローラー」で表記を統一しています。

操作をはじめるとき

発話を押して音声認識語を発話してください。

直前の操作を取り消したいとき

“違う”と発話してください。直前の画面に戻り、発話待ちの状態になります。

操作を途中でやめたいとき

“中止する”と発話してください。音声操作前の画面に戻ります。



- 現在地**を押すと、音声操作を中止して現在地画面になります。

発話が誤認識されたとき

間違った言葉に認識されてしまったときは、**訂正**を押して発話し直してください。



- 誤認識された言葉は一時的に認識候補から外されるため、次回操作時に正しく認識されやすくなります。
- 訂正**を押さずに“違う”と発話して、直前の発話を取り消すこともできます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

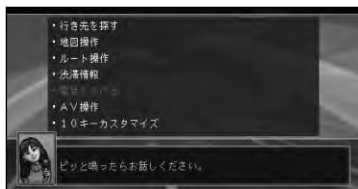
音声操作

付録

発話できる言葉がわからない とき

停車中に〔発話〕を押すと、発話できる言葉（音声認識語）の一覧がボイスヘルプとして表示されます。ボイスヘルプの項目が1画面で表示できないときは複数のページに表示されます。その場合、“次のページ”、“前のページ”と発話するか、タッチ操作やりモコン操作でページを送ることができます。

ボイスヘルプに表示された音声認識語を参考に発話することで、音声操作を行うことができます。



操作に慣れるまでは、安全な場所に停車して、ボイスヘルプに表示された音声認識語を発話してください。

なお、走行中はボイスヘルプは表示されません。“ボイスヘルプ”と発話すると、発話できる音声認識語がアナウンスされます。（停車中でもアナウンスされます。）



- ボイスヘルプに表示される言葉以外にも、発話できる音声認識語があります。（→P176～）
- ボイスヘルプを表示しても、発話可能な音声認識語をアナウンスせずに問い合わせを繰り返す場合があります。

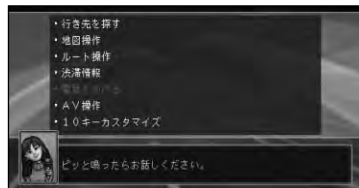
複数の候補があるとき

同じよみの施設名称が2以上あるときは候補がリスト表示されます。〔発話〕で選択して、〔発話〕を長押しで決定してください。

音声操作例

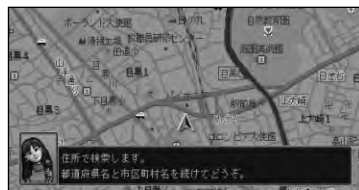
ここでは、行き先を住所で探す（例：神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号）方法について説明します。

1 発話 を押す



- “ピッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら、発話できる状態になります。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、“住所”と発話する



- 本機が応答メッセージを返している間でも、〔発話〕を押すと発話できます。（応答メッセージが中断されて、“ピッ”と音が鳴ります。）

3 “ピッ”と音が鳴ったら、“神奈川県川崎市幸区”と発話する



- 都道府県名（神奈川県）と市区町村名（川崎市幸区）を分けて発話することもできます。

4 “ピッ”と音が鳴ったら、“新小倉”と発話する

5 “番地をどうぞ”とアナウンスされたら“いち”と発話する



- “番地(ばんち)”や“番(ばん)”を発話する必要はありません。
- 12345番地を発話する場合、“いちにーさんよんご”または“いちまんにせんさんびゃくよんじゅうご”と発話することができます。

6 “号をどうぞ”とアナウンスされたら“いち”と発話する



- “号(ごう)”を発話する必要はありません。
- 5678号を発話する場合、“ごーろくななはち”または“ごせんろっぴゃくななじゅうはち”と発話することができます。



該当する地点が地図表示されます。



- 該当する住所がピンポイントではなかった場合は、「ピンポイントデータではありません。〔発話〕を押すと代表地点を表示します。」と表示され、〔発話〕を押すと代表地点が地図表示されます。

7 “ピッ”と音が鳴ったら、“ここへ行く”と発話する



目的地までのルートが探索されます。



- 音声操作でルートを探索した場合は、探索されるルートは1本となります。
- ルートを消去する場合は、〔発話〕を押して“ルート消去”と発話した後、〔発話〕を押します。

操作手順の表記について

本書では、左記のような音声操作の流れを説明するときは、音声認識語は“ ”で囲み〔発話〕→“住所”→“神奈川県川崎市幸区”→“新小倉”→“〇〇”(番地)→“〇〇”(号)→“ここへ行く”と表記しています。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

ナビゲーションの音声操作

ナビゲーションを音声で操作するときは、それぞれの場合で以下の音声認識語を発話します。

場所を探す

場所を探してルート探索するまでの操作を例に説明します。場所を探した後のその他の操作については「場所を探した後の音声操作」を参照してください。

名称で探す

操作例：

〔発話〕→「名称」→「成田空港」→「ここへ行く」



- 「〇〇へ行く」、「〇〇へ立ち寄る」、「〇〇へ電話をかける」、「〇〇の地図を見る」というように連続して発話することができます。
- 施設名称の発話のしかたについては、「施設名称の発話のしかた」(→P178)を参照してください。
- 同じよみの施設名称が2つ以上あるときは候補がリスト表示されます。〔発話〕で選択して、長押しで決定してください。

住所で探す

操作例：

〔発話〕→「住所」→「神奈川県川崎市幸区」→「新小倉」→「1」(いち)→「1」(いち)→「ここへ行く」



- 番地や号の発話のしかたについては「音声操作例」(→P174)を参照してください。
- 住所検索途中で代表地点を表示したい場合は「主要部」と発話してください。
- 同じよみの住所名が2つ以上あるときは候補がリスト表示されます。〔発話〕で選択して、長押しで決定してください。リストに表示される「／」以降の文字は続きの住所の情報を表します。
例：埼玉県川口市芝の住所を検索した場合、①「芝／丁目」と②「芝／番地」と表示され、続きの住所で丁目を発話したい場合は①、番地を発話したい場合は②を選択します。

電話番号で探す

操作例：

〔発話〕→「電話番号」→「044 580」→「3211」→「ここへ行く」



- 市外番号と市内番号を分けて発話することもできます。
- 「044 580 3211」と続けて発話することもできます。

登録地のリストから探す

操作例：

〔発話〕→「登録地」→「会社」→「ここへ行く」



- 「〇〇へ行く」、「〇〇へ立ち寄る」、「〇〇へ電話をかける」、「〇〇の地図を見る」というように連続して発話することができます。
- 同じよみの登録した地点が2つ以上あるときは候補がリスト表示されます。〔発話〕で選択して、長押しで決定してください。

検索履歴から探す

操作例：

〔発話〕→「検索履歴」→「会社」→「ここへ行く」



- 「最近探した場所」と発話することもできます。
- 同じよみの検索履歴が2つ以上あるときは候補がリスト表示されます。〔発話〕で選択して、長押しで決定してください。

周辺で探す

操作例：

〔発話〕→「周辺施設」→「コンビニ」→「ここへ行く」



- “コンビニ”などのジャンル名の替わりに“セブンイレブン”などのサブジャンル名を発話することもできます。
- ルート案内中は、ルート周辺を優先して探します。
- “目的地周辺の○○”で目的地周辺の施設を検索することもできます。
- 発話できるジャンルの名称については、「ジャンル名の指定のしかた」を参照してください。

自宅へ帰るルートを探索する

操作例：

発話 → “自宅へ帰る”

自宅へ立ち寄るルートを探索する

操作例：

発話 → “自宅へ立ち寄る”

カーソル位置を目的地にする

操作例：

発話 → “ここへ行く”

カーソル位置に立ち寄る

操作例：

発話 → “ここへ立ち寄る”

場所を探した後の音声操作

音声で場所を探した後は、以下の音声認識語を発話して、操作することができます。

“ここへ行く” 選択している施設を目的地として新規にルートを探索できます。

“立ち寄る” 選択している施設に最初に立ち寄る立寄地を追加します。ルート案内中でない場合は、操作できません。

“地図を見る” 選択している施設を中心とした地図を表示します。

“電話をかける”

選択している施設に電話をかけます。周辺検索の場合は、操作できません。

周辺検索では、次の音声認識語も発話することができます。

“自車周辺で探す”

自車周辺を中心に検索し直します。

“ルート周辺で探す”

ルート周辺を中心に検索し直します。

“前の施設”

前の施設が表示されます。

“次の施設”

次の施設が表示されます。

検索できるジャンルの種類

■ジャンル名の指定のしかた

周辺施設を探すときは、次のジャンル名が発話できます。

駅、ガソリンスタンド、コンビニ、ファミリーレストラン、ファストフード、駐車場、カー用品店、カーディーラー、スーパー、家電店、ディスカウントストア、デパート、衣料品店、スポーツ用品店、ATM(“エーティエム”)*、都市銀行、地方銀行、第2地方銀行、その他金融機関、公共施設、グルメスポット、宿泊施設、プレイスポット、スポーツスポット、文化スポット、自動車関連施設、その他の店、病院、トイレ、レンタカー、おもちゃ屋、ホームセンター、薬局、教育施設、道の駅

※ATMのサブジャンル名を直接発話する場合は、“周辺の○○銀行ATM”と発話してください。

施設名で場所を探す場合の対象ジャンル

施設名で場所を探すときは、次のジャンルの施設名を発話してください。

■全国で認識可能なジャンル

フェリーターミナル、空港、遊園地、リゾート施設、ゴルフ場、スキー場、名所・旧跡、城・城跡、宿泊施設(ホテル、ビジネスホテル、旅館の一部)、ヨットハーバー

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録
操作・

設定
操作

各種情報
VICS・
操作

通信

その他の
操作

音声
操作

付録

■隣接県の隣接県まで認識可能なジャンル

駅名、高速施設、キャンプ場、動物園、植物園、水族館、公園、プラネタリウム・天文台、野球場、プール、博物館、美術館、カー用品店、牧場、ホール、展示場、峠、灯台、温泉、海水浴場、公営ギャンブル場

施設名称の発話のしかた

施設の名称を発話するときは、正式名称で発話するのが原則ですが、「東京国際空港」と「羽田空港」のように、通称が広く一般に使われている施設は、どちらで発話しても受け付けられます。

都道府県名の読みかた

都道府県名を発話するときは、名称をそのまま発話するのが原則ですが、「千葉県」と発話しても「滋賀県」や「佐賀県」などに認識されてしまうときは、「関東の千葉県」などと、地方名を都道府県名の前に付けて発話することもできます。

地方名

北海道の～
東北の～

関東の～

信越の～
中部の～

北陸の～
東海の～

近畿の～

中国の～

四国の～

九州の～

沖縄の～


都道府県名

北海道
青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
新潟県、長野県
新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
富山県、石川県、福井県
岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
徳島県、香川県、愛媛県、高知県
福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
沖縄県

地図操作

現在地の地図を表示する

操作例：

 → “現在地”


自宅の地図を見る

操作例：

 → “自宅の地図を見る”

地図スケールを変更する

操作例：

 → “詳細”または“広域”

以下の音声認識語も発話できます。


“〇〇mスケール”（例：“200mスケール”）



- 現在変更できるスケール(→P25)の内
10m、25m、50m、100m、200m、
500m、1km、2km、5kmスケールが
発話できます。

地図の表示方法を変更する

操作例：

 → “ノーマルビュー”

以下の音声認識語も発話できます。


“スカイビュー”、“ツインビュー”、“ドライブズビュー”、“ハイウェイモード”



- 駐車場マップ(→P21)を表示しているときは、変更できません。

地図を回転する

操作例：

 → “ノースアップ”または“ヘディングアップ”

登録したスケールにする

操作例：

発話 → “登録スケールにする”

現在地またはカーソル位置を登録する

操作例：

発話 → “ここを登録する”

ルート操作

ルートを変える

操作例：

発話 → “ルートを変える”

条件を変えてルートを再探索する

操作例：

発話 → “推奨”

以下の音声認識語も発話できます。

“距離優先”、“幹線優先”、“別ルート”、“有料標準”、“有料回避”、“フェリー標準”、“フェリー優先”、“フェリー回避”



- **発話** を押すとルートが探索されます。

ルートを確認する

操作例：

発話 → “ルートプロフィール”

以下の音声認識語も発話できます。

“次の案内”

立ち寄り地を先送りする

操作例：

発話 → “立寄地送り”

ルートを消去する

操作例：

発話 → “ルート消去”



- **発話** を押すとルートが消去されます。

登録道を使ってルートを探索する

操作例：

発話 → “登録道を使う”

自転車位置を修正する

操作例：

発話 → “自転車位置修正”

VICS情報

VICS情報を見る

操作例：

発話 → “^{エフエム}FM図形情報”

以下の音声認識語も発話できます。
“FM文字情報”、“ビーコン図形情報”、“ビーコン文字情報”

VICS放送局を変更する

操作例：

発話 → “^{ビックス}VICS放送局” → “VICS東京”

渋滞情報を確認する

操作例：

発話 → “渋滞チェック”

以下の音声認識語も発話できます。
“渋滞案内”、“次の渋滞”

携帯電話操作

操作例：

発話 → “電話をかける” → “電話番号でかける” → “044 580” → “3211” → **発話**

以下の音声認識語も発話できます。

“登録地へ電話をかける”、“メモリダイヤルでかける”、“リダイヤル”、“自宅へ電話をかける”



- 携帯電話が接続され、通話可能なときに操作できます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録操作・

設定操作

各種情報操作・VICS・

通信

その他の操作

音声操作

付録

AV機能の音声操作

AV機能を音声で操作するときは、それぞれの場合で以下の音声認識語を発話します。



- 本機と組み合わせた製品の音声操作はできません。操作できる音声認識語については、ボイスヘルプでご確認ください。

AV共通操作

ソースを切り替える

操作例：

発話 → “ミュージックサーバーにする”

以下の音声認識語も発話できます。

“^{テレビ}TVにする”、“^{アイフイディー}DVDにする”、“^{シーディー}CDにする”、“^{エムディー}MDにする”、“^{エーエム}AMにする”、“^{エフエム}FMIにする”、“^{オーディオリアルタイム}交通情報にする”、“^{シーディー}VTR1にする”、“^にVTR2にする”、“^にマルチCDにする”、“^にエクスターナル1にする”、“^にエクスターナル2にする”



- ソースの切り替えは、お使いの製品が持っているソース名のみ発話できます。切り替えられる状態になっていないソースには切り替えられません。
- 各ソース毎の操作は、そのソースに切り替わっているときのみ操作できます。

AVソースをオフにする

操作例：

発話 → “ソースオフ”

各ソースの操作

テレビの操作

操作例：

発話 → “フジテレビ”（放送局名）

以下の音声認識語も発話できます。

“次のチャンネル” または “次の放送局”、
“前のチャンネル” または “前の放送局”、
“〇〇チャンネル”、“バンド切り替え”

ラジオの操作

操作例：

発話 → “TBSラジオ”（放送局名）

以下の音声認識語も発話できます。

“前の放送局”、“次の放送局”、“バンド切り替え”

DVDビデオの操作

操作例：

発話 → “チャプターアップ” または “チャプターダウン”

以下の音声認識語も発話できます。

“タイトルアップ”、“タイトルダウン”

CD、MDの操作

操作例：

発話 → “トラックアップ” または “トラックダウン”

WMA/MP3の操作

操作例：

発話 → “トラックアップ” または “トラックダウン”

以下の音声認識語も発話できます。

“フォルダーアップ”、“フォルダーダウン”、
“バンド切り替え”

ミュージックサーバーの操作

■通常操作時

操作例：

発話 → “未来へのシルエット”(トラック名称)

以下の音声認識語も発話できます。

“通常再生”“グループ切り替え”、“プレイリストを探す”、“アーティストを探す”、“トラックを探す”、“○曲目”、“トラックアップ”、“トラックダウン”、“プレイリストアップ”、“プレイリストダウン”、“ヒットチャートプレイ”、“○○年のヒットチャート”、“最近のヒット曲”、“フィーリングプレイ”、“明るい曲”、“ノリがよい曲”、“静かな曲”、“かなしい曲”、“癒される曲”、“オートモード”

■フィーリングプレイ時

操作例：

発話 → “明るい曲”

以下の音声認識語も発話できます。

“ノリがよい曲”、“静かな曲”、“かなしい曲”、“癒される曲”、“オートモード”、“トラックアップ”、“トラックダウン”、“○曲目”、“通常再生”、“ヒットチャートプレイ”、“○○年のヒットチャート”、“最近のヒット曲”

■ヒットチャートプレイ時

操作例：

発話 → “1997年のヒットチャート”

以下の音声認識語も発話できます。

“最近のヒット曲”、“プレイリストアップ”、“プレイリストダウン”、“トラックアップ”、“トラックダウン”、“通常再生”、“フィーリングプレイ”、“明るい曲”、“ノリがよい曲”、“静かな曲”、“かなしい曲”、“癒される曲”、“オートモード”

マルチCDの操作

■トラック操作

操作例：

発話 → “トラックアップ”または“トラックダウン”

■ディスク操作

操作例：

発話 → “10枚目にする”

以下の音声認識語も発話できます。

“ディスクアップ”、“ディスクダウン”

画面設定の操作

操作例：

発話 → “画面設定” → “画面入れ替え”

以下の音声認識語も発話できます。

“P^{side}P”、“PinP”、“1画面”、“ナビ画面”、“AV^{エービー}画面”

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・
操作

設定操作

各種情報
VICS・
操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

10キーカスタマイズコマンドを操作する

10キーカスタマイズ(→P113)のコマンドを、音声で操作するときは、それぞれの
場合で以下の音声認識語を発話します。

ショートカットコマンド

操作例：

〔発話〕→“10キーカスタマイズ”→“名称
で探す”

以下の音声認識語も発話できます。

“電話番号で探す”、“周辺検索マークを
ON/OFFする”、“VICS FM図形情報”、
“VICS FM文字情報”、“VICS ビー
コン図形情報”、“VICS ビーコン文字情
報”、“GPS 受信状態”、“センサー学習状
況”、“ルート編集”、“カード電源OFF”、
“ロゴマークをON/OFFする”、“音量設定”

設定コマンド

操作例：

〔発話〕→“10キーカスタマイズ”→“地図
方位を切り替える”

以下の音声認識語も発話できます。

“ドライバースビューウィンドウマップを
ON/OFFする”、“抜け道表示をON/OFF
する”、“ロゴマーク表示スケールを切り替
える”、“オートリルートをON/OFFする”、
“ルートアドバイザーをON/OFFする”、
“道のり・到着予想時刻表示を切り替
える”、“VICS 情報表示対象道路を切り替
える”、“順調表示をON/OFFする”、“現在
地情報表示を切り替える”、“AV 情報表示
をON/OFFする”

カスタマイズ専用コマンド

操作例：

〔発話〕→“10キーカスタマイズ”→“10キー
カスタマイズ一覧表示”

以下の音声認識語も発話できます。

“オートアンテナをON/OFFする”、“現在の
時刻を読み上げる”、“現在の日付を読み上げ
る”、“自車方位を反転する”、“ハイウェイ
モード出口施設表示”、“リクエスト案内”

音声操作の設定を変える

ナビゲーションの利用状況に合わせて、音声操作に関する設定を変えることができます。

オーディオミュート

オーディオミュートとは、音声認識時や携帯電話での通話時に自動的にカーステレオの音量を下げる機能のことです。

→『オーディオブック』－「システム設定」－「消音設定」

話者学習していない人が使うときは

本機は、音声操作中、常にドライバーの発声の特徴を自動的に学習していきます。いつも使用する人以外が一時的に音声操作をご使用になる場合には、「機能設定」の「音声認識話者学習」(→P102) をOFFにしてください。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

付録

故障かな?と思ったら	186
エラーメッセージと対処方法	187
共通項目	187
ナビゲーション	187
Bluetoothユニット	188
ETC	189
画面が動かなくなった場合は	190
頻繁にシステムエラーが 発生する場合は	190
工場出荷状態に戻すには	190
センサーメモリーのリセットについて ...	191
センサー学習状況の リセットが必要な場合	191
センサー学習状況のリセットのしかた ...	191
センサー学習とは	191

ナビゲーションのしくみ	192
現在地がわかるしくみ	192
GPSによる測位	192
自立航法による測位	192
測位の精度を高めるためのしくみ	192
3Dハイブリッドセンサーの役割	192
マップマッチング	193
誤差について	193
その他の情報	196
検索におけるデータベースについて ...	196
ルートに関する注意事項	196
VICS情報に関する注意事項	198
予報に関する注意事項	199
アメダス情報について	200
シティマップ(詳細市街地図) 収録エリア	200
ソリッドシティマップ収録エリア	203
阪神高速道路公団からのご連絡	203
収録データベースについて	203
索引	206
メニュー索引	206
用語索引	208
五十音順	208
数字・アルファベット順	212

故障かな？と思ったら

故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。

チェックしても直らないときは

本機をリセットしてください。
→『スタートブック』、「リセットについて」

それでも直らないときは

『スタートブック』、「お客様登録とアフターサービス」をお読みにになり修理を依頼してください。

■自車位置を測位できない、測位誤差が大きい

原因	処置
簡易ハイブリッドシステムになっている。	簡易ハイブリッドシステムは3Dハイブリッドシステムに比べて測位精度が悪くなります。3Dハイブリッドシステムにするには、車速パルスを接続してください。
GPS受信感度が悪い。	GPSアンテナの感度を確認して、GPSアンテナの位置を変更してください。 →「ハードウェア情報を見る」(P126)
GPSアンテナの上に電波をささげる物を置いている。	GPSアンテナの上には何も置かないでください。
車速パルスが正しく接続されていない。	接続状態画面で、接続を確認してください。 →「ハードウェア情報を見る」(P126)
ナビゲーション本体がしっかり固定されていない。	接続状態画面で取付け位置の項目を確認してください。

■誤差が大きくなった

原因	処置
TVの56chを受信している。	TVのチャンネルを変えるか、TVをOFFにしてください。
3Dハイブリッドセンサーが正しく学習されていない。	3Dハイブリッドセンサーのメモリーをクリア(→P127)して、学習をやり直してください。

■ハンズフリー通話時に、通話相手側で響きが大きく聞こえる

原因	処置
通話相手側の声（スピーカーからの音声）がマイクに入り込んでいる。	マイクとスピーカーの位置を離したり、受話音量を小さくすることで改善できることがあります。また、マイクに近いフロントスピーカーの音量を小さくすることで改善できることがあります。(→「音量を設定する」(P111)または「オーディオブック」、「ガイド/ハンズフリーSP設定」(AVIC-ZH990MD/ZH990/ZH900MD/ZH900))ただし、本機のしくみ上、完全に響き(エコー)をなくすことはできません。また、通話相手側が大きな声で喋るとさらに聞き取りにくくなりますので、普通の大きさの声で通話してください。

エラーメッセージと対処方法

共通項目

メッセージ（エラー番号）	原因	処置
Error-5 Error-6	本機の電気系、機構系の故障が考えられる。	リセットボタンを押してください。 →『スタートブック』、『リセットについて』
温度保護回路作動中	本機の内部温度に異常がある。	本機が正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。改善されないときは、本機の設置場所に問題がないか確認してください。 →『取付説明書』

ナビゲーション

メッセージ	処置
探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
行き先が遠すぎるため、探索できませんでした。	途中に立寄地を設定してください。
行き先が近すぎるため、探索できませんでした。	目的地または出発地の位置を変えてください。
通行規制により、通行できない区間があるため、探索できませんでした。	
時間規制により、通行できない区間があるため、探索できませんでした。	
行き先につながる道路がありません。	
行き先または出発地付近に案内対象道路がないため探索できませんでした。	

はじめに

基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

ナビゲーション (つづき)

メッセージ	原因	処置
低温のためハードディスクドライブへのデータの保存ができません。データの保存を中止します。	ナビゲーション本体の内部温度が異常に低い。	車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。
高温のため動作不可能です。安全な場所に移動して、エンジンを切って、しばらくしてから入れ直してください。	ナビゲーション本体の内部温度が高くなった。	内部温度が下がるまでお待ちください。ヒーター吹き出し口の近くなど、高熱になるところに設置していないことを確認してください。
データの受信待ちです。データの一部が取得できていません。	FM多重放送によるVICS情報がそろっていない、またはデータが不完全。	データが更新されるまで、しばらくお待ちください。
ビーコンが接続されていません。	VICS用ビーコンユニットの接続が正しくない。	ビーコンユニットの接続を確認してください。
ビーコン情報の受信に失敗しました。	ビーコンからのVICS情報を取得していない。	ビーコンからのVICS情報が更新されるまで、しばらくお待ちください。
これ以上保存できません。	既存グループに制限以上のデータを保存しようとした。	「新規グループ」を選んで保存してください。
	新規グループが作れない。	CF型メモリーカード内のデータを削除してください。
容量不足のため、保存できなかったデータがあります。	ハードディスクの容量が不足している。	音楽データを消去するか画像リンクを解除してください。
	CF型メモリーカードの容量が不足している。	CF型メモリーカード内のデータを削除してください。

Bluetoothユニット

症状	原因	対処
Bluetoothを使って携帯電話と接続できない。	Bluetoothユニットが携帯電話と通信できない状態になっている。	<p>携帯電話の電源を入れ直すか、車のエンジンスイッチ(ACC)をOFF/ONしてください。</p> <p>後から携帯電話の電源を入れたときは、1分ほどお待ち頂くか、「接続先を切り替える」(→P108)の操作をして、Bluetooth接続する携帯電話を選択してください。</p>



エラーNo.	メッセージ	原因	処置
エラー01	ETCカードの挿入不良です。	ETCカードの挿入不良です。	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。
エラー02	ETCカードのデータが読み出せませんでした。	[ETCカード挿入時] 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。	再度挿入してください。それでもエラーNo.およびメッセージが表示される場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
		[利用時] 料金所にて車両の停止が案内(表示)される場合があります。	お買い上げの販売店にご相談ください。
エラー03	挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラーNo.およびメッセージが表示される場合はETCカード発行者(クレジットカード会社など)にご相談ください。
エラー04	ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	お買い上げの販売店にご相談ください。
エラー05	挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください。	挿入されたカードがETCカードであるか認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。それでもエラーNo.およびメッセージが表示される場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
エラー06	料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	ETCユニットと料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買い上げの販売店にご相談ください。
	ETCが登録されていません。	セットアップ(車両情報の登録)が行われていません。	お買い上げの販売店にてセットアップを行ってください。
エラー07	料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください。	ETCユニットと料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所の係員の指示に従ってください。後日、お買い上げの販売店にご相談ください。
エラー09	ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	ETCユニットをお買い上げの販売店にご相談ください。
エラー10	ETC車載機が故障しています。	ETCユニットの故障です。	ETCユニットをお買い上げの販売店にご相談ください。

画面が動かなくなった場合は

安全な場所に停車し、一度エンジンを切って、ACC OFFの状態まで戻してください。そして、再度エンジンをかけ、本機の電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、ナビゲーション本体のリセットボタンを押してください。

頻繁にシステムエラーが発生する場合は

頻繁にエラーが発生しナビゲーションの電源が切れるときは、ナビゲーション本体のメモリーに不適切な内容が記録された恐れがあります。このようなときは、次の操作を実行してナビゲーション本体のメモリーをクリアしてください。（本機が自動で行う場合があります。）

エンジンをかけて本機の電源が入りオープニング画面が表示されている間、 ボタンと  ボタンを同時に押し続けると、消去確認画面になりますので **はい** を選択してください。





•この操作を実行すると、消去されるか、または工場出荷時の状態に戻る設定がありますので、ご注意ください。

消去される：機能設定、10キーカスタマイズ設定、音量設定、車両設定、画面表示位置設定、ロゴマーク表示設定、ポイントパーティー設定、ルート、ウェザーライブ、発着信履歴、ルートイコライザー設定

消去されない：登録地、登録道、回避エリア、メモリダイヤル、センサー学習、音声認識話者学習、学習ルート、オートリルート履歴、インターネットブラウザ、メール、ドライブプラン、車両メンテナンス、ポイントパーティー情報、ユーザー登録情報(LIVE・COM)、オービスデータ、ミュージックサーバー、通信接続設定、走行軌跡、検索履歴、オンデマンドVICS情報

•AV設定関連はリセットボタンを押すと消去されます。（上記の操作では消去されません。）

工場出荷状態に戻すには

エンジンをかけて本機の電源が入りオープニング画面が表示されている間、 ボタンと  ボタンを同時に押し続けると、消去確認画面になりますので **はい** を選択してください。

センサー学習以外の全ての設定、データが消えて工場出荷状態に戻ります。

センサー学習を消すには、センサー学習状況画面でセンサーの **オールリセット** を行ってください。

ご注意

•この操作を行うと、ミュージックサーバーに録音した音楽データも全て消去されます。

センサーメモリーのリセットについて

古くなったタイヤを新しいタイヤと交換したり、夏用のタイヤと冬用のタイヤを交換した場合でも、自動的にセンサー学習を再学習するシステムを装備していますので、センサーメモリーをリセットする必要はありません。(走行状態によっては時間がかかる場合があります。)



- 「ND-PG1」接続時にご使用の際、タイヤを交換した場合は、自動的にセンサー学習の補正ができませんので、手動で[距離学習リセット](→P127)を行ってください。
- 悪路(雪道など)を走行し、スリップした場合、自動でセンサー学習を再学習し直すことがあります。

センサー学習状況のリセットが必要な場合

[オールリセット]が必要な場合

- AVIC-ZH990MD/ZH990/ZH900MD/ZH900/XH990/XH900の場合はハイダウェイ部、AVIC-H990/H900の場合は本体の取り付け位置や角度を変更した場合または別の車両へ載せ替えた場合
- 測位の誤差が大きくなった場合

[距離学習リセット]が必要な場合

- タイヤを交換した後、しばらく経っても距離誤差が補正されない場合
- 「ND-PG1」接続時にご使用の際、タイヤを交換した場合

センサー学習状況のリセットのしかた

学習メモリーのリセットは「センサー学習状況」画面で行います。→「ハードウェア情報を見る」(P126)

センサー学習とは

本機の3Dハイブリッドセンサーは、走行状況(距離/方位/傾斜(3D))を検知して、その結果を学習しています。したがって、走行を重ねるごとに測位の精度が高くなります。

センサーが学習した結果は、本機に内蔵されているセンサーメモリーに蓄積されます。



- センサー学習状況は確認することができます。→「センサー学習状況選択時」(P126)

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

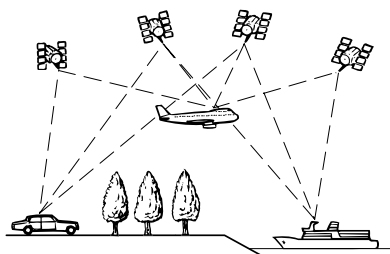
ナビゲーションのしくみ

現在地がわかるしくみ

本機では、現在地（自車位置）を測位する方法としてGPSに加え、自立航法による測位が可能です。

GPSによる測位

GPS衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS（Global Positioning System: グローバルポジショニングシステム）です。GPS衛星は、地球の周り高度21,000 kmに打ち上げられています。3つ以上のGPS衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。GPSによる測位には、3次元測位と2次元測位の2種類があります。



種類	内容
3次元測位	GPS衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の3次元で測位できる。
2次元測位	GPS衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の2次元で測位する。高度は測位できないため、3次元測位のときよりも測位の誤差がやや大きくなる。

自立航法による測位

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、走った距離を車の車速パルスから、曲がった方向を振動ジャイロセンサーで、路面の傾斜を傾斜計（Gセンサー）で、それぞれ検出して、現在地を割り出しています。

■GPSと自立航法を組み合わせた測位の特長

- GPSによる現在地のデータと、自立航法による現在地のデータを常に組み合わせているため、より精度の高い測位を行うことができます。
- GPS衛星の電波が受信できなくなっても、自立航法により測位を続けることができます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPSと自立航法を組み合わせると、GPS測位により自立航法のずれを修正することができるため、測位精度が高くなります。

測位の精度を高めるためのしくみ

3Dハイブリッドセンサーの役割

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、自立航法自体の測位精度を高めるために、高精度3Dハイブリッドシステムで活用されています。

■高精度3Dハイブリッドシステム

車速パルスが入力されているときは、3Dハイブリッドセンサーによって高度差を検出できるため、高精度な測位が可能になります。（高精度3Dハイブリッドシステム）

また、車速パルスの利用が困難な外国車やディーゼル車などでは、車速パルス発生機「ND-PG1」（別売）を接続することにより、3Dハイブリッドシステムを実現できます。（車種によっては、「ND-PG1」を接続できないこともあります。）

■簡易ハイブリッドシステム

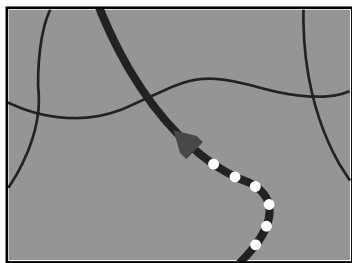
車速パルスが入力されないときは、簡易ハイブリッドシステムで測位します。

簡易ハイブリッドシステムでは、3Dハイブリッドシステムに比べて精度が低くなります。道路の傾斜の影響を受けやすいため、長いトンネルや地下駐車場などでのGPSが長い間受信できない状況では、誤差が大きくなることがあります。

マップマッチング

GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしている場合



本機では、GPSと自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能になります。



・シティマップで道路が表示されていても、その道路をルート探索またはその道路にマップマッチングできない場合があります。

誤差について

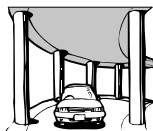
次のような状況のときは、誤差が大きくなる場合があります。

■GPS測位不可による誤差

- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPSによる測位ができないことがあります。



トンネルの中や
ビルの駐車場



2層構造の高速道路
の下



高層ビルの群集地帯



密集した樹木の間

- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星の電波を受信できなくなる場合があります。
 - ・車載のテレビで56チャンネル(UHF)を受信している。
 - ・GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
- GPSアンテナにペンキや車のワックスを塗らないでください。感度が低下したり、電波を受信できなくなることがあります。また、アンテナに雪が積もると感度が低下しますので、除雪してください。

■GPS衛星自体による誤差

- GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 捕捉(受信)できている衛星の数が少ないときは、2次元測位となり誤差が大きくなります。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・
編集操作

設定操作

各種情報操作
VICS・

通信

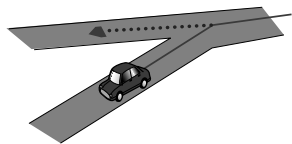
その他の操作

音声操作

付録

■その他の誤差について

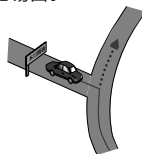
- 角度の小さなY字路を走った場合。



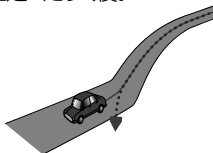
- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



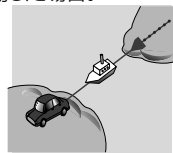
- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



- ヘアピンカーブが続いた場合。



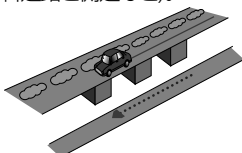
- フェリーや車両運搬車などで移動した場合。



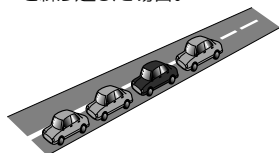
- 砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。



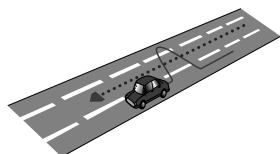
- 道路が近接している場合（有料道路と側道など）。



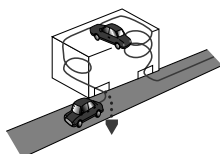
- 渋滞などで、低速で発進や停止を繰り返した場合。



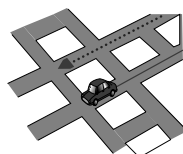
- 蛇行運転をした場合。



- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



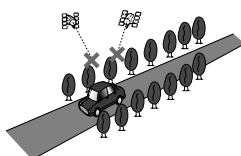
- 基盤の目状の道路を走った場合。



- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



- GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。

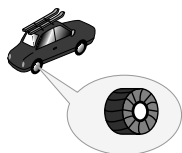


- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。

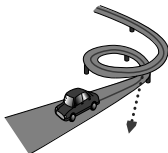
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合。

- 扁平率や径の異なるタイヤに交換して間もない場合。

- チェーンを装着したときや、サイズの違うタイヤに交換した場合。



- ループ橋などを通った場合。



■ 有料・高架道路での誤差について

有料道路を乗り降りするときや高架道路、立体交差の道路を走行するときは、勾配を検知して距離補正を行います。勾配データが収録していない道路では、補正されないため誤差が大きくなる場合があります。

■ 低速時の自転車位置精度について

車種によっては時速数km程度の低速時に車速信号が出力されないものがあります。その様な車種では、渋滞中や駐車場(地下駐車場など)で時速数km程度の低速走行が続くと、自転車位置が正確に表示されないことがあります。

■ 駐車場マップについて

- 車速パルスが接続していない簡易ハイブリッドシステムでは、位置精度が確保できない(上り下りの測位ができないなど)ため、正常に動作しません。
- 以下のような走行状況では、駐車場マップに切り替わらないことがあります。
 - ・ しばらく右左折せずに長距離走行した後に進入した場合
 - ・ Uターンするような方向で進入した場合
 - ・ バック信号が接続されていない場合
 - ・ 時速数km程度の低速で車速パルスが出力されない車種の場合
 - ・ 収録されていない駐車場経由で進入した場合
 - ・ 新設された入口から入場した場合

その他の情報

検索におけるデータベースについて

場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント(位置)が実際のポイントと離れている場合があります。

■ タウンページデータについて

- NTTタウンページをもとに位置データを整備していますが、もとのデータそのものが間違っている場合もあります。また、住所番地が広大な場所やもとのデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示されます。
- 正確な位置に表示されない場所を目的地としてルートを設定したときは、その施設から離れた場所が最終の案内地になる場合があります。

■ 自然物に関するデータについて

- 施設を表す検索ポイントではなく、場所そのものや、山や川などの自然物を表す検索データについては、その代表地点が表示されます。

■ 季節の味覚スポット検索のデータについて

- 実際の農園と離れた場所が表示されることがあります。そのような場合は、その農園を管理している施設が表示されます。

■ 電話番号検索のデータについて

- 電話番号検索のデータとしては、タウンページのデータと、訪問宅（個人宅）のデータが収録されています。
- 訪問宅（個人宅）の電話番号データに収録されていない場合は、町村丁目レベルの代表地点が表示されます。

■ ロゴマーク表示について

- ロゴマークの表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。

■ 営業時間考慮周辺検索について

- 営業時間を考慮するのはATM・駐車場・コンビニ・ファミリーレストラン・ファストフード・ガソリンスタンドのみで、隔週休日、不定期休日には対応していません。また、一部の店舗は対応していない場合があります。
- 営業時間データは、日をまたがないようにデータ収録されているため、閉店が0時をすぎた場合であっても、0時として収録されています。
- 24時間営業は24時間の営業で収録されています。

ルートに関する注意事項

■ ルート探索の仕様

ご注意

- ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると設定されたルートを通れないなどの交通規制に反する場合があります。
- 運転するときは必ず実際の交通標識に従ってください。
- なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。
 - 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
 - ルート探索は100mスケールの地図に表示される道路を対象としています。シテマップにだけ表示される道路は対象となりません。

- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます(本州～北海道などのフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます)。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、全てのフェリー航路が収録されているわけではありません。また、フェリー航路を優先しても必ずフェリー航路が使われるわけではありません。
- 冬期通行止めなどにより通行できない道路を探索すると、エラーメッセージが表示されます。
- 設定されているルートで使用されている入口／出口によっては、乗り降りIC(インターチェンジ)指定の操作ができない場合があります。

■ ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
 - 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに移動してみてください。
 - 回避エリアを登録しても、その場所が回避されないことがあります。
 - 渋滞考慮ルート、有料道路回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
 - 推奨できるルートが6本に満たない場合、何本かが同じルートになることがあります。
 - 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点[※]」付近に立寄地を設定してみてください。
- ※「大きな交差点」とは、細街路(100mスケールでグレー表示の細い道)以外の道どうしの交差点です。

■ ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。このため、立寄地付近でルートが途切れたように見えることがあります。

■ 音声案内について

- オートリルートの場合、元のルートに復帰する案内地点は案内されません。ただし、その地点が右折などで案内が必要な場合は、通常の案内を行います。
- 有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口」と「料金」は音声案内されないことがあります。
- ランドマーク音声案内は、交差点によっては行われない場合があります。

■ 交差点拡大図について

- 2D交差点拡大図は、交差点とその約150m手前の地点を結んだ線が上になるように表示されます。道路形状によっては、ヘディングアップにならない場合があります。
- 第1案内地点の案内地点での交差点拡大図は、表示されないことがあります。

■ ルート候補選択画面での有料料金について

- 特殊な料金体系の有料道路では、正しい料金が表示されない場合があります。
- 料金非対応路線を含むルートの場合は、「〇〇円以上」と表示されます。
- 料金計算ができないルートの場合は、「不明」と表示されます。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 有料道路上およびランプ上からルートを探したときや、有料道路上に目的地や出発地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。

つづく→

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報・操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

■ オートリルートについて

目的地、立寄地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するルートを引きく場合があります。

■ ルートアドバイザーについて

- 登録道が設定されていても、案内地からの距離などの条件で働かないことがあります。また、登録した道を必ず使用するとは限りません。
- オートリルート履歴、抜け道情報があっても、案内地からの距離などの条件で働かないことがあります。またオートリルート履歴、抜け道情報を必ず使用するとは限りません。
- 新しい候補ルートは、元のルートより所要時間および距離が増加するルートが提示されることがあります。

■ 抜け道について

- 細街路の抜け道はルート探索時に優先して使用されることはありません。

VICS情報に関する注意事項

■ FM多重放送について

- VICSセンターからのFM多重放送を使用したVICS情報は、NHK-FMのFM多重放送の電波によって提供されます。
- 一定周期で情報が更新されるため、情報が集まるまで時間がかかります。
- 放送時間は、放送局によって異なります。VICSセンター情報などで確認してください。

■ ビーコンについて

- 有料道路の高架下的一般道を走行中に、有料道路のビーコンを受信することがあります。
- ビーコンアンテナの前に金属などの遮蔽物を置かないでください。
- 大型車と並走しているときなどに、ビーコンを受信できないことがあります。

■ VICSセンターのお問い合わせ先

VICSの概念、計画、またはFM多重放送・ビーコンにより提供されるVICS情報に関することは、(財)VICSセンターへお問い合わせください。

電話受付時間：9:30～17:45(土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く)

電話番号：0570-00-8831(ナビダイヤルでは全国から市内通話料金でご利用になれます)

FAX受付時間：24時間

FAX番号：03-3562-1719(全国)

また、VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数の情報などは下記のホームページでご覧いただけます。

URL：http://www.vics.or.jp/

予報に関する注意事項

予報は、(株)ライフビジネスウェザー発表によるものです。

天気予報、季節予報(紫外線、杉花粉)の発表時刻は、4:00と16:00です。週間天気予報の発表時刻は、11:00と17:00です。最新の予報をご利用ください。

天気予報および週間天気予報は、全国を20km四方の格子状に分割し、分割されたエリアの天気と気温の予報を表示します。

天気予報	約1日分の予報が3時間おきに表示されます。
------	-----------------------

週間天気予報	1週間先までの予報が1日おきに表示されます。
--------	------------------------

地面の色は、天気を20km四方ごとに塗り分けたものです。

雨、大雨、雪、大雪は、以下の降水量を意味しています。

雨	降水量10mm/h未満
---	-------------

大雨	降水量10mm/h以上
----	-------------

雪	積雪量5mm/h未満
---	------------

大雪	積雪量5mm/h以上
----	------------

●大雨や大雪の表現は、災害との関連を表しているものではありません。ご利用の際は、ご注意ください。

季節予報(紫外線、杉花粉)は、1日分の最大値が表示されます。

ご注意

●この予報をもとに遂行された活動において発生したいかなる人物の損傷、死亡、所有物の損失、損害に対しても、パイオニア株式会社と株式会社ライフビジネスウェザーでは、全ての求償の責は負いかねますので、あらかじめご了承ください。



- (株)ライフビジネスウェザーが天気予報を発表する時刻は予告なく変更される場合があります。
- パイオニア株式会社ならびに(株)ライフビジネスウェザーが提供する気象情報は、気象学を中心とした科学技術によって解析したプロダクトです。現状の科学技術では人知の及ばない要素を含んでいるため、局地的な地形などの効果や予想し得ない急激な変化により、現況と予報との差異が現れることがあります。

■天気予報のデータ取得エリアについて

●東日本

北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、千葉、新潟、群馬の一部、埼玉の一部、東京の一部、神奈川の一部、富山の一部、長野の一部

●中日本

山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫の一部

●西日本

滋賀の一部、京都の一部、奈良の一部、和歌山の一部、大阪、兵庫、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄



- 本機では地図表示不可能な諸島やデータ取得エリア範囲外の諸島などは、気象情報の提供範囲外となる場合があります。(一部、地図表示可能な諸島でも、気象情報の提供範囲外となる場合があります。)

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

アメダス情報について

アメダス情報は、気象庁発表によるものです。

データは毎正時に観測されて発表されます。最新の情報（過去1時間以内のもの）をご利用ください。

全国各地のアメダスポイントごとに、下表に示されるデータが色分けされた四角（2D表示の場合）または棒グラフ（3D表示の場合）で、風向・風速が矢印で表示されます。



●アメダス情報を見るときは、地図を20kmスケール以上にしてください。10kmスケール以下で表示していた場合、自動的に20kmスケールに変わります。

表示されるデータについて

データの種類	観測地点の数	表示単位
降水量	約1300カ所	0.1mm単位
気温	約840カ所	0.1℃単位
風向・風速	約840カ所	16方位、 1m/s単位
日照時間	約840カ所	0～60分、 1分単位
積雪量	約300カ所	1cm単位
データ日時	—	毎正時

シティマップ（詳細市街地図） 収録エリア

本機には、以下の都市の詳細市街地図が収録されています。

■整備面積95%以上（435都市）

多賀城市、亘理町、七ヶ浜町、水戸市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、東海村、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町、小山市、下野市、野木町、岩舟町、伊勢崎市、太田市、館林市、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町、さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、美里町、上里町、宮代町、白岡町、杉戸町、松伏町、千葉市、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ヶ谷市、富津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、香取市、山武市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、

調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、射水市、舟橋村、川北町、野々市町、内灘町、昭和町、多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、北方町、坂祝町、熱海市、三島市、焼津市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、函南町、清水町、吉田町、名古屋市、一宮市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、東郷町、長久手町、豊山町、大口町、扶桑町、あま市、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、みよし市、四日市市、木曽岬町、東員町、朝日町、川越町、明和町、彦根市、近江八幡市、草津市、守山市、野洲市、竜王町、豊郷町、甲良町、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、精華町、大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、稲美町、播磨町、太子町、大和高田市、大和郡山市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、和歌山市、太地町、境港市、日吉津村、倉敷

市、玉野市、浅口市、早島町、里庄町、府中町、海田町、熊野町、坂町、松茂町、北島町、宇多津町、北九州市、福岡市、直方市、中間市、小郡市、春日市、福津市、志免町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大木町、糸田町、菊陽町、嘉島町、那覇市、宜野湾市、浦添市、糸満市、豊見城市、北谷町、中城村、西原町、与那原町、南風原町

■整備面積80%以上（52都市）

室蘭市、塩竈市、名取市、東松島市、利府町、桜川市、上三川町、吉岡町、本庄市、小川町、長瀬町、寄居町、南房総市、相模原市、中央市、岐阜市、可児市、養老町、富加町、伊東市、磐田市、豊橋市、桑名市、鈴鹿市、玉城町、愛荘町、泉佐野市、島本町、加西市、福崎町、御所市、葛城市、高取町、大淀町、有田市、岩出市、米子市、笠岡市、広島市、小松島市、琴平町、行橋市、大野城市、宗像市、太宰府市、須恵町、新宮町、大刀洗町、上峰町、みやき町、沖縄市、八重瀬町

■整備面積50%以上（121都市）

北広島市、矢巾町、仙台市、岩沼市、大河原町、富谷町、天童市、中山町、河北町、笠間市、足利市、栃木市、真岡市、壬生町、前橋市、高崎市、渋川市、富岡市、榛東村、越生町、神川町、君津市、匝瑳市、いすみ市、秦野市、松田町、高岡市、滑川市、入善町、羽咋市、かほく市、能美市、鯖江市、市川三郷町、西桂町、忍野村、山中湖村、岡谷市、山形村、美濃加茂市、土岐市、海津市、垂井町、関ヶ原町、池田町、沼津市、富士市、掛川市、御殿場市、裾野市、長泉町、小山町、岡崎市、瀬戸市、伊勢市、志摩市、菰野町、大津市、栗東市、湖南市、京都市、宇治市、木津川市、高槻市、貝塚市、茨木市、和泉市、箕面市、泉南市、豊能町、河南町、姫路市、西脇市、三田市、南あわじ市、淡路市、加東市、たつの市、猪名川町、桜井市、明日香村、海南市、御坊市、湯浅町、美浜町、東出雲町、岡山市、呉市、福山市、和木町、徳島市、藍住町、善通寺市、松前町、高知市、南国市、大牟田市、久留米市、飯塚市、田川市、柳川市、筑後市、大川市、筑紫野市、古賀市、那珂川町、

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

宇美町、桂川町、筑前町、広川町、福智町、
苅田町、鳥栖市、熊本市、荒尾市、合志市、
長洲町、うるま市、南城市、嘉手納町、北中
城村

■整備面積50%未満（595都市）

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市、
帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、
留萌市、苫小牧市、稚内市、美瑛市、芦別市、
江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、
三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、
歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭
市、伊達市、石狩市、北斗市、当別町、七飯
町、八雲町、岩内町、余市町、奈井江町、鷹
栖町、東神楽町、美瑛町、白老町、洞爺湖町、
新ひだか町、音更町、清水町、芽室町、幕別
町、池田町、釧路町、青森市、弘前市、八戸
市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、
むつ市、藤崎町、田舎館村、野辺地町、盛岡
市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久
慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、
二戸市、八幡平市、奥州市、雫石町、岩手町、
滝沢村、紫波町、金ケ崎町、平泉町、大槌町、
山田町、石巻市、気仙沼市、白石市、角田市、
登米市、栗原市、大崎市、蔵王町、村田町、
柴田町、山元町、松島町、大和町、大衡村、
美里町、秋田市、能代市、横手市、大館市、
男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙
市、北秋田市、仙北市、八郎潟町、山形市、
米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、
上山市、村山市、長井市、東根市、尾花沢市、
南陽市、山辺町、高畠町、川西町、庄内町、
福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白
河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松
市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、国
見町、川俣町、鏡石町、会津美里町、矢吹町、
石川町、三春町、広野町、楡葉町、富岡町、
大熊町、双葉町、浪江町、日立市、常陸太田
市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、城里町、
大子町、宇都宮市、佐野市、鹿沼市、日光市、
大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、
那須烏山市、益子町、茂木町、芳賀町、那須
町、桐生市、沼田市、藤岡市、安中市、みど
り市、下仁田町、甘楽町、中之条町、草津町、
東吾妻町、昭和村、みなかみ町、秩父市、飯

能市、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野
町、東秩父村、檜原村、奥多摩町、山北町、
清川村、新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、
新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見
附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五
泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、
南魚沼市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、
富山市、魚津市、氷見市、黒部市、砺波市、
小矢部市、南砺市、上市町、立山町、朝日町、
金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、
加賀市、白山市、津幡町、宝達志水町、中能
登町、福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝
山市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、
越前町、美浜町、高浜町、おおい町、甲府市、
富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎
市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、
上野原市、甲州市、富士川町、身延町、鳴沢
村、富士河口湖町、長野市、松本市、上田市、
飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、
駒ヶ根市、中野市、大田市、飯山市、茅野市、
塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、
軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、
原村、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、
中川村、宮田村、松川町、高森町、喬木村、
豊丘村、池田町、松川村、小布施町、大垣市、
高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、
恵那市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、
下呂市、揖斐川町、川辺町、八百津町、御嵩
町、静岡市、浜松市、富士宮市、島田市、藤
枝市、下田市、伊豆市、東伊豆町、森町、豊
田市、新城市、津市、松阪市、名張市、尾鷲
市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、伊
賀市、多気町、度会町、南伊勢町、御浜町、
紀宝町、長浜市、甲賀市、高島市、東近江市、
米原市、日野町、多賀町、福知山市、舞鶴市、
綾部市、宮津市、亀岡市、京丹後市、南丹市、
井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、南山
城村、伊根町、与謝野町、河内長野市、能勢
町、千早赤阪村、洲本市、相生市、豊岡市、
赤穂市、篠山市、養父市、丹波市、宍粟市、
多可町、市川町、神河町、上郡町、奈良市、
天理市、五條市、宇陀市、吉野町、下市町、
黒滝村、橋本市、田辺市、新宮市、紀の川
市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、広川
町、有田川町、日高町、由良町、印南町、

みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、那智勝浦町、鳥取市、倉吉市、南部町、伯耆町、松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、津山市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、矢掛町、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、平生町、鳴門市、阿南市、吉野川市、美馬市、三好市、石井町、板野町、上板町、高松市、丸亀市、坂出市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、綾川町、多度津町、まんのう町、松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、東温市、砥部町、室戸市、安芸市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、いの町、八女市、豊前市、糸島市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、みやま市、篠栗町、久山町、香春町、川崎町、大任町、みやこ町、吉富町、築上町、佐賀市、唐津市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、杵岐市、五島市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、佐々町、八代市、人吉市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、宇城市、天草市、大津町、御船町、益城町、甲佐町、芦北町、大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、日出町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高鍋町、門川町、鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、伊佐市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、さつま町、姶良市、石垣市、名護市、宮古島市、読谷村

ソリッドシティマップ 収録エリア

● 一般道：

札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京都、川崎市、横浜市、名古屋市、大阪市、京都市、神戸市、広島市、福岡市、北九州市

● 都市高速：

首都高速道路
阪神高速道路
名古屋高速道路
広島高速道路
福岡都市高速道路
北九州都市高速道路

阪神高速道路公団からの ご連絡

阪神高速道路にはネットワークの未整備区間を補完するため、乗継券を受け取り、一般道路を経由した後にその乗継券で再度、通行料金を支払わずに阪神高速道路を利用できる「乗り継ぎ区間」があります。（乗り継ぎ区間ではETCが利用可能）。また、「乗り継ぎ区間」の詳細につきましては、以下をご覧ください。

3号神戸線(京橋・摩耶出入口)⇔5号湾岸線(住吉浜出入口)

4号湾岸線(大浜出入口)⇔15号堺線(堺出入口)

3号神戸線(中之島西出口)→1号環状線(堂島入口)

16号大阪港線(波除出口)→1号環状線(堂島入口)

3号神戸線(中之島西出入口)⇔16号大阪港線(波除出入口)

収録データベースについて

■ 地図データについて

- 日本測地系に対応しています。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(©2010財団法人日本デジタル道路地図協会2010年3月発行)を使用しました。(測量法44条に基づく成果使用承認90-063)
- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の1/2,500国土基本図を使用したものである。(承認番号) 小田原市指令第52号平成10年4月2日承認
- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用したものである。平成12年養建第1902号
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の1/2,500全図を使用し、調製したものである。(承認番号)平10. 近公. 第34号
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1都市計画基本図を使用したものである。(測量法第44条に基づく成果使用承認平成12年度知都発第170号)
- この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。(承認番号15大木建第734号)
- この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号16堀第5417号)
- この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500を使用し、調製したものである。(承認番号東開第111号平成18年2月28日承認)
- この地図は、伊香保町長の承認を得て平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。(承認番号伊建農発229号平成17年7月14日承認)
- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものである。(承認番号:18東デ共041号)
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 18都市基交第478号
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用して調製したものです。(承認番号平成17年津山市使用承認第5号)
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図1/10,000を使用して調製したものである。(長都政第477号平成18年3月28日承認)
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認平成19年3月1日森整第1561号
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第115号平成19年2月15日承認)
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号森整第010634号平成18年10月4日承認)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用したものである。(承認番号平19総使、第24号-10号)
- この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の5千分の1森林基本図を使用しました。(測量法第44条第3項の規定に基づく成果使用承認 平成19年8月8日付、承認番号林政19-482号、茨城県林政課長)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用したものである。(承認番号平19総使、第247号-10号)
- この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の10000分の1の全図を使用し、作成したものである。(承認番号笛まち第12-25号平成19年12月13日承認)
- データ(18国地部公発第334号)を使用したものである。(承認番号情企第590号平成20年3月24日承認)
- この成果品は、高知県が作成した測量成果、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。(承認番号平成19年2月14日付け18高森推第568号)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号平19 林振第404号)
- この地図データの一部は、小樽市長の承認を得て、同市が作成した平成19年度臨港道路竣工平面図を複製したものである。(承認番号) 平21樽港事第33号
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号平18 林振第497号)
- この地図は、東根市長の承諾を得て同市保管の東根市道路台帳図を使用し、調製したものである。(承認番号東建収第8号平成21年5月27日承認)

- この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1・No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号国地企調第180号 平成22年9月28日)

■交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、2010年9月までの独自調査結果に基づき作成したものを使用しています。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

■有料道路料金データについて

- 本製品に使用している有料道路の料金データは、2011年4月1日現在(2010年9月調査時点)のものです。

■VICSサービスエリアについて

- 本製品に収録されているVICSエリアは下記の都道府県が対象となります。
北海道(札幌)(旭川)(函館)(北見)(釧路)、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、福島県、山形県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県、新潟県、富山県、福井県、石川県、愛知県、三重県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、島根県、鳥取県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、長崎県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
- VICSサービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3(地図表示型)表示はできません。

■テレビ局リストのデータについて

- テレビ局リストのデータは2010年11月調査現在のもので、TV放送局の周波数(チャンネル)変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

■訪問宅(個人宅)電話番号データについて

- 訪問宅(個人宅)電話番号データは、日本ソフト販売(株)「Bellemax®」(2010年9月現在)のデータを使用しております。訪問宅(個人宅)電話番号検索では、一部検索または正確な位置に表示できない場合があります。(音

声認識可能な電話番号は上記データを使用しています)

■抜け道データについて

- 抜け道データは、株式会社昭文社提供の渋滞めけみちデータ2006年9月版のデータを使用しています。

■渋滞予測データについて

- 渋滞予測機能の情報は、インクリメントP株式会社からの提供です。

■ソリッドシティマップについて

- ソリッドシティマップにはインクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコ作成の「MAPCUBE®」を使用しています。MAPCUBEデータは、2010年秋向けiPC都市地図データをもとに整備したデータを使用しています。一部、2010年12月までの独自調査の結果を反映しています。「MAPCUBE」は、インクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコの登録商標です。

■その他情報提供元

- NTT情報開発株式会社(2010年9月現在のタウンページデータ)(音声認識可能な電話番号は上記データを使用しています)
- 財団法人交通事故総合分析センター(1999年度統計による危険地帯データ)
- (株)IMJモバイル(2010年10月現在の駐車場データ)
- 監修:夜景倶楽部 縄手真人(夜景コメント・夜景写真)
- 小黒俊雄(写真撮影、百名山・高原植物)
- 加藤庸二(写真撮影、名滝百選)
- 関係各市区町村観光課・観光協会(写真協力、さくら名所・名水百選)
- 米国特許No.4,558,302および対応外国特許
- 観光エリア検索データは、社団法人日本観光協会提供のデータ(2009年10月調査時点)および、株式会社昭文社提供のデータ(2010年9月時点)を使用しています。
- おすすめグルメデータは、株式会社昭文社提供のデータ(2010年9月)を使用しています。



●収録データベースに誤字、脱字、位置ずれなどの表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は保障するものではありません。

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録・操作

設定操作

VICS・各種情報操作

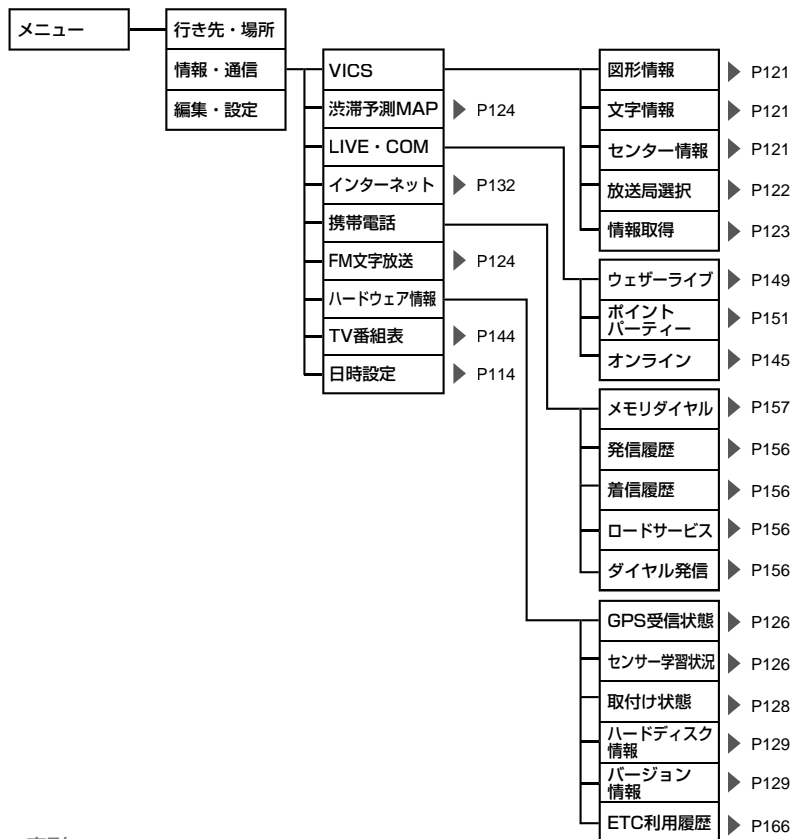
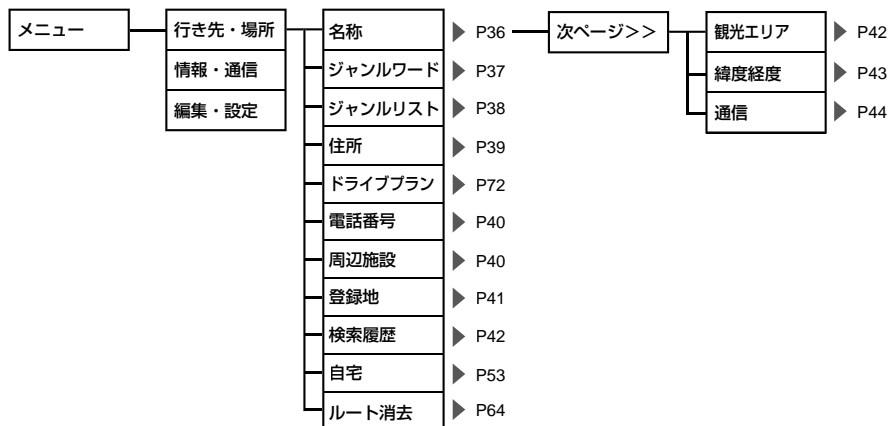
通信

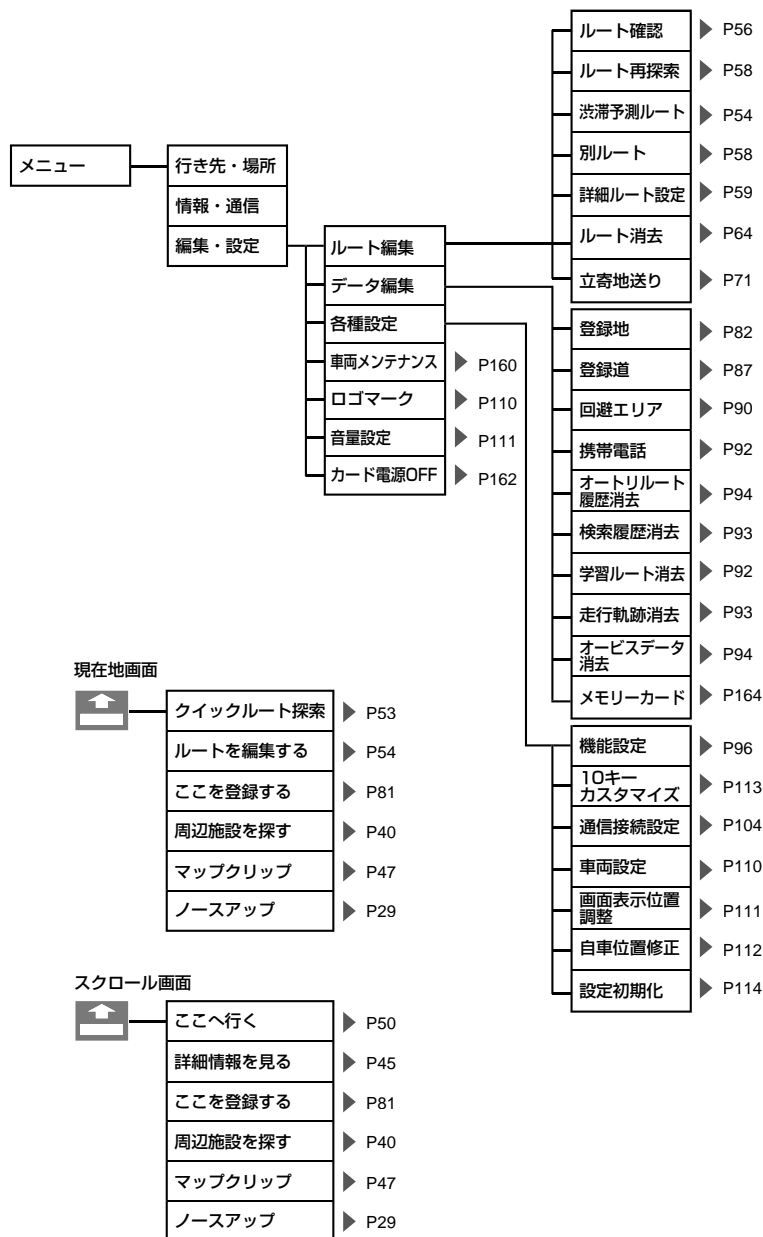
その他の操作

音声操作

付録

メニュー索引





はじめに

基本操作

検索

ルート

登録・編集操作

設定操作

VICS・各種情報操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

用語索引

五十音順

あ行

アドレス	
削除する	142
登録する	139
アドレス帳	142
アメダス情報	148
案内地	66
行き先	
緯度経度	43
観光エリア	42
検索履歴	42
ジャンルリスト	38
ジャンルワード	37
住所	39
周辺施設	40
通信	44
テーマ	39
電話番号	40
登録地	41
ドライブプラン	72
名称	36
ルート探索	50
位置情報(ポイントパーティー・メンバー)	150
イルミネーション	128
インターチェンジ	60
インターネット	103, 132
再読み込み	134
接続する	133
接続を解除する	134
インターネットサービス	
プロバイダ	104
インテリジェントリルート	70
ウィンドウマップ	29
ウェザーライブ	147
取得エリア設定	149
取得データ設定	149
情報取得	149
情報表示	149
ウェブページ	133
ウォッチ機能	153
右左折専用レーン案内	22
衛星位置表示	126
エラーメッセージ	187
エンジンオイルの交換時期	160

お知らせ金額(ETC)	165
オーディオミュート	183
オートハイウェイマップ	22
オートフリーズーム	25
オートリルート	70
オートリルート履歴	

消去	94
オービスデータ	94
オービスポイント	154
オービスライブ	153
オービスROM	153
オフフック/切替ボタン	6, 157
音声案内	172
音声操作	173
音声操作の流れ	175
音声認識語	
基本操作	173
携帯電話操作	179
周辺検索操作	176
場所を探す操作	176
ルート操作	179
AV操作	180
VICS情報	179
音声認識コントローラー	6, 173
音声認識話者学習	102, 183
オンデマンドVICS	122
オンフック/確定ボタン	6, 156
音量	111

か行

回転(地図)	30
回避エリア	90
消去	91
回避エリアを考慮したルート探索	52
回避したい場所	90
学習状況(センサー)	126, 191
学習ルート探索	52
拡大図	66
ドライバーズビュー	27
角度(アングル設定)	30
カスタマイズ	
10キー	113
観光エリアから探す	42
漢字表	169
記号	169
気象情報	149
季節予報	148
取得する	149
軌跡表示	20

機能設定	96	自宅ボタン	6
その他	101	自宅を登録する	80
地図表示	97	シティマップ	26
ルート・案内	98	車検の期日	161
VICS・FM	100	車速パルス	128
基本操作	14	車両情報	160
キャラクター(音声操作)	173	設定する	160
距離/方位/傾斜(3D)の学習度	127	車両メンテナンス	160
キーワード検索	37	ジャンクションの分岐先	33
緊急情報の自動表示	120	ジャンルリストで探す	38
クイックルート探索	53	ジャンルワードで探す	37
区間旅行時間表示	101	週間天気予報	147
グループ分け(メモリーカード)	163	十字カーソル	17, 21
傾斜計	127	住所で探す	39
携帯電話	155	渋滞オートガイド	101, 120
携帯電話情報	92	渋滞・規制情報	120
警報・注意報	148	渋滞考慮オートリルート	62
県境案内	22, 102	渋滞考慮ルート探索	52, 99
現在地画面	20	渋滞情報表示	100
表示させる	24	渋滞チェック親切案内	120
現在地情報表示	20	渋滞ボタン	6, 7
現在地ボタン	5, 6, 7	渋滞予測MAP	124
現在地を登録する	81	周辺施設を探す	40
検索できるジャンル	38	音声操作で探す	176
検索履歴を消去する	93	受信(メール)	139
効果音	85	受信メールメニュー	139
交差点案内表示	100	出発地指定	63
更新間隔	153	順調表示	100
高精度3Dハイブリッドシステム	192	消去	
ここへ行く	17, 50	オートリルート履歴	94
ここを登録する	17, 81	オービスデータ	94
誤差	193	回避エリア	91
故障かな?と思ったら	186	携帯電話情報	92
さ行		検索履歴	93
サイドマップ表示	23	走行軌跡	93
削除(文字)	168	登録地	85
作成		登録道	89
ドライブプラン	72	ドライブプラン	77
メール	140	ルートの学習内容	92
サービスエリア	33	ロゴマーク	111
紫外線予報	148	詳細市街地図収録エリア	200
市街地図	26	詳細情報を見る(検索した場所)	45
市区町村名	20	詳細ルート設定	59
自転車位置修正	112	初期登録	146
自転車マーク	20	ショートカットメニュー	17
施設情報(有料道路)	31	署名	
自宅に帰るルート	53	登録する	109
音声操作で探す	176	自立航法	192

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録操作

設定操作

各種情報操作・VICS

通信

その他の操作

音声操作

付録

さ行つづき		駐車場満空情報	44
スカイシティマップ	26, 27	調整・補正	
スカイビュー	27	音声認識話者学習	183
杉花粉予報	148	音量調整	111
スクロール	21, 24	画面表示位置調整	111
スクロール画面	21	自転車位置修正	112
図形情報(VICS情報)	121	メモリーカードフォーマット	164
スケール	25	ツインビュー	28
スケール表示	25	通信接続設定	103
スタートメニュー	15	訂正ボタン	6
スペース	168	デジカメリンク	83
接続設定	103	データ編集	82
接続パスワード	105	デモ走行	57
接続ID	105	テレビ 音声で操作する	180
セーフティインフォメーション	22	天気予報	147
全角	168	天気予報表示	98
前後G/回転速度計	127	電源電圧	128
センサー学習状況	126	転送(メール)	139
センター情報(VICSセンター)	198	添付(ファイル)	140
センサーメモリーのリセット	191	添付ファイル	
全ルート再探索	70	削除する	143
走行軌跡自動消去	98	開く	140
走行軌跡表示	98	編集する	143
走行軌跡を消去する	93	電話番号で探す	40
走行道路名	20	音声操作で探す	176
送信(メール)	140	電話をかける	156
挿入(文字)	168	音声操作で	179
測位状態	126	登録された電話番号へ	157
ソリッドシティマップ	27	メモリダイヤルから	156
た行		到着予想時刻速度(一般道)	99
ダイヤル発信	156	到着予想時刻速度(有料道)	100
タウンページデータ	205	登録	
立寄地	59	アドレス	141
位置を修正	63	回避したい場所	90
先送り	71	自宅	80
削除	60	署名	109
追加	59	通りたい道路	87
並べ替え	60	ポイントパーティーのメンバー	153
立寄地指定	59	登録地画面表示	85
探索条件	58	登録地から探す	41
短縮ダイヤル	40	登録地の画像	85
地図色切替	98	登録地の効果音	85
地図画面		登録地の名称	82
表示方法を変える	26	登録地のヨミ	82
地図で探す	36	登録地を消去する	85
着信履歴	156	登録道	87
駐車場情報マーク表示	101	消去	89
駐車場マップ	21	編集	88

ドライバーズビュー	27	分岐先	33
ドライバーズビューウィンドウマップ	29, 97	別ルートボタン	7
ドライブプラン	72	ヘディングアップ	29
確認する	76	変換	169
作成する	75	変更	
実行する(または実行中)	76	自宅に変更	80
消去する	77	登録地の位置	82
編集する	77	登録地のグループ名	86
取付け位置	128	ナビゲーションの機能設定	96
取付け角度	130	編集	
な行		オートリルート履歴	94
ナビゲーションのしくみ	192	回避エリア	90
入力(文字)	167	登録地	82
入力パレット	167	登録道	87
任意保険の期日	161	ドライブプラン	77
抜け道情報	22	目的地や立寄地	63
抜け道表示	22, 98	返信	139
ノースアップ	29	ボイスヘルプ	174
ノーマルビュー	21, 27	ポイントパーティー	150
乗り降りIC	60	開始する	151
は行		参加する	151
ハイウェイモード	29, 31	終了する	151
パーキングエリア	33	初期登録	146
パーキングブレーキ	128	設定を変更する	152
パスワード(ポイントパーティー)	152	方向指定	83
バックカメラ	129	放送局(VICS情報)	122
バック信号	128	方面案内表示	21
発信履歴	156	保存する(メモリーカード)	162
発話するタイミング	173	ま行	
ハードウェア情報	126	前払い料金(ETC)	165
ハードディスク情報	129	マーク(登録地)	82
ハンズフリー通話	156	マップクリップ®	47
ビーコン	120	マップマッチング	193
ビーコン情報の自動表示	120	未送信メール	141
ビーコン即時表示	120	道のり・到着予想時刻表示	99
ビーコン即時表示時間	120	ミュージックサーバー	
ビーコンユニット	129	音声で操作する	181
非表示(ロゴマーク)	111	無変換	169
ファイルを添付する	141	名称で探す	
フェリー航路使用条件	99	基本的な操作	15
フォーマット(メモリーカード)	164	ショートカットメニュー	17
ブックマーク	135	スタートメニュー	15
削除する	135	メニュー	36
踏切案内	22	メモリダイヤル	157
ブラウザ画面	132	並べ替える	158
ブラウザメニューの操作	134	メール	
ブレインユニット	114	削除する	139
プロバイダ	104	作成する	140

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録操作

設定操作

各種情報・VICS操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

[illegible]

	利用履歴	126, 166
	ETCユニット	67, 165
F		
	FM多重チューナーの設定	101
	FM文字放送	16, 124
G		
	GPS	126, 192
	GPSアンテナ	128
I		
	IPアドレス	105, 107
J		
	JIS第二水準	169
	JPEG形式	84
	jpg	84
L		
	LANカード	103
	LIVE・COM	145
	設定	145
	ユーザー登録する	145
	退会する	146
	契約を確認する	147
M		
	MD 音声で操作する	180
	MP3ディスク 音声で操作する	180
P		
	Proxyサーバー	105
S		
	SSL	134
T		
	TV番組表	144
U		
	URL	135
V		
	VICS/FM多重チューナー	116
	VICS情報	31, 116
	VICS情報提供時刻	20, 118
	VICS情報の表示形態	117
	VICS情報表示対象道路	100
	VICS情報マーク	118
	VICS情報を見る	121
	VICSとは	116
	VICS用ビーコンユニット	120
	VICSレベル3	118
W		
	WMA 音声で操作する	180

はじめに

基本操作

検索

ルート

編集・登録操作

設定操作

各種情報・VICS操作

通信

その他の操作

音声操作

付録

地図記号一覧

記 号	意 味	記 号	意 味	記 号	意 味
	高速道路・有料道路		空港・飛行場		スポーツ施設
	一般国道		ヘリポート		その他スポーツ施設
	主要地方道		フェリー乗り場		海水浴場・プール
	一般都道府県道		灯台		ヨットハーバー
	一般道		工場など		自動車学校
	細街路		警察署		牧場
	鉄道		消防署		城・城跡
	県境		病院・保健所		神社
	海・川・湖沼		公民館・公共図書館		寺
	緑地（ゴルフ場・公園など）		郵便局		墓地
	施設		NTT		タワー
	駅・駅舎・駅ビル		小学校		温泉
	インターチェンジ名（青） ランプ名（青）		中学校		山岳
	交差点名（黒）		高校・その他教育施設		指示点
	一方通行（シティマップのみ）		高専		教会
	ランプ出入口 （紺：入口 赤：出口）		大学		キャンプ場
	インターチェンジ （5kmスケールのみ）		デパート・スーパー		テニスコート
	サービスエリア		D I Yショップ		乗馬クラブ
	パーキングエリア		ホテル		ボウリング場
	駐車場		ホール・劇場・文化会館		観光船乗り場
	道の駅		公園		マンション（シティマップのみ）
	料金所		遊園地・テーマパークなど		
	トンネル出入口		動物園		
			植物園		
			水族館		
			美術館・博物館		
			野球場・スタジアム		
			体育館		
			競馬場		
			ゴルフ場・ゴルフ練習場		
			スキー場		
			モータースポーツ		

※ 地図データの整備上、通常の地図とシティマップでは、道路種別色が異なる場合があります。

※ 地図の回転などにより、文字どうし、あるいは文字と記号とが重なる場合があります。

※ 車の進行方向によって、交差点名が地図上の表記と実際の表記で異なる場合があります。

※ 地図記号は、実際に地図に表示されると記号と若干異なる場合があります。



※ 記号の色は印刷インクの関係上、実際の色とは異なる場合があります。



CRA4490

PRINTED WITH
SOY INKこの説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

<各窓口へのお問い合わせ時のご注意>

「0120」で始まる  フリーコール および  フリーコールは、携帯電話・PHSなどからはご使用になれません。
また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。**ご相談窓口のご案内** ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口 ● 商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口**カスタマーサポートセンター**

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

●カーオーディオ/カーナビゲーション商品

電話:  **0120-944-111** 【一般電話】 **044-572-8101** FAX: **044-572-8103**インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

●カーナビゲーションのネットワーク接続(携帯電話、Bluetooth接続は除く)

電話:  **0120-702-383** 【一般電話】 **044-572-8070** FAX: **044-572-8103****カーナビゲーション「訪問宅電話番号検索機能」に関するご相談窓口****「訪問宅電話番号検索機能」に関する個人情報の削除等の受付窓口**

受付時間 月曜～金曜 9:30～12:00、13:00～17:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話:  **0120-817-088****修理窓口のご案内** ※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の「故障かな?と思ったら」を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名、②ご購入日、③故障症状を具体的にご連絡ください。

修理についてのご相談窓口 ● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合**修理受付窓口(沖縄県を除く全国)**

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話:  **0120-5-81028** 【一般電話】 **044-572-8100** FAX:  **0120-5-81029**インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/repair/>

※家庭用オーディオ/ビジュアル商品はインターネットによる修理のお申し込みを受付けております

沖縄サービス認定店(沖縄県のみ)

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話: 【一般電話】 **098-987-1120** FAX: **098-987-1121****部品のご購入についてのご相談窓口** ● 部品(付属品・リモコン・取扱説明書など)のご購入について**部品受注センター**

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00(日曜・祝日・弊社休業日は除く)

電話:  **0120-5-81095** 【一般電話】 **044-572-8107** FAX:  **0120-5-81096**

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.044B

パイオニア株式会社

〒212-0031

神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

© パイオニア株式会社 2011

< KAMFF > < 11F02101 > < CRA4490-A >